臺灣日日新報 夕刊
六月二十八日
夕刊定價一部二錢

銘酒 楓白鹿

北平また動亂の氣勢
怪鐵甲車が現はれ 城內に侵入を企つ
百餘の武裝兵も侵入の氣配
廿七日夜から遂に戒嚴令

【北平二十八日發聯合至急報】二十七日深更北平永定門に突如所屬不明の鐵甲車出現城內に侵入の氣勢を示した爲城內の官憲は極度に狼狽、直ちに非常警戒に就いた。更に豐臺附近には百數十名の武裝部隊が城內に侵入の形勢を示したので公安局當局は二十七日午後十一時東西南北の城壁十二ヶ所の城門を閉鎖戒嚴令を宣布した

【北平二十八日發電通至急報】今曉二時北平市內に突如數十名の便衣隊が蜂起し公安局襲擊の擧に出たため、保安隊と衝突し遂に戒嚴を見るに至り戒嚴令が下された

吳佩孚部下の陰謀か

【北平二十八日發聯合至急報】二十七日夜來の戒嚴令で市中の交通は全く遮斷されるに至つた。右戒嚴令宣布の理由は判明しないが一說に依れば市外豐臺附近に突如便衣隊が蜂起した爲であると云ひ、又一說に依れば吳佩孚部下白堅武が數百名を率ゐ市內に侵入クーデター敢行を計畫してゐたがこれが漏れた爲とも云はれる

白堅武軍が豐臺驛占領
舊東北軍の萬福麟軍と衝突

【北平二十八日發聯合至急報】吳佩孚部下の白堅武部隊は二十八日朝豐臺驛を完全に占領した

【北平二十八日發聯合至急報】吳佩孚部下の白堅武部隊は二十八日朝來北平永定門外に於て舊東北軍萬福麟軍と衝突目下交戰中

【北平二十八日發聯合至急報】白堅武部隊約二千名は北平城の內外に潛伏してゐたが二十七日夜に至り一齊に蜂起暴動を起すに至つた、一方之れが防禦に當つてゐる萬福麟部隊も形勢の如何では潰走の虞れあり北平の治安は全く保障し難い狀況に陷るものと憂慮されてゐる

支那軍の內訌とし 干渉行動には出ぬ
我が駐屯軍の方針

【北京二十八日發聯合】我が駐屯軍は今次の事變に對しては事件は專ら支那軍自身の內訌に過ぎぬとの立場を堅持し何等干渉行動に出ない方針である、但し北平城內の治安に萬一の事あれば、直ちに出動すべき物々しい緊張振りを示してゐる

北平發列車 運行中止

【北平二十八日發電通】豐臺における兵變のため今朝北平發天津行列車は豐臺で運行中止となつた

正陽門驛員 全部逃走
北平豐村間連絡 一切不通

【北平二十八日發聯合】北平正陽門驛では豐臺事件發生と共に驛長以下驛員は全部逃走を開始した、一方事件と共に北平、豐村間の連絡は一切不通となつた

北平の日本人小學校休校

【北平二十八日發聯合】今回の北平騷動に依り北平の日本人小學校は二十八日休校に決した

定例閣議

【東京二十八日發】二十八日の定例閣議は午前十時二十分首相官邸に開會、岡田首相以下全閣僚出席先づ廣田外相より察哈爾問題に關し其後の經過を說明し察哈爾問題は無事解決した旨の南司令官よりの電報を披露し去る二十六日ユレネフソ聯大使との會見內容に關し日滿ソ三國國境地方の紛爭防止及び警備の方法に付き種々協議した結果國境紛爭協定共同委員會を設置することに就ては日ソ兩國間に於ては主義上意見の相違なきことが明かとなつた依つて兩國より夫々具體案を作成して具體的協議を進めることに基礎的諒解が成立した旨を報告して各閣僚の諒解を求めた、尚林陸相の滿洲國視察報告は午後一時半より開催の內閣審議會第三回總會席上に譲ることとし午前十一時半散會

勸銀臺中出張所 支店に昇格か
八月十日の總會に附議

【東京二十八日發】日本勸業銀行は八月十日株主總會を開催勸銀臺中出張所の支店昇格案を附議する

增稅に依らぬ新財源 大藏省が捻出に大童
特別會計の減債基金分擔などで 三千萬圓以上を出さうと

【東京二十八日發】大藏省では明年度豫算編成に當り公債發行額を出來得る限り減額せしむべく目下增稅に依らざる新財源の捻出策に腐心して種々調査研究中であるが、その方法としては既に內田藏相、鐵道、遞信、專賣各特別會計の分擔を本年度同樣要求する外に新たにこれを朝鮮、樺太、關東州各特別會計にも要求し、千二百萬圓程度の一般會計における負擔を輕減せんとする案の如き諸方策に依つて增收を期し少くとも三千萬圓を超ゆる財源の負擔輕減を計るべく意圖してゐる

一、各特別會計の減債基金分擔、朝鮮、樺太、關東州より約千二百萬圓、鐵道、遞信、專賣に本年度同樣二千七百萬圓程度
一、國有財產の整理七百萬圓以上
一、印紙收入、刑務所收入、山林收入等の增收
一、[illegible]、[illegible]等の納付金增徵
一、[illegible]他における手數料の增徵
一、政府貸付金の整理[illegible]
[illegible]て一般會計よりの補充金を減額して計上する筈である

特別會計も後廻しにせず編成
概計の提出を督促

【東京二十八日發】明年度豫算編成方針における特別會計の概算提出期は八月二十日限とされてゐるが今回大藏省は一般會計との關聯に就て特に編成方針に一項目を設け努力することになつてゐるので例年の如く特別會計なるが故を以てその查定を後廻しにする事なく一括して綜合的に編成を進むべく各省に對して一般會計同樣特別會計に就ても速かに概計を提出するよう督促を發してゐる

綜合的豫算編成の 實を擧ぐべく努力
要求概算書を交換して 緩急を計り豫算を合理化

【東京二十八日發】[illegible]課長を招き、先づ津島次官より編成方針の大綱を說明して各省の協力を求めて後、賀屋主計局長より我國財政の現狀につき青木理財局長より公債政策に關し夫々詳細なる說明あつたが、當日大藏當局より說明したる重點は要するに今日の我國の財政が現在の赤字を急止むを得ざる經費の膨脹に基くとは言へ、公債發行額が歲入の大部分を占め此の勢を以て進む時は將來如何なる財政上の窮況に直面するやも知れない故に各省協力して何等かの方策を講ずることが肝要であると言ふにあり、各省とも大藏省の方針を諒として今後俱にこの綜合的豫算編成の實を擧ぐべく努力することとなつた。[illegible]

內務次官 正式に決定
同時に地方長官も

【東京二十八日發】內務次官の更迭に伴ふ異動は二十八日の閣議で左の如く正式決定發令された

任內務次官（一等）　內務省警保局長　赤木朝治
任內務省警保局長（一等）　宮城縣知事　半井清
任宮城縣知事（一等）　沖繩縣知事　井野次郎
任沖繩縣知事（二等）　兵庫縣總務部長　蔵重久

憲兵隊本部と分隊を檢閱
田代憲兵司令官

田代憲兵司令官は二十八日午前八時基隆着の[illegible]で來臺臺北憲兵隊本部、臺北憲兵分隊に到り諸施設を巡視、隊長、古賀臺北分隊長、平林臺北分隊長から夫々所管事項に關する報告を聽取後揮毫、教練等の檢閱を行ひ午後三時檢閱を終つたが、午後六時から南司令官官邸に於ける招宴に臨み二十九日には基隆分隊檢閱のため自動車で基隆へ向ふ筈

ラ佛外相と イ氏が會談
フ氏からコミュニケ發表

【パリ二十七日發電通】ローマから再びパリに來た英國國際聯盟イーデン無任所相は二十七日午前十一時四十分よりフランス外務省においてラヴァル佛外相と會談を開始したが午後會談終了後ラヴァル外相は左のコミュニケを發表した

英佛兩國政府は二月三日のロンドン宣言中に言及されたる諸問題の解決を急ぐため今後外交機關を通じて最善なる交渉手段の決定に努力することとなつた、佛首相の會談においてイーデン氏はエチオピア問題に關するイタリー首相との會談內容を佛首相に報告した

漫畫 やきもち屋のトリちやん (55)　松下井知夫

その日その日

○北平に戒嚴令、怪鐵甲車の出動を見る、せつかく鎭まつたのを突つき壞す氣か

○妙な動きがチラホラ支那側に見える、やけくその無茶苦茶だらうが大事は小事からよく爆發する

○今日經月の結果が、如何どんな結果を見たかは、よくお解りの筈だ、夕々くどいや

○[illegible]の陳情に一大事とあつては、北支那以上、東洋の平和確保のためにも見のがせない

○[illegible]

○[illegible]

○[illegible]

○警察の事件は正に一般の法律と同時に我が司法部に取つては罪の恥重を作成するチャンス

○憲兵があれ程の地盤に對し、あの程度の被害復舊策が、何といふのだらう、大藏省の認識不足にも程がある——

○地元から陳情電報くらゐ飛ばす位打ちは、充分にあるやうだ

○然かしても、女子教育の目標から「時代」がさせる程度でもあるンだが……

人事

▲堀三太郎氏（臺灣製糖社長）二十九日內地へ
▲立花定氏（日本興業銀行理事）二十七日臺中より來北（鐵道ホテル）二十九日內地へ
▲赤井清次氏（日新寫眞館）二十九日虎尾へ歸る
▲横山長七氏　二十六日來北（鐵道ホテル）
▲新原彥三氏（近海郵船臺灣支店長）二十九日午前八時二十六分來北
▲鈴島庶道氏（臺灣合同電氣會社重役）二十八日來北（朝陽號）
▲福迫東亮氏（內外食品會社臺灣出張所長）二十八日來北（朝陽號）

無絃琴

ジュノウ號は何處までも災禍で、停船約七十日間の損害は大凡十四萬圓くらゐに達するだらうとの事。[illegible]はだか傭船と云つて船だけ借りる場合を除いては船員の給料も食費も傭船料の中に加算されてゐるものです▲その上世間の人は知るまいが、今度のジュノウ號の場合なんかは不可抗力として恐らく傭船料は停船期間は支拂はずに濟むかも知れない、且つ停船してゐたので石炭は不用だし、七十日間停つてゐたところで何程かかつてゐるもンですか」

朗らかな人生 (81)
溜息（二）
光岡靜夫作　田中比左良畫

「彼女があんなに怒るんだつたらあんな悪戯をよせばよかつた、なあんて馬鹿な事をしちやつたんだらう。」

栗山君は獨り呟いた。其の時の足は重い。彼が自分の部屋に入つて來ると、早やくも牧野君が來て楠井君の寢臺をぼしてゐた。

「只今、栗山！お前早やかつたなー」

「うん、楠井の病氣が心配だつたもんだからなー、お前今迄どうしてゐたんだ?」

「競爭が終つて、[illegible]をぼしてゐるたんだよ。」

彼女と會つてゐたとは、此の場合言へなかつた。

「おーい、楠井！具合はどうだい?」

栗山君は親切な手を差伸ばして言つた。

「有難う、少しや好いよ、で、餘興面白かつたか?」

「僕等のクラスにも藝人が多いのには驚いたよ。」

「全くだ、島田ノンキなトウサンの浪花節なんてどうだ。米若そつくりぢやないか。」

「奴さんが、あんな隱し藝があるとは僕も今迄知らなかつたよ。あれでキミ年齡が五十五だよ」

「ヘヘ……、所で栗山！お前も上手だつたな」

「馬鹿言へ、僕は最初からアガつちやつた。臺詞も所作事も、みんな忘れちやつて、ウロ〳〵してゐたよ」

「そしてお前、ハハ……公園のベンチに腰かけようとして、[illegible]全く滑稽だつた。[illegible]ヘヘ……」

[illegible]

楠井君は笑ひながら眼を輝やかした。

「俺かい、フフン……」

「猿廻しの眞似だつたんだよ。あの猿何處から借りて來たんだい。」

栗山君は、楠井君の言葉を受けて、急く牧野君に投げた。ストライク。

「高砂寺の從兄弟の家から持つて來たんだよ。」

「あの猿廻しの裏綱つちう一遍やつて見ろよ楠井の病氣が心配にさ、なー、楠井！」

「さうだよ、やつて臭れ」

「嫌だなー」

「何が嫌だ。おーい牧野！やつてみろ」

栗山君は威張つてゐる。強制的だ。まるで暴力團の親分みたいだ。

「さあーア、腰拔け猿の親から初まり、ウウン、猿公よ、何だい、おお、お客さんから一錢貰いてからか、ヘア、どうも有難う、さあーアさあーア、後もんどり遊落し、月の輪遊び、手毬の猿の飛び遊びーーと言ふんだよ」

「ヘヘヘ……」

「面白い。今度は高中寺は貴樣の泊といふのをやれよ。」

「栗山！酷いぞ。僕にばつかりやらしてさ。」

「後から、奢つてやるからさ。」

「そりや、本當か?」

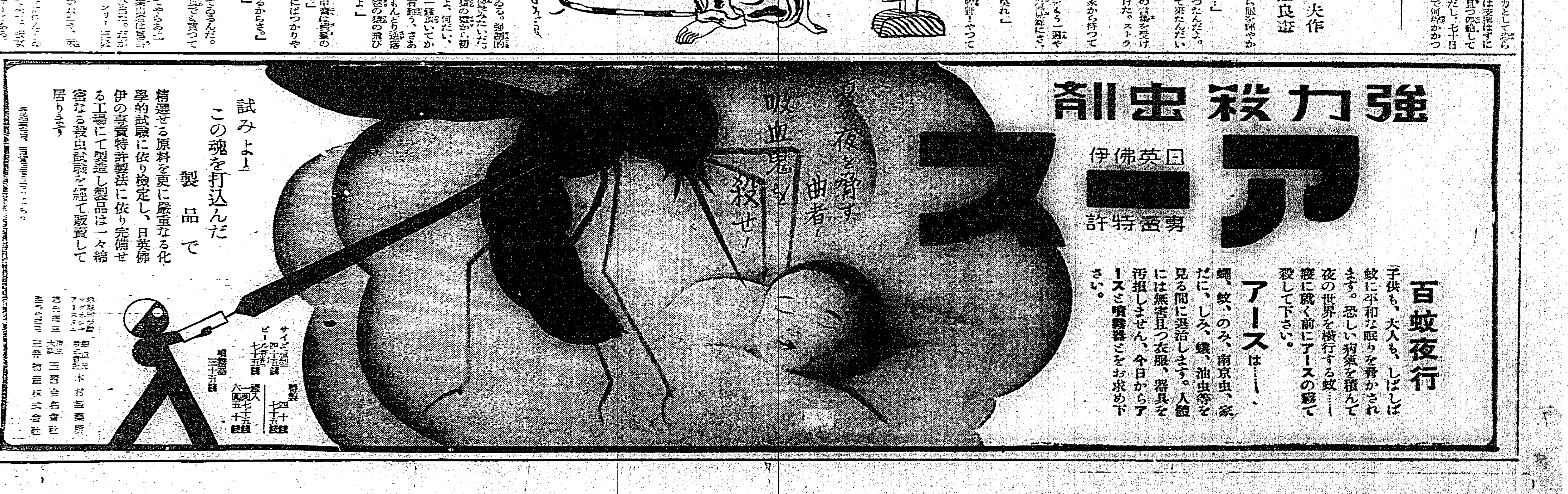
「本當だとも」

「僕も今病喉が乾いてゐるんだ。栗山！濟まんが、西瓜でも買つてきて臭れんか。」

「よーし、買つてきてやらあ。」

寄人には適わん。栗山君は直ぐ財布を持つて戸外へ飛び出た。だが其所で、財布にはオンリー二錢だけ。

[illegible]



臨海道路(花蓮港廳下)豪雨で七ケ所山崩れ
電話線が切斷、自動車も不通

二十七日午後八時頃から一時間に亙つて花蓮港方面に二十三ミリ程度の降雨があつた爲め同廳下新城、グークツ間の臨海道路七ケ所に山崩があり電話線は切斷不通となり自動車の連絡も杜絶した花蓮港廳電話局より工夫を現場に急派して電話線の復舊作業に努力して居るので二十八日午後五時迄には復舊の見込である

福岡、關門一帶に近來稀な豪雨
山陽線も下關市外で不通

【福岡二十八日發】福岡から關門一帶に亙り二十七日夜から二十八日朝に掛け近來稀な豪雨襲來し到る處に崖崩れや浸水を見、八幡驛附近では街路上出水三尺、電車外で崖崩れの爲め遂に運轉不能となつた、[illegible]の運轉不能に陷り山陽線も下關市[illegible]

督府廳舍の火災の原因は　フイルムの自然爆發
廿八日—警務局から發表

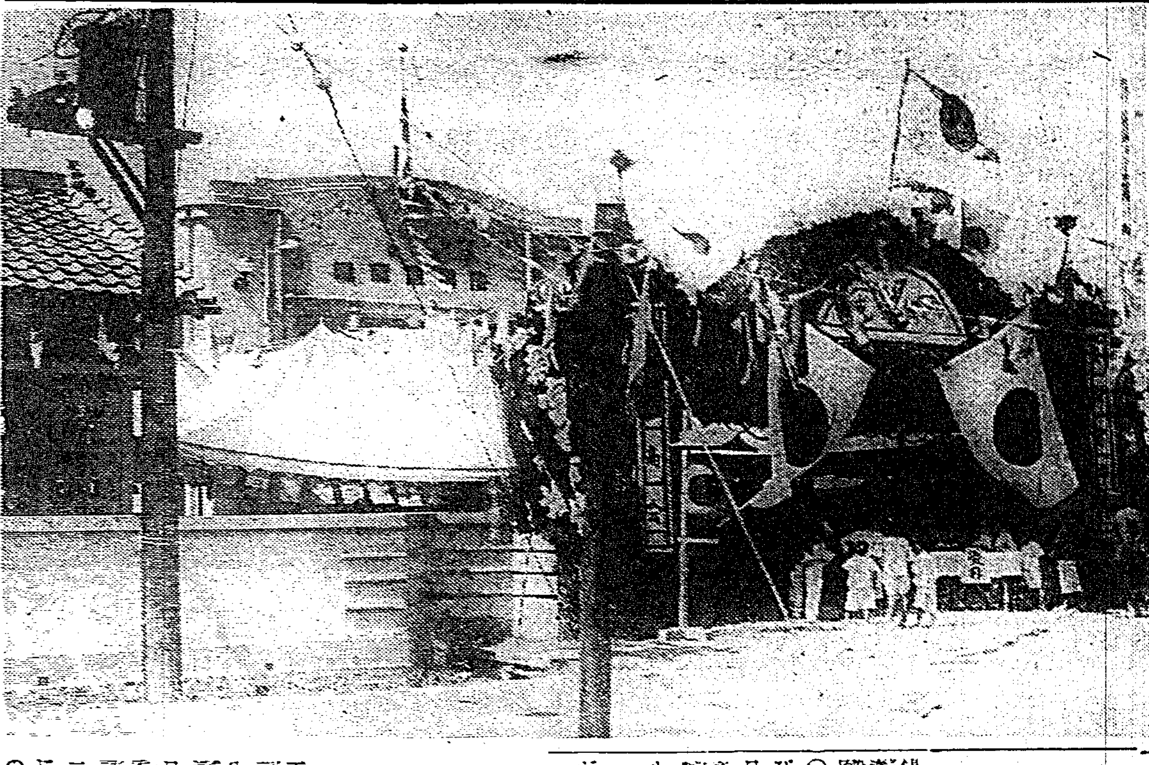
總督府廳舍の火災に就て警務局は二十八日左の通り發表した

五月二十一日の總督府廳舍の火災の原因は凡ゆる事情を精査した結果活動寫眞フキルムの自然爆發に因るものと斷定し得るに至つた、發火場所は廳舍四階西南隅六角室である事は火災を早見した人々の言を綜合して間違ない處はれる、同六角室には寫眞材料の藥品中には可燃性のものが少くないが自然

發火性 のものは無いと云つてよい、然るに同六角室内に臺灣婦人慈善會所有に係る活動寫眞フキルムが煉瓦張床上に[illegible]寫機[illegible]と共に古柏に入れ放置してあつたことが判明し該フキルムは恐らく明治三十八年頃購入されたもので約三十年間を經過して居る、然るにフキルムは保管方法宜敷を得ざるときは約十年位にして化學的變化に依りニトロセルローズ化し綿火藥と同様の危險性をもつに至り十五年位すると自然發火の虞れがある、殊に金屬性のものと併存すると其の危險性が多い又梅雨の如き

多濕の 時季には一層自然を促進し内地に於ても五、六月頃フキルムの自然爆發は敢て珍しくない、フキルムが自然するときは相當の爆音を發するを例とすると云ふ事が中央研究所で證明せらるるに至つたので彼此考察して見るとフキルムが三十年經過して居ること[illegible]と[illegible]機械と共に格納しありたること、當時降雨打續き多濕の時季たりしこと、發火場所附近に於て夜勤中の三名が何れも爆音を聞知したること等フキルムの發火條件を全部具備し發火原因がフキルムの自然爆發であることは之を斷定するに充分であると認めらる、失火、放火、[illegible]に就て充分

取調べ られたが嫌疑をかくべきものはなかつた、將來フキルム其の他危險性の藥品類を保管せらるる向に於ては其の保管方法に充分注意を用ゐられ災害豫防上遺漏なき[illegible]期し[illegible]度い、又官公署銀行、會社等の如く多數の人が勤務する所では非常時に備ふる爲め非常勤務規程の如きものを作つて置き而も時々訓練して置く必要がある[illegible]と思はれる



臺灣神社月次祭

臺灣神社に於ては二十八日午前八時より月次祭執行同四十分終了した[illegible]

少年血盟團に判決言渡す
檢事の求刑通りに

【福岡二十八日發】少年血盟團[illegible]に對し二十八日午前九時四十分福岡地方裁判所中村裁判長から左の如く檢事求刑通り判決言渡しがあつた(何れも假名)

〈殺人豫備、强盜豫備罪〉
懲役八月(未決通算六十日)　菅野[illegible]
懲役六月(未決通算六十日)　伊勢[illegible]
同(同)　小山[illegible]
同(同)　高川[illegible]
右の内菅野、伊勢、小山、高川の四名は三年間執行猶豫
懲役一年以上二年六月(未決通算九十日)　五十嵐[illegible]
懲役一年以上二年(未決通算六十日)　[illegible]
〈殺人豫備罪〉
懲役一年以上二年(未決通算六十日)　山田中[illegible]

全臺北と高商が野球試合

全臺北軍と臺北高商の野球試合は二十九日午後一時から圓山球場で開催、なほ三十日は午後一時半から同所に於て第二回戰を行ふ[illegible]

藝姐孃八十名がレビューの猛練習
臺博南方館に上演せんと

臺灣始政四十周年記念の博覽會を目前に控へモダン大稻埕に相應しく博覽會の特設館たる南方館を飾るべく[illegible]の[illegible]お座敷の[illegible]で南國の名花藝姐[illegible]姐孃八十名はまる五月上旬から餘興として上演するレビューを[illegible]午後の一時から[illegible]になり白シャツがすつかり濡れるまで[illegible]

見てゐて もハラ〳〵する位にレコードにステップをあはせて[illegible]

[illegible]の様な[illegible]の先生に向けてアンチ大根足をふうわりと空間になだらかな曲を描いてゐる。[illegible]は初めてのレヴューでありまするか、その方は未だ不明ですが[illegible]

出來ませ んから四十名宛にして[illegible]

[illegible]と云ひませうか[illegible]どうもうまくゆかないので困ります、[illegible]なのは小妹と淑女の二人ですが他の者も又それに負けず上手になつてゐます
[illegible]花、[illegible]十八歳女[illegible]

試演する といふ[illegible]七月五日には鐵道ホテルで[illegible]グの一節である(寫眞は練習ぶり)

情夫と共謀して繼子二人を毒殺
控訴審の續行公判で專門家の再鑑定に決る

情夫と共謀し故意に二人の繼子を毒殺した高雄州潮州郡枋寮庄水底寮[illegible]二八王金龍(三)同特[illegible]許氏[illegible](三)の兩名に係る殺人死體遺棄及び[illegible]事件の控訴審公判が二十八日午前八時半より高等法院[illegible]部高諸裁判長、二反田、[illegible]陪席判官係、伊東檢察官立會[illegible]、安里、小山、[illegible]辯護士

立會の 下に再開された[illegible]が本件の犯罪事實は被告等が昭和七年九月頃[illegible]の後妻となり繼子秀猫(八)、[illegible](四)と共に[illegible]同棲することとなつたが、[illegible]は嫉妬心深く且短氣で常に[illegible]の[illegible]に反し夜は相被告王とは[illegible]より相[illegible]遂に王は繼子兩名を毒殺し水中に投じて[illegible]した如く装はしめたならば[illegible]され、二人は晴れて夫婦となれるものと三月八日兩名共謀し毒草[illegible]の液汁に砂糖を混じて二人の繼子に飲ませて殺害同月夕

刻死體を麻袋に入れて同庄水底寮三二九先甘蔗畑の古井戸中に投込み犯罪の隱蔽を圖つたものである

去る六月八日の開廷[illegible]の[illegible]官は王金龍に死刑、[illegible]氏[illegible]に無期懲役を求刑、辯護士より[illegible]に[illegible]無罪論あり、十四[illegible]判決言渡しの豫定であつたが、公判再開の必要を認め再開されたもので、先づ[illegible]名を取調べた[illegible]臺北帝大[illegible]部に就き 裁判長は[illegible]に事情を

訊問し たる後 安里、小山兩辯護人は[illegible]びに死後經過時間、[illegible]物、[illegible]等に就き[illegible]の再鑑定の申請あり合議の結果採用と決定同十一時半閉廷、再鑑定[illegible]期日は未定であるが[illegible]にて[illegible]その判決は[illegible]されてゐる

市營新富町市場
けふ落成式
店舖は三十五

工費二萬七千圓を投じて[illegible]の新富町[illegible]小賣市場[illegible]は二十八日午前十一時から同所で[illegible]落成式[illegible]、市尹[illegible]して[illegible]同市場の落成式)

中等學校長會議第二日

全島中等學校長會議第二日は二十九日午前八時半から[illegible]

東京市疑獄事件の控訴審の判決
白上氏ら依然有罪

【東京二十八日發】東京市の瓦斯會社に關する疑獄事件[illegible]、市會議長[illegible]、東京瓦斯[illegible]に[illegible]

白上、六郷田氏等上告

白井哲夫氏重態

[illegible]

鑛山荒しの一味を送局

【[illegible]】[illegible]

染色祭聯合賣出しの抽籤

臺北市染色祭聯合大賣出しの抽籤は二十八日午前九時から本社三階[illegible]

特等　五百四(一本)五千七百八十一(二十八の組)
一等　五十四(三十本)二千四十一(各組共通)
二等　十四(三十本)七千三十五(各組共通)
三等　五四(三十本)六十八(各組共通)

臺北市の小學校保護者會聯合會

臺北市の小學校兒童保護者會聯合會は今年は樺山校が當番幹事となり七月六日午後三時より市内[illegible]

新竹の庭球大會七月七日に延期

【新竹電話】[illegible]新竹支部本年度[illegible]庭球大會は來る三十日[illegible]の都合により七月七日に延期された

臺北エスペラント會例會　臺北エスペラント會六月例會は二十八日午後七時から[illegible]

鐵道部内の庭球　鐵道部同好會庭球部[illegible]運輸課が優勝

あすの天氣

(臺北觀測所發表)
臺北地方　南西の和風晴後曇雨
一區(北部)　南西の和風晴後曇雨
二區(東部)　南の和風曇後驟雨
三區(西部)　南西の和風晴後曇
(南部)　南の和風晴後曇

概況 (廿八日)[illegible]

潮汐 (廿九日)

各地氣溫 (六月二十八日午前十一時)

臺日案內

書籍　日本精神　臺北市[illegible]
常用語辭典　臺北市榮町一丁目　新高堂書店
畔見書店　文化教育會

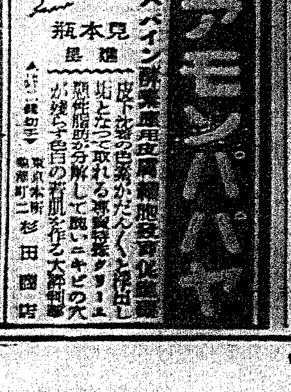
醫院　小林醫院　臺北大和町
肛門科新設　桑原醫院　臺北兒玉町
矢野齒科醫院

料理屋　生そば　辨金京町店　壽司
內地土產　パイナップル　西瓜　矢野商店
寫眞　レンズと暗箱　臺北市榮町
新小型カメラ
貴金屬　ダイヤモンドは丸山
世帶道具　無煙釜風呂　愛國釜
ラヂオ器械　ラヂオ　臺北市本町四
治療所　動脈硬化症　丸田
染物洗張　染物洗張は泉屋
高等理髮　旭美髮館
雜件　特許商標　弁理士岸喜鑑　貸電話と崩賣

釣道具卸は淡路屋
アパート
消火器噴霧器は足立商會
冷ビール冷西瓜
性○寫眞
カルピス　つめたい滋强飲料
オーミヤ本店　メリヤス
キユーピーマヨネーズ　不意の御來客に毎日の御食膳に

文仲之進儀本日午前五時四十分腦溢血にて逝去仕候間此段謹告仕候也
追而葬儀は明三十日午後四時自宅出棺[illegible]に於て佛式執行可仕候
昭和十年六月二十八日
男　松下仲男
男　松下秀行
男　高橋仲藏
男　松下義雄
親戚　田島圓治
親戚代　重森幹一
友人總代　高田健吉
長野可苗

病人の食物に　森永乳業



鐵道教習受驗

親鸞聖人 (249)

（撰上人） 吉川英治作　山村耕花畫

女人篇

屋根の下 (三)

このひどい大風が明け方までも吹きつづけたら京の町はどうなることか。

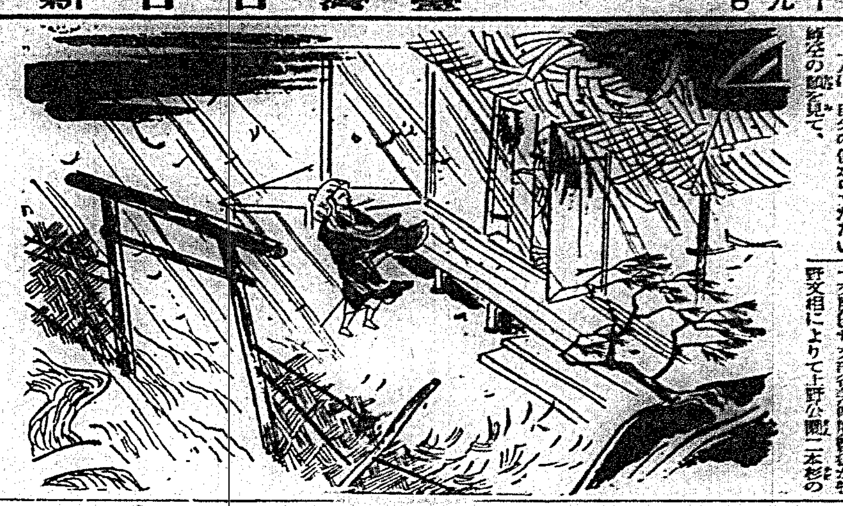
丸木組みの至つて粗末なこの吉水禪房の消場などは、一たまりもあるまいと、人々は、上人のまはりに固唾をのんでゐた。

危險を冒して、その中を見舞ひに來た性善房はやがて、

「では、お暇いたします」

ざぶ／＼と、ふたたび暴雨の闇の中へ蹴つて行つた。

上人は、自分の側から立たない綽空の顔を見て、



「塀の外に流れがある。常に來て案内を知る者ならば墜ちることもあるまいが、見てやりなさい」

と、ささやいた。

「はい」

綽空は、上人の思ひやりをありがたく思ひながら、廊下を傳はつて行つて、性善房の影を、窓からさがした。

「綽空さま」

性善房は、まだそこに立つてゐた。鶴をつくやうな雨を浴びて—

ここの門で、師房の袂をわかつ時に、決して、訪ねて來るな。會ひに來るなと、かたく誡められてゐたので、常に、心にかけながら來ることが出來なかつたのであるが、今夜の大暴風雨を幸に、性善房は、馳けつけて來たのであつた——でも同門の人々や、上人の前で、親しい言葉を交すことが出來なかつたので、心殘りに、まだそこに佇んでゐたものと見え、窓に、綽空の顔を見ると、とびつくやうに寄つて來て、盲ながらのことばで、

「お師さま!」

と、濡れた顔を下からのばした

「上人のおむづけやや、そのあたりに、山水の逆る音がある、氣をつけてゆけよ」

「はい……」

「そちらは、以來、無事か」

「青蓮院の御門跡もおかはりましたが、青蓮院の僧正に、おすがりして尋有様と共に、僧正のお給仕をいたしてをります」

「弟も、やつてゐるか」

「師に、御修業でございます。しかし、近いうちに、慈圓僧正にはふたたび、叡山の座主におつきになされるやうなお話でございますから、さうなると、滅多にお目にもかかれなくならうと思はれまする」

「わしのことは、くれぐ＼、案じてたもるな。この通り、ひと頃よりは、心の安定を得て、體もすこやかに落してゐる」

「慈圓様にも、御安穩のやうにお見うけ申されます」

「このひどい暴風雨で、青蓮院のはうも、何かと騒がしからう。わしの見舞よりは、僧正のお身のまはりこそ—」

と、吹える空の聲に眸をあげて

「はやく、もどれ」

と云ひながら、促がしめた。

文展以來の業々しい騒動史 (上)

帝展改組の裏表

明治四十年十月二十五日に始めて文展即ち文部省美術展覧會が牧野文相によりて上野公園二本杉の五號館（新築博覧會美術館）跡で華々しく開會、彫刻の展覧會が開かれた、その時には美術家の最上級の人が四十二名で其所謂「美術審査委員」（始めは任期三年）と云ふのであつた。技術家にあらぬ松井直吉氏が首席委員、巨匠、橋本雅邦翁などが委員であつた。此間引退した正木前帝國美術院長は委員會の幹事で頗る勢力を有してゐた。

× ×

それから十五年大正八年に美術審査委員會の官制が廢止され、文展は帝展——帝國美術院と改められ陽外森林太郎博士院長の下に會員十五人が置かれた、これが帝展の始まりである。帝展は去年まで十五回十五年目で廢止になつた。

文展の頃は氣分も素晴らしいものだつたが帝展時代になると一層大しただけ、氣で秋となると帝展を語り得ざる人は社交界に入るべからずとまで社交の話物となつた、以て如何にその盛なるかが察せられるであらう

× ×

所がこれまでになる間に文展の元都で橫山大觀一派と今の帝展の元老故寺崎廣業、川合玉堂、小堀鞆音其他有力家との對立情勢が激化して終に橫山大觀、下村觀山、菱田春草等院展の諸部が、順次文部省の展覧會から背き去つて獨立してしまつた。

日本畫の方の騒動はそれがまあ一番大事件であつたやうだが此外に洋畫の形式上に新舊を分つため一科二科に分制度が設けられ、審査には一等賞、二等賞、三等賞の外に褒賞と云ふのが設けられた、これが明治四十五年五月の事である今度の新制でまた褒賞のやうなものが唯一つ設けられようとしてゐる。

× ×

文展でも帝展でも始めの一、二年こそ清新氣分であつたが三、四五、六と年を重ねる毎に審査員の派閥爭ひが持ち上り、審査の際に當つて、お前の方で甲を推すなら私の方は乙內を推すと云つたやうな工合で情弊は年々盛んになり終には審査員を呪ふ者などが出來彼の有名な審査員殴り事件なんかが持ち上るかと思へば今度復歸した明貫文夫氏と大獄の間柄であつた。

北村四海審査員が自作の彫を鐵槌で粉碎した事件などがあつた、帝展なんかでも落選者には晋の鍍金みたいな長髪垢面の作家があつて大觀翁が自宅を人力車で出ると共後から走り追つて「大觀の馬鹿野郎—」と毆りかかつたのさへあつた。

徳川賴倫國風博士の院長辭退、內藤作之（現帝展院會員）氏の國際連盟理事選出事件—辭退—もなく帝展に劣らぬ內訌や紛擾を繰ひろげてゐた。

臺日俚謠

△浮氣ぢやではない紫陽花と夜遊ぶとて替へる色　臺北　うた作

△親の御恩を返さぬ罪を泣いてかへらぬ白ケ日　基隆　稚留

△用心に氣づいた時は哀れ乙女の影もない　北投　不美人

△腋の下つつじの紅も拂せて野山に春が逝く　臺中　春月

△日の二十一や旭日にしても用二十一や國旗　臺中　盤錫

△お見せせぬは心の手前伊達にや持らない陽化粧　臺北　貞村

△所がさく〳〵思ひの袂を弄いて明なシ頭み　臺北　八起

◎何處の實際に隠れて見ても噂切る木戸もない　臺北　小紅

最近著の雜誌

▲岡山縣（六月號）▲村を護れ（七月號）▲婦人界（七月號）▲まこと（第二〇七號）▲法律新聞（第四百一號）▲工業時問題（第二號）▲日本醫事時報（第一七六號）▲奈良文化（第二十八冊）▲シルピア（第六卷第二號）▲家族（六月號）▲人の聲（七月號）▲婦人倶樂部（七月號）▲小說（七月號）

スケッチの旅 (1)

情死で彩る三原山へ

豊島舜吉

出帆

自殺者情死で彩る大島三原山へ唐人お吉の下田港へとスケッチの旅に出る。東京にきてから常夏の國、大島と三原山にアッピールされ、よい機會を得たので畫帖一冊を抱へて東京灣岸島を出帆したのがある月の午後八時半、船は新造船「橘丸」である

東京から大島の元村まで六十三海里、七時間かかる。翌朝の午前五時ごろに元村港にはいる　あこがれの大島に來た。あこがれの島の娘と島の情緒をむさぼるのだ。

圖は船からみた大島の遠望

此絶好の機会をお見逃しなく

マルキン醬油

王冠景品附大賣出し!

全部空籤なし

今直ぐ最寄りの酒醬油店へ御用命下さい

㊎マルキン醬油　十六立詰壹樽お買上毎に　陶器製果物セット　一組呈上

㊎マルキン醬油　二五錢一本で　この景品が當ります

五拾錢　壹円　拾錢　五錢

王冠景品附

キヽメ火持の一番よい

安住蚊煙香

蛭に血を吸はせて

肩のコリが治る位なら按摩はいりませんか、蚊に喰はれて痒くない不死身の人でも、マラリヤに罹るのが恐しければ、無條件で猪印をお用ひなさい。猪印は蚊とり線香の中でも、世界五十餘ケ國の人々に信頼厚い、キヽメで賣れる蚊とり線香です。

猪印

本舗　株式會社　安住大藥房　大阪西淀川區大仁　E—12

仁丹香錠

愛煙家必携　連用保健劑

喫煙の前後に香錠をのむ様になつてから、實に身體の調子がよくなつた!

—ニコチン緩和劑—

病人の食物に

早〇男子へ急告!

明朗の春に氣付かぬ人は一生の損失

既婚未婚を問はず多くの男子が其の煩悶を有する早〇〇は其名を文明病と言はれる如く現代人には之が數ある性的（早〇〇）は男子自身の惱みに止まらず共に苦しむ家庭上の重大事である。人生の一番大きな此の早〇〇で日夜人知れず悩む方へ自宅で治療出來る販門の良藥を御知らせ致します。

大阪市東成區中本町四ノ六〇　電東大阪

城東園藥品部

夏は白にかぎる

近頃の流行として洋酒、葡萄酒は白色系統が用ひられる。

滋養　美味　純良白葡萄酒

白玉ホワイトワイン

絶對に着色せず

醸造元　江井ヶ島酒造株式會社　兵庫縣

安産のために

ワダカルシユーム錠

母體の疲弊

それは食物よりのカルシユーム攝取不足と胎兒の劇しいカルシユーム要求との板挾み

大阪帝大醫學部教授片瀬淡博士は、實に、妊婦保健のために眞摯な研究實驗を積まれた結果、カルシユーム服用が分娩を容易ならしむるとの理論的並に實驗的根據を確立せられ付けられたことは妊婦に對し一道の光明を與へたものであらう。

カルシユーム攝取は啻に妊娠分娩及び授乳期を無事に經過せしむるのみならず、此の期間に好んで併發する母子俱の諸種の疾病を未然に豫防し且つ乳質を佳良ならしむることは、內外幾多の文獻に徴して頗る明確にしてチッペルト、ザイツ、マルチノウスキー、片瀬博士等々枚擧に遑なき實驗報告こそは、カルシユームの妊婦保護胎兒發育の性能を立證し必ずや諸妊婦に安産の確信を抱かしめるであらう。

（片瀬博士述「安産のために」冊子進呈）

楢林醫學博士推奨　片瀬醫學博士監査

發賣元　大阪道修町　和田卯助商店

頭痛に　はれやか

.30　.50　1.00　2.00

五州米庫設聯合會
來十日欲開創立總會
更希米穀商組合參加

五州米庫利川賑買販賣組合。欲與五州米穀商同業組合同。共設聯合會之事。經誌前報。然各地組合員。以此二種組合業務性質不同。不肯合併。因決定米庫組合自設聯合會。然二者性質雖殊。却有連絡。互相表裡之意。故前者各州組合幹部。一任於臺北米庫利用組合長黃金生氏。諮五州米穀商同業組合若肯參加。黃氏可以拔決。如不參加。僅米庫一邊設聯合會者。乃另商量。如臺北米庫組合。不肯加入於聯合會者。其他四州組合。亦欲設聯合會事擱久不決者。蓋以某氏欲爲專務。而一般尙未同意故也。臺北米庫組合。月二十八日已出回覽文書徵取組合員設立聯合會可否意向。贊否此三兩日內可以決定。按來十日開創立總會於臺北。若臺北不參加。僅他四州設立聯合會者。則抑立總會開於他處。大抵臺北組合。必無反對而不參加也云。

島內定期飛行
圖來年度實施
交通上一大革命

臺北高雄間。臺北臺南間臺北宜蘭、花蓮港之島內定期旅客飛行（一週三回）。由遞信部。進行計畫。經費要求十一年度豫算。然以現在國防義會所有義勇號兩機。不能實施計畫之五成回數。且豪勇號。不能全然使用于此途。須購入島內定期旅客機兩臺。以容時代及民衆所要求。然爲力期島內飛行實現。購入兩機。頗離于約五萬圓之審出。此若實施。則臺北高雄間一時半。臺北花蓮港間四十分。便可翔到。殊如花蓮港地方民。以臨海道路爲唯一機關。欲至臺北者。須費近十時間。以後大得其便也。

中等學校長會議
女教育問題大議論
關職業教育不贊成

全島中等學校長會議。二十七日午前八時。開于總督府正廳。首由平塚長官訓示。略謂敬神尊皇之大義。乃我立國之大本。國民思想之樞軸。而帝國所以卓越于宇內之基根。故由教育教化之全面而言。宜致力于徹底。教養生徒。須保國民的信念。以期國家之隆盛。蓋希望國民精神作興。國民的教育之完成。並關學校職員生徒之規律。喚起注意。由是直入議事。附議指示事項及注意事項。午後一時。從商各校提案。而就始政四十周年紀念事業。有設立教員互助會之意見。豫防近視。臺北第一高女提出之女子教育振興問題。以現在臺灣殆附諸等閑之女子專門學校。女子醫專。女子師範。高女增設。並將現在高女四年制。改爲五年制等。然關女子職業教育振興不贊成。而說明外國因職業教育振興。產兒率低減狀況。蓋對女子宜施以止于家庭爲主眼之教育振興。各熱心質問討論。二十八日。繼議諮商事項。又是日參加會議之各學校長。正午臨席幣原帝大總長之午餐會。午後六時。出席梅之家長官招宴。

勸銀來總會議
臺中出張所支店昇格案

日本勸業銀行。訂來八月十日。開株主總會。附議前期利益金處分案。及臺中出張所支店昇格案。二十八日東京來電云。

大藏謀編綜合豫算
各省交換要求概算
俾通財政全局

東京二十八日電。大藏省當明年度豫算編成期、欲閣議決定之豫算編成方針。並其所關高橋藏相聲明之主旨。各省徹底。二十七日午後三時。於藏相官邸招各省經理局長。會計課長。先由津島次官。說明編成方針大綱。求各省協力。賀屋主計局長。亦就我國財政現狀。青木理財局長。亦關公債政策。各自詳細說明。究所說明要點。蓋謂今日我國財政。因國防其他緊急不得已之經費膨脹。而公債發行額凌駕租稅收入。長此而進將來或造財政上之破局。亦未可知。故要各省協力講究對策。各省均諒大藏省之方針。決定今後數開此種會議。共舉綜合的豫算編成之實。當日席上。大藏省意見。今後當其豫算編成。希望各省。交換新規要求概算書、通曉財政全局。且度國務緩急。以期豫算合理。各省均無異議而贊成之云。

特別會計概算
大藏促各省
從速提出

東京二十八日電。明年度豫算編成方針。特別會計概算提出期。限八月二十日。此回大藏省。就一般會計。與特別會計之調整。特擬編成方針。不如例年。以爲特別會計設一項目。而後其査定。且一括綜合編成。方促各省。特別會計。亦如一般會計。從速提出概計云。

不藉增稅
籌新規財源
可三千萬以上

東京二十八日電。大藏省當夫明年度豫算編成。務減公債發行額。目下正考查不假增稅。而籌新規財源之策。而其方法。既得內田鐵相。兒玉拓相諒解。如鐵道。通信。臺灣各特別會計之分擔。與本年度同樣需額而外。新讓充之於朝鮮。樺太。關東州各特別會計。謀以輕減一般會計之負擔。卽千二百萬圓之程度。更藉其他諸策。謀減財政上之負擔。總額至少可逾三千萬圓。卽一、各特別會計之減債基金分擔。朝鮮。樺太。關東州。約千二百萬圓。鐵道。通信。臺灣本年度同千七百萬圓程度。一、國有財產整理七百萬圓以上。一、印紙收入、刑務所收入。山林收入等增收。一、競馬協會。放送協會等納付金增額。一、稅關其他手數料增徵。一、政府貸付金整理。各若干額。又南洋廳砂糖出港稅。改入一般會計。計上以爲裁減一般會計補充之財源云。

對日方針大會議題
決定大綱得蔣氏同意
更附中政會議正式決定

南京二十八日電。確聞本日當地開汪兆銘。張群諸氏。對日方針大會議。重要議題。爲華北察哈爾問題善後處置、一、文書回答問題。並日本要求實行後。華北機關整理問題。一、華北機關附與權限問題。今後對日方策。一、政治。經濟。文化。其他各方面。日本提携。如何具體而行。一、排日取締實行方法。一、與日本經濟合作方法。一、日本人顧問招聘問題。一、各種懸案解決方策。以上具體的方策。均應論議。會議畢。唐有壬外交部次長。且攜決定大綱。乘飛行機急赴四川。求得蔣介石氏同意。而後上程中央政治會議。正式決定云。

萬福麟軍
一部兵變
北平戒嚴令

北平二十八日電。二十七日夜。萬福麟第五十三軍一部。忽起兵變。且侵入北平市內。北平警備軍發砲擊之。叛軍退於豐臺方面。北平市內。下戒嚴令。

秦德純氏
會宋報告事情
且行解決條項

北平二十八日電。秦德純氏。二十八日赴天津。會宋哲元。報告察哈爾事件解決經過。直返張家口。實行解決條項。又察哈爾省政府主席代理辭職。因國民政府主席林森氏。來電懇々慰留。決定撤回辭表云。

安平市場書記
流用保管料

臺南市安平市場書記。澎湖籍湖西庄人黃鼓。年三十九。奉職已久。詎意自本年來。竟將已所保管之水道料及市場使用料。三百六十餘圓流用。至於不能彌縫。者番事覺發召

松山鐵道新工場
九月初擧落成式
機械類設備東洋第一
泉町工場按來月遷徙

松山庄臺北鐵道新工場。昭和四年買收敷地。同六年八月興工。爾來經數年間。且投機械購入費。百萬圓。建築費其他三百五十萬圓。計四百五十萬圓巨費。始得完成。而敷地五萬八千坪。工場二十四棟。最新式之新機械完備。可謂東洋第一。開此工事。主爲修理機關車。新造修理貨車客車。是卽合倂泉町之臺北工場全部。及高雄工場之一部。場內設備機械。殊堪注目。皆屬數萬圓高貴之物。又泉町之臺北工場。現爲準備博覽會多忙。按來月初。遷徙松山。九月一日完備。於九月初。擧盛大落成式云。

豐原
市區改正

豐原街市區改正事宜。關於督府當局中之建築法施行。按本月末或七月初發布。若發表後急欲求設書店舖。立行下水溝之施設云。

米價暴昂
蓬萊穀千斤
六十四五圓

內地正米。値此中間端境期。民間漸見減少。雖有一二次之拂下。究屬杯水車薪。故第二次朝鮮米拂下三十五萬石之事發表後。米界人氣反強。迄今各地約起五六十丁。如去二十七日。內地雖有小雨。梅雨應時。然場面買氣熾烈。現出新高値。二十八朝至五節。各地又起二三十丁時値減殺期。正米事情好轉。眼前或料有一段高價。蓬萊米產地情貨。一期米移出約七十萬袋。多於前年三分一。故兩移出港在米無多。當限市場建米。二十七日現在尙有二百四十四車。加藤其他移出商所買欲受米。故買米尙存在不動。一面空賣者紛々退陣。二十七日夜來。漸次買回。惟暗玉尙多。二十八朝期米既昂。九時半頃場外當限漲至九圓七十一二錢。中限九圓五十錢。先限九圓四十六七錢。中部現米九圓九十錢。北部現米約九圓五十五錢。然七月四日交之現米。賣者殊少。蓬萊穀千斤。若由米價探算。應有六十七八圓之譜。因土壠間不作三等米探買。作四等米探買。故按價六十四五圓云。

萬華新富市場落成
比綠町市場更利便

萬華綠町市場。因其位置偏於南隅。買賣者不便。出入者極少。販賣人殆難維持。市勸業課。乃相地於新富町三仙樓東南方市有地五百坪。本年一月。新建洋式市場一座。及附屬建物。其土地乃市有。工費二萬四千圓。階上爲磚磟。不爲利用。茲已落成。商人得收容三十五名。使用料每月自十圓乃至十四圓。平均十二圓。每月得收入使用料四百餘圓。現在已有雜貨商。糕餅商副食品諸內臺商人入市。惟魚肉蔬菜商尙未入場。月二十八日上午十時半。在同市場構內。舉落成式。內臺官民百餘名參列。一同既就席。先行式修祓。降神。獻饌。稻荷神社神官奏祝詞。玉串拜禮。官界代表野口知事。民間代表安田勝次郎氏捧玉串。次撤饌昇神。永野市土木課長工事報告。松岡市尹式辭。來賓十狹六會長致川満氏祝辭。旁午閉式。乃開園遊會云。

臺北市婦人講座
更進一步廣募會員
廿九日開懇談會

現在女子任務。由家庭而至社會。于職業經濟其他婦人異常進出。實爲可喜現象。然由本島婦人從來之使命觀之。尙覺有許多要發慮之事實。固爲社會有以使然。而婦人亦缺自覺。不以自發的修養。每日餘暇。大都以無意義過日。臺北市自夙有鑑及此。每月開婦人講座。以資婦人之切磋修養。最近陷于不振。遂至中止。其後就此對策。種々考慮。將從來組織。加一層擴充。以爲會員諸嬢之婦人講座。豫定廣募新會員。彼此互相協力。俾得繼續有效。以資婦人修養上有益。爰訂于二十九日午後二時。假臺北信用組合三階。重開婦人講座。而就繼續實施事項。種々懇談云。

岡山畜產磋商

岡山郡。去二十七日午前九時。招集郡下各庄長九名。於郡守公室。開畜產磋商會。議州當局五個年計畫事業之改良豚舍。建設獎勵。本年輪値郡下。欲乘機。務使各庄徹底獎勵方針。正午有島浦郡守訓示。然後散會。

花蓮港加禮灣
旅客行樂地
籌空車電車

花蓮港街民行樂地。且爲同郡名勝之加禮灣（標高四千尺）。至其頂上。計畫利用電力架空車。于山上新築旅館。吸收行樂客。而至花蓮港山脚。雖運轉電車。經費亦只十萬圓左右。現由某氏。暗中計畫。業經調查加禮灣山。此其實現。同山面向大洋。由平野眞立四千尺。展望極廣大。爲絕好避暑地。自花蓮港街。若藉電車及架空車。僅以三十分。便于驶至頂上。由加禮灣絕頂短距離有嵐山（八千尺）。若此處開拓道路。則有檜石南花。松等。可以高山氣分。故花蓮港電氣會社幹部。以營利上。確有經營價値。亦頗有此意。或以何等形式實現。如果實現。則架空車與電車。乃于臺灣所未有。確爲花蓮港一名物也。

英京茶業家
來臺視察
茶商歡迎

英國倫敦茶業家「汲敏」氏。去二十七日來臺。決定相當期間。留滯臺北。視察各方面茶業實況。臺北茶商公會。其他茶商。因訂二十九日午後七時。假蓬萊閣旗亭。開歡迎會。並與談論英國及臺灣茶業關係事情云。

石門迎神
空前熱鬧

淡水郡石門庄石門。照恒例定舊曆五月十三日。迎請水祖師。關渡媽祖。周倉爺。設海城隍爺役。本年因郡下發生流腦。故延至去二十七日午前十時舉行。當日有音樂團十餘團。間以陣鼓。小車閣等。非常熱鬧。其行列所過時間。約費二時間。得從來該庄迎神之未曾有云。

桃園郡畜產組
養豚輸出

桃園郡畜產組合幹旋部。因得郡下發豚者之信望。依託販賣者踴出。去二十三日五十頭。二十六日二百二十頭。價格一萬餘圓。輸出香港。來七月四日。更擬輸出二百餘頭云。

海南製粉增設工場
彰化人士擧交涉委員
與業主磋商敷地

既報海南製粉工場。擬設於彰化一事。後依野口商工會長。佐藤市尹。淺野署長等努力。已決定實現。後因敷地買收。某業主。不甚理解。雖數次磋商。尙未能一致。十分憤慨。云欲如是則不如物色他處。諸關保者開催。非常憂慮。乃于去二十六日午後八時。急傳集府州市議員有力者等。五十名。到市會議室磋商結果。委囑交涉實行委員呂世明氏外四名。極力與之交涉。使達其目的。至鐘鳴十一時。緊張裡散會。

嘉市官民
因飛行隊公表
籌祝行事

川添嘉義市尹。及飛行聯隊設置期成同盟會役員。去二十七日午前八時。參拜嘉義神社。後在市會議室。磋商祝賀行事。決定如左。一、決定公表時。鳴報午機三回。週知于市民。卽刻拍感謝電報于關係要路。一、公表翌日。市役所及飛行聯隊期成同盟會共同主催。正午在公會堂。開祝賀會。而嘉義市內藝妓。一齊出風採行。一、各小公學校兒童。遊行旗行列。夜間執燈行列。一、招待關係者。開祝宴。期日選適當時期。推薦川添市尹爲委員長。同副飛行聯隊期成同盟會長早川直我氏。委員。州協代表員木勝太氏。市協代表福迫忠亮氏。官衙代表井上敏氏。商工會代表小西國平氏。商業協會代表陳際唐氏。

嘉署高村會計巡査
費消公金千三百圓
爲助家計支出凡四年半

嘉義警察署會計係勤務（假名）高村巡査。年四十二。去五月中。轉出外勤。爾來有種々風評。迨至最近始發覺其人費消署員義勇貯金。警友會費等。計千三百圓。問其原因。非開于酒色方面。高村巡査。自昭和五年。勤務爲署會計。每月々給。除去雜費其他。所餘不適十圓。或十五圓。費用不足。乃將向部義務貯金。警友會費中。月支出十圓。合剩餘月給。交于其妻設法。支持一家。爾來凡四年半。已費消千三百圓。而當局對策。以轉勤制度。補塡之右據山下行政主任。所談如左。調查屢薄。及問本人。已認事實。現在已補塡約七百圓。俟全部辦濟後。徵取始末書。講究其轉向方策也。

豐原街社教
開委員會

豐原街。去六月二十六日午後一時半。爲左記要項。開社會教化委員會。出席者三十名。高橋臺中州社會主事。齋藤豐原郡街庄主任。今仁社會教化指導者臨席。到岩下街長。就議長席。宣示開會。並發附議事項畢。陳助役續爲逐條朗讀並說明。又諮問各員。意見答申。次高橋主事。就震災復興。及集會所建設而言。又齋藤街庄主任。就地方制度改正。與改選之說明。直至鳴鐘四下始散。一、震災復興要項。於街庄及教化團體爲協議或談合。依其實施要項。郡使全般。感得至仁至慈聖恩。須念報恩及感謝。且對御下賜金用途。善導之件。外六件。依郡當局。爲促進復興實行調査事項。卽復舊家屋數外八件。二、自力更生運動指導方法。卽努力自力更生精神作興之件。外四件。又民振作。如避難所及臨時小屋之集團所。共同生活訓練之實施所關外七件。住宅改善之件。經濟更生運動。衞生思想善導部落振興會開大會諸件云。

毛毬害毒
母子行竊互注

北港郡元長庄頂寮人商科二犯台樹。年二十一。與其母台郭氏秋。年四十二。去二十六日午後十二時頃。母子兩人在嘉義市新富町三丁目路上徘徊時。嘉義署花田邱兩刑事。見而異之。卽帶入司法室訊問。自認自本月上旬至今。竊取市內元町六丁目五二吳長外三處之衣類酒杆。及其他。計三十餘圓。賣與市內南門町六丁目玉山某等。得金對同市玉川町吳品、購買毛毬。母子兩人共爲針注。目下留置究問中云。

惡染業者
典質所託衣服

臺南市西門町四丁目。文化染業。小川理。年三十六。去二十七朝。被臺南警察署淺田張兩刑事所摘發。據聞當人利用所業。向各官衙。商試驗所。並上流人事家庭。招徠生意。將所收人家寄託之衣服其他等件。質之典舖。將款悉消於花天酒地。一任顧客追索。俱言託左右。今回事發。被執訊問。供承已五十餘件。價値千餘圓。以外未曾發覺者猶多。現尙拘之追究中云。現由臺南署若川野司法主任就究中云。

嘉義市兒童
遊園地
日曜夜間開場

嘉義兒童遊園地。依入場者數。可知其成績不惡。該園且適于夜間納涼場。以試驗的夜間開場。利用者甚多。茲決定夏季。日曜々間開場。欲使一般市民。便于納涼也。

新豐郡豚
再配出香港

新豐郡下。爲臺南州內豚產地。邇來所產多配出香港。極見順遂。獲利不少。月二十七日。再由高雄。配出百五十頭。係經郡畜產組合斡旋者。就中關廟永康。安順。仁德各二十五頭。歸仁五十頭云。

高市色鬼
戲弄婦女
被追入水溺死

高雄市田町四丁目四番地岡村某之妻。アサ子。年二十一。去二十六日午後五時。赴田町市場購物歸途。突有一本島人青年。由背後抱住。欲加以無禮。アサ子極力與抗。歸告其夫。夫婦同到現場。見該漢尙徘徊中。適有田町派出所黃巡查發還。經過該處。一同追捕。該漢卽自川田橋。跳入高雄川。水上派出所接報。急駛小型汽動艇出動。搜查附近一帶。至八時十五分。發見該漢。浮屍水面。因住所氏名不明。卽交市役所假埋葬。又數日前。州警務部交換手二名。在市內金町路上。亦被一乘自動車者所襲。極力與抗。致負頭部治療二週間重傷。其他各處。亦風傳有色鬼出沒。威脅通行婦女。前記溺死體寫眞。提示于上記二交換手。云係同人云。

埔里街腸疫
豫防注射

臺中州能高郡埔里街腸疫患者。現在達五名。尙有蔓延之兆。是故郡警察課去二十七日。召集保甲會議。協議豫防方法。自翌二十八日起。魚菜類行商人。午前午後。要行消毒。對市街地居住者全部。決定施行豫防注射云。

臺南

酷熱多病

臺南地方。日來因天候酷熱。一般大都取涼。因之深夜窗戶不閉。致被風邪所侵者多。現各醫家。莫不門庭如市。而諸患者。初感好發熱。咳嗽。稍一不愼。卽成肺炎。兒童每多。如々早就醫。便卽霍然云。

往試野球

臺南州野球團。爲欲參加都市對抗豫選。各團員練習。極見熱心。其第一次豫選比賽。係對臺中州團。全團定二十九朝由長谷川氏引率赴中部云。

會事

▲宜蘭街役場主催之防疫講演會。並上映活動寫眞。于二十八日午後半開於宜蘭女子公學校講堂。請督府衞生院々長醫學博士上川翌氏。

▲新竹郡在鄉軍人分會。第六回總會。定三十朝十時。於郡街樓上。該總會係分會年中一大行事。且際時局多事之秋。故令各會員。必須出席。須着制服及佩帶勳章。並懇親會云。

竹山

自治講習

竹山郡警務課。去二十五日上午八時。集諸課員。及派出所駐在員。開新地方制度取締講習。講師本田警務課長。及小形行政主任云。

係用劣車

既報竹山郡鹿谷竹山間線乘合自動車。陷落溪谷發生慘案。死者三名。重傷數名。其後更詳查結局。始判明該轎車。不但超過定員十二名。又東外兩傍升降臺。立乘五名。且該「中第三五九號」之車。係前曾被當局檢查車體之際。命令禁止其使用者。因經營者。觀當二十一日。値郡廳舍落成日。乘客甚多。卒被利所惑。强瞞當局之目驅使。以致此大慘事。一般咸知。多營議其草菅人命也。

彰化

視察育園

既報彰化市大竹外五處。季節保育園。經該地人士協力一致。目下成績甚佳。佐藤市尹。街庄部書記。及針原黃兩方面。于去二十六日。爲日勤暇。前往視察狀況。並贈呈玩具其他。

表彰祝賀

彰化郡花壇庄白沙坑第三區部落。自州制部落振興會發會式後。全住民協力一致。宛如一家庭。諸稅金等。首唱完納。爲他庄模範。于始政記念日。受郡當局表彰。一般引以爲榮。于二十七日午後三時。在該地校庭。舉行祝賀會。並演唱菓園爲餘興。頗呈熱閙。

配置巡查

豐原郡下各街庄爲制度改正。議員選擧。各配置退職巡查一名或二名。以擔當其事務。豐原街爲神田氏。大雅庄安武氏。潭子庄岩泉氏。神岡及內埔二庄未定。

講習制度

豐原郡。主催改正街庄事務及議員選擧事宜之街庄吏員及學校教職員之講習會。月二十七日午前八時起。二日間。開於郡街樓上。講師州郡諸關係官吏云。

人事

▲昭和九年大稻埕茶業聯合會出會。訂來月二日午後六時半。在市內永樂座。對參加店二百餘間。店員千餘名。開慰安招待會。映寫活動寫眞云。

▲稻江實業家羅訪梅氏。此次研究新式工業油壺有價。永久不變色。韓首如生云。

商況（廿八日）

米況

正米市況前場

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

紐育株式

[illegible]

東京銀行賣株

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

肥料

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖瑪 爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

橫濱生絲

[illegible]

廣告

特許 イスヾ芳香油 止便所臭 止臭氣發芳香 目下附景品賣出中

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

發行兼編輯人 前野好吉

臺北市 臺灣日日新報社

日本評論社 廿周年記念

名著大特賣

特賣期間 自六月二十五日 至七月十日

〆切嚴守!!

五割乃至二割引の大特價提供!

本を讀むなら日本評論社版。これが讀書家の常識です。日本學術を代表する良書は皆こゝにあります。最も經濟的で賢明な讀書法は、日本評論社の書物を讀むことです。

賣捌店 臺灣・朝鮮・滿洲・支那各地の書店(特賣目錄無代進呈)で特賣販賣致します。

注文方法 最寄書店御不便の方は、振替口座東京一六番を御利用の上本社へ直接御申込み下さい。(郵券代用一割增)代金引換御注文にも應じます。

(下段特賣頁數の符號に付て)◯…三銭 △…四銭 ▽…五銭 ◇…六銭 ☆…十銭

全島讀者サーヴィス

この特賣は滿洲朝鮮台灣に限ります。提供部數に限りがありますから賣切れない中に至急御申込み下さい。どれもこれも盛んに賣れてゐる名著ばかり、それがこんなに安く買へる機會は、二度と來ません。讀書家にとつて絶好の福音とはこのことです。

著名書店現品即賣

讀本シリーズ

著者	書名	定價	特價	頁數
上杉愼吉	憲法讀本	一・〇〇	・八〇	△一七四
蠟山政道	改訂政治讀本	一・〇〇	・八〇	△二三〇
太田正孝	再改訂經濟讀本	一・〇〇	・八〇	△一八〇
永井亨	社會讀本	一・〇〇	・八〇	△二〇二
尾崎行雄	政治讀本	一・〇〇	・八〇	△二〇四
小川太一郎	航空讀本	・九〇	・七五	△二四〇
平田晋策	陸軍讀本	一・〇〇	・八〇	△二三九
平田晋策	海軍讀本	一・〇〇	・八〇	△二三八
土田杏村	思想讀本	一・〇〇	・八〇	△二三〇
山崎靖純	貨幣讀本	一・二〇	・九〇	△二〇〇
松井茂	警察讀本	一・〇〇	・八〇	△二四〇
渡邊萬次郎	金融讀本	一・五〇	一・二〇	△二八〇

財政・經濟

著者	書名	定價	特價	頁數
高田保馬	經濟原論	二・五〇	二・〇〇	△三四〇
高田保馬	經濟學	二・〇〇	一・八〇	△二四六
土方成美	經濟學總論	二・〇〇	一・五〇	△五二〇
小泉信三	經濟原論	一・五〇	一・〇〇	△四〇五
河田嗣郎	經濟學原論	一・五〇	一・〇〇	△二四〇
高木友三郎	厚生經濟論	・八〇	・五〇	△三〇二
水野純吉	百貨店經營學	三・〇〇	二・一〇	△四五〇
土方成美	國民所得の構成	三・〇〇	二・一〇	△四〇〇
上田貞次郎	世界恐慌	一・五〇	一・〇〇	△三八三
蠟山政道	賠償問題	一・五〇	一・〇〇	△二七〇
增井光藏	世界恐慌とブロック經濟	・八〇	・五〇	三一八
生島廣治郎	世界經濟論	・八〇	・五〇	二六八
內田武男	ブロック經濟論	一・〇〇	・二〇	▽五八
新明正道	歐洲の危機	一・〇〇	・二〇	▽四六
高畠素之	マルクス經濟學	一・五〇	一・〇〇	△四四六
カウツキー	唯物史觀 第一卷 精神と世界	二・〇〇	一・二〇	△二八九
カウツキー	唯物史觀 第二卷 人間性	二・五〇	一・五〇	△四七〇
カウツキー	唯物史觀 第三卷 人間社會	三・八〇	二・二〇	△六五〇
シュテン・ツェンゲル	現代經濟學	三・五〇	二・八〇	△五一二
高田保馬	勞働價値說の吟味	一・八〇	一・二〇	△二一二
荒木光太郎	墺太利學派經濟學	一・〇〇	・六〇	△二二七
アモン	正統派經濟學	一・〇〇	・六〇	◯二二三
高畠素之	地代思想史	一・五〇	・九〇	◯三六八
上田貞次郎	株式會社論	一・七〇	一・四〇	◯三三六
本位田祥男	歐洲經濟史	一・五〇	一・〇〇	△四三九
本位田祥男	英國經濟史要	一・八〇	一・八〇	◯二一二
小林良正	ドイツ經濟史要	一・〇〇	・八〇	◯二一二
高橋誠一郎	經濟學史	一・五〇	一・〇〇	△四七九
瀧本誠一	日本經濟思想史	一・五〇	一・〇〇	◯三二二
本庄榮治郎	改版日本經濟史	三・〇〇	二・四〇	△四四七
本庄榮治郎	改版日本經濟史文獻	七・〇〇	五・六〇	△九一四
本庄・黑正	日本經濟史	一・五〇	一・〇〇	△三一七
アルフレッド・アモン	世界經濟	一・五〇	一・〇〇	△五一八
荒木光太郎	本邦貨幣制度改正論	五・〇〇	二・五〇	△七五〇
松田愼三	改訂アパートメントストア	二・五〇	二・〇〇	△三一四
高垣・荒木	貨幣	一・五〇	一・〇〇	◯二四二
牧野輝智	貨幣學の實證的研究	三・八〇	三・〇〇	△五一六
荒井英五	改訂通貨調節論	三・五〇	二・八〇	△五八六
東京商科大學	インフレーションの理論	一・二〇	一・〇〇	△三三六
フィッシャー	デフレーションの基礎理論	一・〇〇	・七〇	▽二四七
高垣寅次郎	銀行論	一・五〇	一・〇〇	◯一五三
橋爪明男	英國の株式銀行	一・九〇	・六〇	◯一五三
牧野輝智	金融	一・五〇	一・〇〇	△四八三
向井鹿松	綜合取引所論	五・〇〇	一・〇〇	◯二二七
小島昌太郎	保險學要論	一・五〇	一・〇〇	△二八〇
小島昌太郎	交通經濟論	一・五〇	一・〇〇	△二八〇
小島・增井	工業政策・交通政策	一・五〇	一・〇〇	△二八〇
松井辰之助	經營經濟學	一・八〇	一・五〇	△三一八
大熊公望	日滿統制經濟論	二・〇〇	一・六〇	◯二八二
森武夫	戰時統制經濟論	二・〇〇	一・二〇	△六五四
高木壽一	戰時財政	・八〇	・五〇	◯三一〇
小島精一	非常時經濟政策	一・五〇	一・〇〇	◯一三〇
河合榮治郎	社會政策原理	一・五〇	一・〇〇	◯二七八
林癸未夫	社會問題各論	一・五〇	一・〇〇	◯二二七
上田貞次郎	最近商業政策	三・〇〇	二・〇〇	◯三三四

政治・外交

著者	書名	定價	特價	頁數
本位田祥男	協同組合論	一・〇〇	・七〇	◯三二二
石黑直男	消費組合の世界は躍る	一・七〇	一・〇〇	▽三四四
高山秋月	高等學校と左傾問題	一・五〇	一・〇〇	▽三六四
J・P・ダイヴァート	阿片	三・〇〇	二・一〇	△四四二
高市慶雄	明治文獻目錄	二・〇〇	一・四〇	△三二四
杉村楚人冠	續湖畔吟	・九〇	・六〇	◎三一四
福永恭助	挑むアメリカ	二・〇〇	一・〇〇	▽五〇八
本位田祥男	歐洲に於ける農村協同組合	三・〇〇	二・一〇	△三八六
澤村康	ロシアの協同組合	三・〇〇	二・一〇	△三七八
山崎勉治	日本消費組合運動史	三・〇〇	二・一〇	△四二〇
大阪市	明治大正大阪市史(第一卷概說・第二卷經濟篇(上)・第三卷經濟篇(中)・第四卷經濟篇(下)・第五卷論文篇・第六卷法令篇・第七卷史料篇・第八卷總目次・索引・年表・統計表・全卷揃特價)	六・五〇	九・〇〇	△九八〇
[illegible]	現代議會政治論	一・五〇	一・〇〇	△四三〇
田邊忠男	勞働組合運動	一・〇〇	・七〇	◎二一二
蠟山政道	行政學總論	一・二〇	・九〇	◎二八六
美濃部達吉	憲法と政黨	一・五〇	一・二〇	▽二四二
美濃部達吉	議會政治の檢討	三・〇〇	二・四〇	▽六〇〇
藤井悌	ファシズム	・九〇	・六〇	◎一九七
長守善	ナチス	一・二〇	・九〇	▽三一六
今中次麿	政治政策學	一・二〇	・九〇	◎二九五
山川均	インターナショナルの歷史	・九〇	・六〇	◎一八四
藤井悌	各國無政府主義・共產黨・社會黨	一・二〇	・九〇	◎二六八
松平齊光	フランス政治思想史	一・三〇	一・〇〇	◎三一六
[illegible]	日本と露西亞	一・三〇	一・〇〇	△三三〇
河合良成	國家改造の原理及實行	一・〇〇	・六〇	△三三〇
齋藤榮夫	革新運動及び革新論を讀む	・五〇	・二五	▽一一〇
齋藤良衞	ソヴィエト聯邦の極東進出	二・〇〇	一・〇〇	△四〇〇
尾崎・田川	[illegible]	一・八〇	一・〇〇	△四〇〇
[illegible]	[illegible]	二・三〇	一・三〇	▽六二〇
信夫淳平	滿蒙特殊權益論	三・〇〇	二・一〇	▽五六三
國際聯盟事務局	國際聯盟日支紛爭調査委員會報告書	一・五〇	・七五	△二三〇
平貞藏	滿蒙移民問題	一・五〇	一・〇〇	▽二四二
中平亮	大亞細亞主義	一・二〇	・六〇	▽三三二
池田秀雄	滿洲統治論	二・五〇	二・〇〇	▽五一八
三浦悦郎	生氣躍動する產業滿洲	一・〇〇	・六〇	▽三一〇
勝野金政	赤露脫出記	一・五〇	・九〇	▽四一二
下村宏	日本の行くべき道	一・二〇	・六〇	▽三四〇
戶澤鐵彥	政治學概論	一・五〇	一・〇〇	△二二四
五來・蠟山	政治思想	一・五〇	一・〇〇	△三三二
今中次麿	政治學說史	一・五〇	一・〇〇	△四八六
尾佐竹猛	日本憲政史	一・五〇	一・〇〇	△四一四
美濃部達吉	議會制度論	一・五〇	一・〇〇	△四六八
森口繁治	選擧制度論	一・五〇	一・〇〇	△四六〇
蠟山政道	行政組織論	一・五〇	一・〇〇	△三四八
高橋清吾	現代の政黨	一・五〇	一・〇〇	△三二六
蠟山政道	選擧法	二・〇〇	一・四〇	△三三八

自然科學

著者	書名	定價	特價	頁數
鈴木德二	森林の生理	二・五〇	一・七五	△二一九
小南・土屋	飲酒と禁酒	一・五〇	一・〇五	△一三三
三宅?六郎	近代化學讀論	二・〇〇	一・四〇	△二一六
岩崎重三	星學	四・〇〇	二・八〇	△二八六
大谷武夫	實驗研究法	六・〇〇	四・二〇	△六九九
吉澤義治	赤?	二・八〇	一・九〇	△三〇九
武田芳郎	美しき高原の天象	二・三〇	一・五〇	△三三九
大西清治	母の衛生學	三・八〇	二・六〇	△三三六
三宅・吉村	生物の物理化學	三・〇〇	二・五〇	△二九八
鈴木德二	森林土壤	三・二〇	二・三〇	△三三〇
[illegible]	植物の水分生理	三・〇〇	二・一〇	△二一二

農業

著者	書名	定價	特價	頁數
荒木光太郎	產業政策の諸問題	四・〇〇	二・五〇	△五五七
農村更生協會	農業經濟の諸問題	四・〇〇	二・五〇	△五九五
笠森傳繁	農村社會學	二・〇〇	一・四〇	▽三〇二
黑正巖	百姓一揆史談	二・〇〇	一・四〇	▽三八七
小出滿二	農村教育	二・〇〇	一・四〇	▽三一三
牧野輝智	農村教育の革新	一・八〇	五五	▽三四二
明石照男	明るい農村・暗い村	一・〇〇	・六〇	▽二六六
新明正道	地方產業座談會	一・五〇	一・七〇	◯二七一
本位田祥男	農村更生の原理	二・五〇	二・〇〇	◯三四〇
賀川豐彥	農村社會事業	二・三〇	二・五〇	◯三一二
小平權一	農業金融と農家負債整理	二・五〇	二・三〇	◯一九八
永田稠	農村人口問題と移植民	二・五〇	二・三〇	◯三二四
子安農夫郞	產業組合の諸問題	二・五〇	二・三〇	◯二七四
吉岡幸七	農村の衛生と醫療	二・三〇	二・五〇	◯二五四
永井浩	山林與業經濟	二・五〇	二・五〇	◯二二八
岡島黎吉	農村社會教育	二・三〇	二・五〇	◯二六
東浦庄治	農業國營の諸設	二・三〇	二・五〇	◯二〇二
東畑精一	農產物價格統制	二・三〇	二・五〇	◯二三二
日高義錦	農村更生と青年教育	二・三〇	二・五〇	◯二一二
岡村?雄	森林と山村の更生	二・三〇	二・五〇	◯二一二
有本邦夫	耕地整理と土地改良	二・三〇	二・五〇	◯三三六
三宅・…	農業副業	二・三〇	二・五〇	◯二一〇
高岡熊雄	農產製造の原理と實際	二・三〇	二・五〇	◯二二四
渡邊?	農村の醫療	二・三〇	二・五〇	◯二二二
渡邊全	木炭と木炭	二・三〇	二・五〇	◯二三六
岡田溫	農村自治の原理と計畫	二・三〇	二・五〇	◯二〇八
[illegible]	農村家庭の改善	二・三〇	二・〇〇	◯二一一
[illegible]	[illegible]	二・三〇	[illegible]	[illegible]
[illegible]	農村の醫療と保健	二・三〇	二・三〇	◯二〇六

文學・隨筆

著者	書名	定價	特價	頁數
高橋廣治	農村更生と共勵	一・五〇	二・五〇	◯二二〇
鳥島敬三	農農青年會改良記錄	・五〇	・二五	◯二一六
評論社編	新作三十三人集	一・三〇	・九〇	△六〇八
高田保馬	歌集ふるさと	一・二〇	・六〇	▽一九四
下村海南	歌集白雲集	一・五〇	・七五	◯二四〇
本位田祥男	歐洲の憶ひ出	二・〇〇	一・〇〇	▽三九〇
岡部平太	スポーツ行脚	二・〇〇	一・〇〇	▽四四〇
木上鐵太郎	良妻道放	二・〇〇	一・〇〇	☆五五〇
柳澤健	日本發見	二・〇〇	一・〇〇	▽五三八
柳澤健	異國趣味	二・〇〇	一・〇〇	▽三七〇

社會文庫

著者	書名	定價	特價	頁數
ロ・ベウニッタ	マルクス學說體系の概要	・六〇	・四〇	▽二〇六
ハンタ	唯物史觀と歷史の經濟的說明	・五〇	・三五	▽一七〇
ニコライ?	唯物史觀	・四〇	・三〇	▽一二六
ホイゼ?	社會主義と農業	・二五	・一七	▽六八
スキャ?	社會主義は經濟的に可能なりや	・二五	・一七	▽七六
ホブソン(アイゼ)	社會問題及社會主義	一・〇〇	・七〇	▽三三六
カートライン	社會主義の科學的基礎に關する考察	・六五	・四五	▽二二八
チスカ	經濟生活の社會化	・三三	・二五	▽一一六
カール・デール	資本主義の法律的基礎	・三〇	・二〇	▽一〇八
ウィーデーラー	資本主義の終末?	・三〇	・二二	▽一六八
ウルフ	協働組合と產業の將來	・九〇	・六〇	▽三〇〇
メクス・ベルト	資本的史觀	・八五	・六〇	▽二八〇
ヂアントン	社會進步と責任主義	一・〇〇	・七〇	▽三二八
ゾンバルト	プロレタリア的社會主義	一・〇〇	・七〇	▽三二八
ツヴァイヒ	國民政治學とマルクス主義	・六三	・四三	▽一九六
ベルンシュ?	國家主義の學說要領	・三〇	・二〇	▽一〇二
アネンップ	國家と社會	一・〇〇	・七〇	▽三二六

法律

著者	書名	定價	特價	頁數
上田貞次郎	商業政策	一・九〇	一・〇〇	◯三五四
竹內謙二	近商政策發達史	二・〇〇	一・二〇	△三八〇
吉田耕太郎	日本商業史	一・八〇	一・〇〇	▽三六五
堀江保藏	我國近世の專賣制度	二・五〇	一・五〇	△四〇〇
谷口吉彥	商業組織の特殊研究	五・五〇	三・五〇	△九八二
內池廉吉	商業學	一・五〇	一・〇〇	◯三九二
河田・永井	土地經濟論・人口論	一・五〇	一・〇〇	△二八四
那須皓	農業政策	一・五〇	一・〇〇	△二三〇
永雄策郎	植民地鐵道の世界經濟的及世界政策的研究	五・〇〇	四・〇〇	◯四三三
馬場敬治	經營學方法論	三・五〇	二・八〇	◯四七七
中西寅雄	經營經濟學總論	一・五〇	一・〇〇	◯四八六
メレンタイン	經營經濟學の基礎的諸問題	三・〇〇	一・六〇	▽三九六
馬場敬治	技術と經濟	三・五〇	二・〇〇	△三三八
渡邊良吉	日印綿業論	五・〇〇	四・〇〇	△四〇八
高橋龜太郎	會計學	一・〇〇	・九〇	◯四七九
田村市郎	統計學	一・五〇	一・〇〇	◯四二一
汐見三郎	經濟統計學	一・五〇	一・〇〇	◯四一五
池田萬次郎	原價と操業率	一・八〇	一・二〇	◯四六一
郡菊之助	職業統計問題研究	三・〇〇	二・〇〇	◯二三四
猪間驥一	日本經濟圖表	一・五〇	一・〇〇	◯二三三
猪間驥一	世界經濟要表	一・五〇	一・〇〇	◯四〇七
神戶正雄	財政學	一・二〇	一・〇〇	◯二二一
土方成美	財政學講義(上卷)	二・五〇	二・〇〇	◯四〇二
神戶正雄	最近地方稅問題	二・〇〇	一・〇〇	◯一三三
汐見三郎	財政統計	・九〇	・六〇	◯一五八
大藏省	昭和九年度豫算の解說	・三〇	・一五	◯八四
吳文炳	信託經濟論	六・五〇	五・〇〇	◯六八八
前田?一	新財政經濟學	三・〇〇	二・四〇	◯七〇二
白柳秀湖	財界太平記	二・〇〇	一・二〇	◯五二二
白柳秀湖	續財界太平記	二・〇〇	一・二〇	◯四七〇
宇野木忠	百貨店經濟學	一・二〇	・六〇	◯二九二
矢野・白崎	日本國勢圖會 昭和八年版	一・〇〇	・八〇	◯四二四
谷口吉彥	百貨店運動と中小賣店問題	一・五〇	一・〇〇	△二二〇
小野清一郎	法律思想史概說	一・七〇	一・五〇	◯四〇〇
高柳賢三	法律哲學	一・九〇	一・六〇	▽三七六
三谷隆正	國家哲學	一・九〇	一・六〇	◯四八六

社會

著者	書名	定價	特價	頁數
立作太郎	平時國際公法論	五・〇〇	四・〇〇	◯七四四
立作太郎	戰時國際法論	五・〇〇	四・〇〇	△六六二
末弘嚴太郎	民法雜考	一・八〇	一・四〇	◯二八〇
末弘嚴太郎	民法雜記	二・六〇	二・〇〇	▽五〇五
末弘嚴太郎	法窓漫筆	一・五〇	一・〇〇	▽四五五
穗積重遠	法學入門	一・五〇	一・二〇	△二二〇
穗積重遠	判例百話	一・五〇	一・二〇	△三八八
勝本正晃	有閑法學	一・〇〇	・八〇	△二〇〇
大平久	法學雜話	一・八〇	一・二〇	△四〇五
平田慶吉	法律相談	一・五〇	一・〇〇	△二〇八
星野直樹	損害賠償責任論	二・〇〇	一・八〇	△六二二
清水玄	日本租稅法總論	一・〇〇	一・八〇	◯三〇〇
樽村專一	社會保險要論	五・〇〇	四・〇〇	◯七六五
穗積重遠	新聞法制論	二・〇〇	一・四〇	◯一七〇
大森洪太	空中戰爭論	三・〇〇	二・〇〇	◯五四〇
大森洪太	判例辯論	二・五〇	二・〇〇	◯四四二
土田杏村	社會哲學	一・〇〇	・七〇	◯二二〇
小松堅太郎	社會學概論	一・〇〇	・七〇	◯二二〇
堀經夫	オアド派社會主義	・九〇	・六〇	◯一七六
山川均	社會主義ソゲエート共和國同盟の現勢	一・〇〇	・七〇	◯一九八
波多野鼎	社會思想史概說	一・〇〇	・七〇	◯一一二
波多野鼎	新カント派社會主義	一・八〇	・五五	◯一六四
新明正道	獨逸社會學	一・〇〇	・七〇	◯一三三
土田杏村	ユートピア社會主義	・七〇	・五〇	◯一二五
石川三四郎	社會主義運動史	一・〇〇	・六〇	◯一二三
石濱知行	ギリシャ人の哲學思想	・九〇	・六〇	◯一六二
下出隼吉	社會政策の理論と施設	六・〇〇	四・〇〇	◯六七二
山口正	社會事業研究	三・〇〇	二・四〇	◯四二四
小松堅太郎	社會構造の理論	三・五〇	二・八〇	△五〇九
室伏高信	中間階級の社會學	一・〇〇	・五〇	▽三一〇
河合榮治郎	トーマス・ヒル・グリーンの思想體系(上卷)(下卷)	四・〇〇	二・一〇	△六〇〇
河合榮治郎	青年の為から	五・〇〇	三・六〇	△七〇三
河合榮治郎	大學生活の反省	一・二〇	・九〇	▽三二〇
本位田祥男	消費組合運動	三・〇〇	二・八〇	△六〇〇

現代法學全集

體裁 四六判上製 定價 一冊 一圓 全卷揃 四十五圓 送料一冊十錢 全三十九卷

項目	著者	掲載卷數
法學入門	穗積重遠	1 2
憲法	上杉愼吉	1 2 3
行政法	野村淳治	1 2 7 14 24 26 27
刑法	瀧川幸辰	10 27
刑事訴訟法	小野清一郎	5
國際公法	立作太郎	5 6 16 17 18 19
國際私法	山田三良	30 32 34 36 39
民法(總則・物權)	我妻榮	1 2 4 20 21 22 30 31
民法(債權總論・債權各論)	末弘嚴太郎	5 6 7 9 10 11 12
民法(親族法・相續法)	穗積重遠	4 10 12 13 14
民法(親族法相續法)	穗積重遠	[illegible]
商法(總論)	竹田省	31 33
商法(會社法)	竹田省	36 39
商法(保險法)	松本烝治	13 14
商法(手形法)	田中耕太郎	6 7 8
商法(海商法)	烏賀陽然良	26 27
民事訴訟法	菊井維大	15 17 28
訴訟手續法	大森洪太	30 32 35
和解法・破產法・强制執行法	加藤正治	26 27 28 37 38 39
法律學概論	田中耕太郎	31 33 35 36 38
法律講話	牧野英一	1 25 30 31
法學問答	末弘嚴太郎	1 2 3 4 20 21
判例小話	穗積重遠	3 15
勞働法	孫田秀春	1 2
鑛業法	平田慶吉	19
農業法	野間海造	27 29 31 33 37
工業法	國部一郎	6
山林法	石黑武重	32 34 35 36
漁業法	大森洪太	34
著作權法	榛村專一	29 30 32
出版法・新聞紙法	榛村專一	28
調停法	穗積重遠	28
不動產登記法	杉之原舜一	19
衆議院議員選擧法	宮澤俊義	15
地方自治制	杉村章三郎	3
海法	松波仁一郎	16
治安維持法	三宅正太郎	4 33
行政裁判法	美濃部達吉	4
暴力行爲等處罰法	池田克	4
特許法・商標法・意匠法・實用新案法	安達辟三	31 32 34 35 36 38
信託法・信託業法	三淵忠彥	24
收引所法	岸信介	20
銀行法	入江昂	17 18
稅法	星野直樹	20
保險業法	森莊三郎	3
產業組合法	渡田秀夫	28
電話に關する法律	青木保明	7
競賣法	長島毅	5
裁判所構成法・執達吏法	中島弘道	13
非訟事件手續法	岩松三郎	27
少年法	岩村通世	6
會計法	東源藏作	11
社會行政法	藤野恵	29
土地收用法	武井群嗣	25
道路法・都市計畫法	丹羽七郎	26 27
教育行政法	武部欽一	37
衛生行政法	山田準次郎	23
瓦斯事業法・電氣事業法	遠藤信一	14
鐵道營業法	佐竹三吾	11
擔保附社債信託法・工場抵當法	栗栖赳夫	7 8
地方稅法	田中廣太郎	9
健康保險法	清水玄	31
寄留法・戶籍法	鬼頭豐隆	13
河川法	岡田文秀	24
行刑法規	正木亮	13
法例史	三浦周行	12

農業大辭典

分類部門四十 收錄項目一萬五千 挿圖數五千餘 內容最新精嚴 解說平明懇切 裝幀堅牢高雅

編輯責任委員

農學博士	麻生慶次郎	理學博士	草野俊助
同	安藤廣太郎	農學博士	佐藤寬次
同	石渡繁胤	同	島村虎猪
同	岩住良治	同	鈴木梅太郎
同	原田豐	林學博士	薗部一郎
同	吉川祐輝	農學博士	高橋偵造

本書は實に農學の新知識を網羅し、解說する所懇切にして苟も農業に關係ある事項は細大洩らす所なし。今日農村の振興を唱へ、打開を叫ぶもの多く、就中農民の自覺を要する更生を促し、學理を合理化し、實際化するに在りと稱ふるも過言にあらざるべし。而して本書は實に之れが指針となるべきものである。

體裁 上下二卷 四六倍判 總頁數一千七百頁 六號活字・四段組 極上質紙 凸版・寫眞版・三色版挿入 定價 各卷 金十八圓 特價 各卷 金十五圓 全二冊揃 三十圓 送料 四十五錢

金融大辭典

東大教授 山崎覺次郎監修 東大助教授 橋爪明男編輯

特色

編輯者は日本金融界の最高權威山崎、橋爪兩先生、執筆者は斯界の最高權威百七十二先生を總動員した。內容は廣汎且つ精細を期し間然するところなし。學說理論に偏せず、實際を離れず利用の廣汎を期す。裝幀、製本、用紙共に最高級を目的とした良心的大出版。しかも驚くべき廉價を以て大衆的普及を圖つた。本辭書はトムソンの『銀行辭典』、ハーソンの『金融及證券辭典』、マンの『外國爲替辭典』、スポールヂングの『銀行辭典』、ベリーの『銀行辭典』等に比し誇るべき內容の點に於て媲美として推奨してゐる。

體裁 四六倍判 各卷約八百頁 六號新活字 三段組 本文用紙上等模造紙 凸版、寫眞版、背革、最上製本 函入

定價 各卷 金拾圓

特價 各卷 金八圓

全卷揃 金二十二圓

送料 朝滿 四十五錢

東京・京橋・三丁目四

電話・京橋(56)一九一一—四

振替・東京一六番

日本評論社

臺灣と幼稚園教育の不振

教育は揺籃の中より始まる

一

幼稚園は幼兒に對する教育施設として重要な價値を有する事は今更申すまでもない事であるが臺灣に於ける狀況を觀ると、それは比較的早くから設置されて居るに拘はらず、斯業の振はざるのみならず最近に於ては折角の公立幼稚園が廢止されて了つた例もある。之は臺灣に於ける初等教育の普及充實の犧牲となつたものであるが、一般に幼稚園の教育上の價値が著しく輕視せられて居る結果に外ならぬのであつて幼稚園教育が特に重要意義を持つ臺灣に於ては斯業の不振は誠に遺憾とせねばならぬ。

二

臺灣に於ける幼稚園數は最近の調査に依れば公私立合せて六十八園兒の數は三千九百廿八で、振はずと言つても更に角施設があるにはあり入園者も相當ある、併しながら幼稚園に對してそれは有つても無くても宜いといふのが一般の考へである樣である。即ち未だ民間に浸せざる幼兒の如きは自然の成長に放任すべしとなし、或は餘りに早期の教育は寧ろ害ありとなすのである。併しながら之は幼兒の心身の發育に關する無智と無理解とを示すものであり、又教育の本義に對する認識不足に由來する。人類の進化過程の見地からして幼兒時期は重要な時期であり、自然の本能のままに放任するといふが如きは文化人の社會に於ては容し得ざるところである。更に又人類特に複雜な社會生活を營む文化人にあつては非常に多くの年月が殆ど專ら教育の爲めに費されるのである。

三

人類の教育は實に揺籃の中より始まると言ふも敢て過言ではない。三歲乃至四歲の幼兒期に至つて人類は新たなる經驗の世界の中に其の智能が著しく活潑な活動を始めるのであつて、此の時に於て所謂「兒童の本性から出發し、其の自己活動に依つて神性的の理想境に到達せしめ」んが爲めの教育は甚大な影響を有し效果を生ずる。幼稚園教育の目的とするところは之を概約すれば、人間としての品格、國民としての志操の基礎を作り、又獨立生活の初歩的知能を得しむるにありとせられる。斯うした目的の下によき指導者によつて幼兒期の訓練を經たる者と經ざる者とが人生に於て如何なる差異を生ずるかは容易に推斷し得るであらう。

四

要するに幼稚園に於ける教育は複雜高度の知識を詰込むのでもなく、又過度の訓練をなすものではなく、自然界によく適應し先人の所產たる文化を獲得し又自ら之を創造すべき活動の爲めに正しき自己活動に充分の指導と機會とを與へんとするものである。例へば幼稚園に於ける觀察の如き、よき指導者の下に於て行はるるに於ては科學的知能の啓發に甚大な效果を認め得られるのである。道德的、社會的、藝術的等々幼稚園教育の價値は幼兒期に於ける者に對するが故に却て甚大なるのがある。されば文明社會國家に於ては教育の此の最も初歩的、基礎的なものに對して注意を拂ひ[illegible]ねばならぬのである。

五

更に幼稚園に於て最も重視すべきは園兒に對する指導機關、就中保姆の資質の問題である。尤も幼稚園を以て單なる託兒所より僅かに一歩を進めたものに過ぎずと爲せば格別である、然らざる限り、保姆の人格、知能が他の如何なる教育施設に於ける場合と比較にならぬ程重大な影響を齎す事を注目せねばならぬ。幼稚園の本義に則つて保姆に對する要求は非常に多大であるわけだが、[illegible]要求をなさずとも臺灣に於ては保姆養成機關が未だに無いことは教育上の重大な缺陷である。內地に於ける保姆の資格に關する規定も寬大だが臺灣のはそれ以上である。保姆としての專門的知識を與ふべき保姆養成機關の創設は幼稚園に於ける教育を最も效果あらしめ效果的ならしめんが爲めに是非とも必要であつて、その實現は決して難事ではない。更に臺灣に於ては本島人兒童の國語習得上幼稚園が特別の意義を有するのみならず保姆區の關係上團體的規律的訓練上に特に重視さるべく文化社會に於ける此の重要な基礎的教育の普及振興を要望致さねばならぬと共に敢て何等難事にあらざる斯業の不振に就いて臺灣の教育界に對し深甚の注意を喚起しなければならぬ。

再び重大聲明 排日風潮を禁絕

有吉、梅津兩氏の聲明書に安堵 國府部內に喜色溢る

【南京二十八日發電通】我總領事館並びに陸軍武官室では二十八日午前十一時國民政府外交部に對し、有吉大使、梅津支那駐屯軍司令官の聲明書を手交し日本の態度を明らかにしたが、日本の眞意に對する疑惑のため內々的に非常な困惑を示しつつあつた國民政府部內は二十八日發表された有吉大使、梅津支那駐屯軍司令官の聲明書で漸く安堵し喜色に溢れて居り、この際民心安定のため對日方針に關し再び重大聲明をなし排日風潮の禁絕を今日中に闡明することとなる模樣である

[illegible]

一切の抗日反滿 行爲の絕滅を期待

北支チャハル事件に關し 梅津司令官から聲明

【上海二十八日發電通】北支及び察哈爾事件に關する支那駐屯軍司令官並に有吉大使の聲明書は上海二十八日午前十時(臺灣時刻でも午前十時)帝國大使館にて發表した

【天津二十八日發電通】梅津支那駐屯軍司令官の聲明全文左の如し

◇…北支及察哈爾に發生せる一部支那官民の不法行爲に對する交涉に關し幸にも支那側は我が公明なる要求を受諾し將にその履行を見んとしつつあるは同慶の至りにしてその誠意を認め姑く確約實行の推移を注視し局面の好轉を期待せんとす

◇…抑々今次の交涉に際し我軍要望の主眼とせるは[illegible]たる停戰協定の保障と[illegible]の誓約とに照し之が違反の責任を糾弾し[illegible]

◇…[illegible]

◇…然るに過日國民政府が更めて全支の排外排日禁絕の布告を發したるは[illegible]

[illegible]と認めたるを以て[illegible]已まざるなり

右聲明す

昭和十年六月二十八日

支那駐屯軍司令官 中將 梅津美治郎

有吉大使の聲明

【上海二十八日發電通】有吉大使の聲明左の如し

一、過般北支及び察哈爾事件に關し[illegible]支那當局に對し公正なる要望を提出せる所支那當局においても該要望を容れ圓滿解決を見つつあるは同慶の至りなり、今次支那駐屯軍司令官の聲明に於ても期待せられあるが如く支那側においても此上とも該方面の和平維持に努力せられんことを希望に堪へず

一、兩國支那國交の回復を期せんがためには單に地方的に留ま[illegible]

陸軍の總意を明かにしたもの

梅津司令官の聲明

【東京二十八日發】梅津天津軍司令官の發した重要聲明に關し陸軍省では右聲明が發せらるに至つた經緯に就き左の如く語つた

今回の天津軍司令官の聲明は單に出先のみの意見に依るものでなく軍中央部とも充分に連絡を保ちつつ陸軍の總意を明らかにしたものである、北支に關する今後の處置はこの聲明に依つて全部盡されて居り、陸軍としては重大の聲明通り日滿支三國の和親關係が實質的に具現されることを希望し、この三國の親善關係が恒久化されるが如く北支の事態が收拾されることは最も望ましき次第である

兵變を起した白堅武

河北自治が目標

事前に探知されて失敗

【北平二十八日發聯合】兵變を起した部隊は華北人民自衞軍と稱し、第一軍長張慶餘[illegible]、總司令白堅武以下名の連名で河北自治の通電を發し、一擧に北平城內に侵入を企圖し、軍事分會政務整理委員會、北平市政府及び公安局等を占據し、河北に自治を宣布する計畫であつたが事前に探知した爲め一味の計畫は茲に一頓挫を來たすに至つた

【北平二十八日發聯合】北支に新情勢が展開して以來「河北人の河北」運動が密に平津地方に擴大して來たが、白堅武一派の今回の行動は河北獨立運動の第一聲として注目される。白堅武は洛陽華やかなりし頃吳佩孚氏の參謀として[illegible]人物である。同氏今回の投じた一石は北支の時局に大きな波紋を投ずるものと豫想される

叛軍完全に掃蕩さる

相鐵甲車隊長も捕はる

【北平二十八日發聯合】クーデターを策した白堅武一派は二十七日夜來[illegible]

【北平二十八日發聯合】[illegible]二十八日正午北平に迫り[illegible]

我が軍用電線を切斷

【北平二十八日發聯合】[illegible]

陸相が一時間餘り

滿洲國視察の報告

きのふ內審第三回總會

【東京二十八日發】內閣審議會第三回總會は二十八日午後一時五十分より首相官邸に開會、岡田、高橋正副會長以下各委員幹事出席、先づ水野委員長より議題第一號の審議の順序方法細目等を決定のため設けられた特別委員會の經過に就き報告し、之に對し[illegible]委員より[illegible]議題第一號には國民經濟振興といふ趣旨があるが、[illegible]にすれば單純に財政問題のみを審議するやうであるが之では意味がない、國民經濟の振興といふ問題は議題第一號として提出されることとなるか[illegible]

[illegible]で林陸相より約一時間半に亙り
一、滿洲國視察經路
一、滿洲國に於ける治安維持狀態並に匪賊討伐の現狀
一、關東軍の狀況
一、ソ滿國境に於けるソ聯の兵備狀況
一、滿洲國軍隊の現狀
一、滿洲國に於ける官吏養成の實情
一、滿洲國內の日本人移民の實況
一、滿洲國に於ける各種產業の實情
一、北鮮非常開發[illegible]
一、滿洲國內の鐵道及び滿洲國移民の實情
等の各項目に亙り詳細說明し、次で廣田外相より北支事件の經過に就き報告し[illegible]十五分に亙り報告して午後五時散會した

特別委員を設け 審議を附託

近く岡田會長が指名

【東京二十八日發】[illegible]

政黨幹部を招待

選擧肅正の懇談

【東京二十八日發】選擧肅正中央聯盟では二十八日正午東京會館に各政黨幹部を招待し懇談會を開き[illegible]

七國海軍本會議を 今秋倫敦に招請

英國政府が方針を決定

【ロンドン二十七日發聯合】[illegible]英、米、獨、佛、伊、ソ七ケ國を[illegible]今秋十月ロンドンに[illegible]

赤字公債 近く發行

總額は二億圓見當

【東京二十八日發】[illegible]

地方部長異動

【東京二十八日發】[illegible]

任高雄州警務部長 [illegible]
任[illegible]

訴訟提起禁止の教書を送る

【ワシントン二十七日發電通】ルーズベルト米大統領は金約款廢止に關する今後の訴訟提起を一切禁止する新立法の制定方を議會へ要望し二十[illegible]

池內判官が臺北地方法院長

大里氏は勇退

臺北地方法院長の更迭[illegible]

大里武八郞

同 池內[illegible]

震災復舊豫算 多少は復活

督府側非常の苦戰

【東京二十八日發臺灣支社電】[illegible]

エ國がコムニケ發表

戰爭回避を暗示

【アヂスアベバ二十七日發聯合】エチオピア政府はイタリー政府の[illegible]

督府辭令(二十八日)

[illegible]

◉大阪商船出帆 基隆出帆 神戶行 門司 [illegible]

◉高雄出帆 [illegible]

近海郵船 基隆出帆 門司神戶行 朝日丸 吉野丸 大和丸 大連行 [illegible]

辰馬汽船出帆 [illegible]

大連汽船 基隆出帆 [illegible]

丸一組

臺北 カヒル食堂 電話 [illegible]

吉野丸 [illegible]

商業登記公告 [illegible] 臺北地方法院 [illegible]

即時福引大賣出 村井商行獨立の…… 御買上一圓毎に福引券一枚宛進呈 一等現金百圓 其他大人自轉車、蓬萊白米四斗俵、子供自轉車、夏座蒲團地、ボストンバック、敷布等々 以下一本も空籤なし 自七月一日 至同月廿七日
燦然と輝やく盛夏特選御贈答品を豐富に取揃へてお値段もコク勉强して、ドコノ店よりもお安く願つて居ります 御安心の上多大の御用命仰付下さい……
贈物ニハ便利デ重寶ナ…… 村井ノ商品券ヲ…… 酒其諸雜貨ナンデモ御引換申上マス
海水着、海水帽、浮袋、ケープバッグ 御坊チャン、御孃さんの臨海教授用お仕度品を特に澤山取揃へて居ります……
臺北 村井商行 電話二二番・二三番・振替二三番

◉中元 謝恩 壹千圓進呈 大賣出し
六月二十九日より七月十日迄十二日間賣上五千圓を豫想して御買上金壹圓毎に小口商品券貳拾錢宛(十圓で二圓)進呈
子供服、婦人服、洋傘、シャツ肌衣類一切 海水衣、海水帽、ブイ其他海水浴用品一切 ハンカチ、タオル、風呂敷、カーテン、靴下、足袋、夏布團、毛布、スリツパ、バンド、運動靴、ゴム製品、化粧品、小間物、袋物紐類、石鹼、洋服附屬品、ウチワ、扇、盆類、ガラス器、硬質陶器、ニューム製品、其他御家庭用品一切
中元御贈答好適品豐富取揃
各種見切品破格大廉賣致します……
地方御注文は迅速に願ひます……
に無き急速の發展」[illegible]「よい店になつた前例[illegible]
各位樣 日進マーケット 臺北市本町一丁目 電話二二〇八番

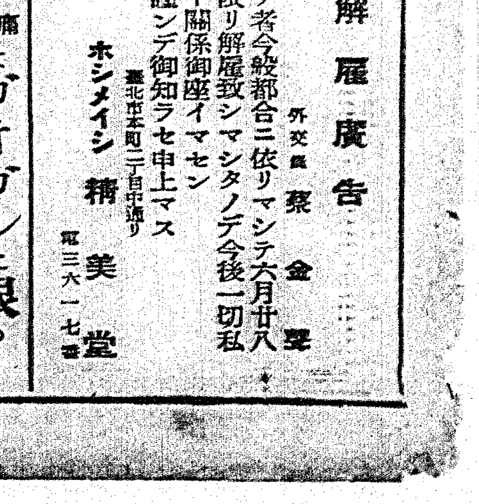
明石 金庫 東京製

祭祀公業關係者全員調査公告
所有者祭祀公業陳六合[illegible]
昭和十年六月二十九日 海山郡三峽庄役場

日立モートル 台北 高雄 共益社

解雇廣告
外交員 蔡金聲
右ノ者今般都合ニ依リマシテ六月廿八日限リ解雇致シマシタノデ今後一切私方ト關係御座イマセン右謹ンデ御知ラセ申上マス
臺北市本町二丁目中通り ホシメイシ 精美堂 電三六一七番

◇齒痛頭痛はガオガンに限る


登錄商標 駱駝標 各種新案特許ゴム靴、ゴム鞋、浅涼拖施 許成利商行 [illegible]

小銃を發射され大腿に瀕死の重傷

逮捕された我船員取調中の椿事

當局では成行を重視

【高雄電話】高雄市哨船町五三元井[illegible]所有發動機船新正義丸（一〇噸）及び同町日高[illegible]所有發動船日昇丸（九噸）乘組員がヒリツピン、サブタラ島にて土人と物々交換をなした廉で比島巡警隊に逮捕されたことは既報の如くであるが二十八日關係方面より歸港した他の漁船の齎した情報によれば正義、日昇兩船乘組員が監禁後レイテ島タクロバン町の巡警隊本部樓上にて取調へ中突如巡警隊員が階下より小銃を發射して彈丸は二階天井を貫いて正義丸乘組員一名の大腿部を貫通し瀕死の重傷を負はせたので直に同地病院に入院加療中であるが巡警隊では極度に狼狽し故意に發砲したのではなく彈丸が裝塡されてゐないものと思つて無意識に引金を引いた所遂に發射したものと弁明してゐるが兩船共未だ歸港せず眞相不明なる爲め當局では成行を重視してゐる

屏東市で戸税均衡調査

【屏東電話】屏東市の本年度戸税の生産額は四百九十一萬九千五百十九圓で前年度に比し四十七萬餘圓約一割六厘の増加を示してゐるが市役所では二十八日午前十時から會議室に町委員四十餘名の出席を求め右に關する均衡調査會を開催三時頃散會した

二百餘年前の古文書研究發表會

第二回を七月中旬開催

【臺中電話】既報梅原郡岸裡大社潘永安氏宅より發見された二百餘年前の古文書は臺中州各中等學校地理歷史教諭に委囑研究せしめてゐたが其の第一回研究發表會は二十七日午後二時より州立圖書館にて開催二宮州教育課長、一中中治、石川兩教諭、二中安田、中高女松[illegible]、中商中村各教諭、柳野圖書館長主任等出席各自の研究した事項に就き意見の開陳あつたが未だ實地踏査を經ざる爲め立入つた研究を發表するに到らず午後六時頃散會した尚一行は二十九日實地踏査をなした上七月十四、五日頃第二回研究發表會を行ふ豫定である

骨董屋が買取に殺到

【臺中電話】本紙既報梅原郡岸裡大社にて二百年前の古文書發見さるとの報傳はるや各方面に一大衝動を與へこれに關する照會や問合せが潘氏宅に殺到して困り且つ骨董屋が早くも手を伸ばし之を買取らんとしてゐるのを聞込んだ州當局ではこの貴重なる文獻の散逸を惧れこれを州立博物館に保存すべく交渉を進めてゐる

十萬圓の低資で市營住宅を建築

臺南市の社會施設

【臺南電話】臺南市では豫て計畫中の市營住宅建築費十萬圓の低資も既報の如く來る十月中に受領する事になつたので竹園町の敷地七千坪の整地に着手したが來月中旬迄に完了をまち來る十月中旬から六十戸の住宅を二、三組に分けて競爭入札に附し十二月中旬迄に落成せしめ十一年一月から市營住宅として賃貸し同時に收入を圖る段取を進めてゐる

各地の社會事業視察

【臺南電話】臺南州では豫て計畫中の方面委員並びに社會事業關係者の視察團を組織し地方の社會事業を視察せしむる事となり第一班三十五名は高雄州下に第二班三十一名は臺北州下に派遣するが第一班は七月一日午前九時四十分臺南發急行で出發各方面を視察一泊二日午前七時五十四分臺南發列車で屏東を視察二日四重溪等を經へ夕刻臺南へ第二班は七月八日午前九時五分臺南發急行で臺北に到り九、十の兩日臺北、松山、北投、草山を視察十一日基隆を視察の後解散自由行動となる豫定である

評議員會

【新竹電話】新竹州蠶業同業組合では二十八日午前十一時から州會議室で評議員會を開き九年度決算報告をなした

念願成就の參拜

飛行機隊臺北空港竣成同盟會役員一同は飛行場の決定で念願成就二十七日朝臺灣神社に正式參拜した

表彰洩れの三氏不平をならぶ

關係役場でも困惑

【宜蘭電話】去る十七日の始政四十年記念日當日に宜蘭郡下で始政四十年として表彰された者は十三名であるが最近に至り有資格者中宜蘭街川上、池部兩氏、礁溪庄簡井乙氏の三名が調査洩れの爲め何等の表彰にもあづからなかつた事判明した、右三名は三十年記念日には宜蘭郡及び礁溪の兩庄に於て有資格者として記念品を贈られ今回も當然表彰されるものと期待してゐた所何等の音沙汰もなく關係役場に抗議を申込んだもので役場でも意外の失態に恐縮し郡役所を通じ州及び督府當局に追加表彰方を申請中であるが保局でも表彰者の追加表彰は飽くまで追求すべく意氣込み關係役場ではこの抗議に對しては一言もなく唯恐縮してゐるばかりで今の所手のつけやうがない狀態である

劍道によつて大和魂を打込む

【新竹電話】竹東郡横山公學校では本島人に眞の日本精神を打込むには劍道をやらせる事が最も適當であると見て同校四、五、六年生中の希望者百名中より四十名を選拔し之を教へる事となり同郡警察課に劍術師範方の交渉を進めてゐる

臺灣電燈で電燈料値下か

【嘉義電話】嘉義市及び新竹市をまたなる給電區域としてゐる臺灣電燈株式會社では最近營業成績極めてよく前期配當も一割二分と電氣事業會社のトップを行つてをりその實績に鑑みて電燈料及び電力料の全面的値下をなす餘裕ありとの見地から鈴木同社支配人は極力調査を進めてゐるが秋には飛行聯隊の設置もあり特別に軍部關係のみに電力並み引下げを考慮してゐるので寧ろこの際一般的に電力並みの値下げ斷行をなす模樣である

試飲會

【宜蘭電話】宜蘭專賣局出張所では七月一日午後七時から同所構内にて合同酒類[illegible]ビール新製品[illegible]の唎酒會を催すと

貸下馬匹八頭七月到着

【花蓮港電話】廿八日臺北競馬會より花蓮港廳に貸下げとなつた

教料目を徹底的に研究

【花蓮港電話】花蓮港廳下に於る小公學校の教科研究は從來廳指定の下に研究實施し來つたが極めて消極的で單に研究のみに終り實際の効果が少いので同教育係では今回各學校の實際に即して最も必要と認めらるゝ十項目を定めて全廳を擧げて研究せしめる方針の下に各小公學校に對し研究項目を提出せしめ研究の經過又は實施上の結果を整理して當局に報告せしめ以て教科研究の徹底的效果を擧げることとなつた

わが海軍の使命と"勝而戰"の備へ

海軍大佐 久保九次

（四）

次に海軍軍縮問題に言及して見たいと思ふ。長き歷史を有する我國が、現實兵力を制限するに至つた海軍軍縮會議は大正十一年の華府會議と昭和五年の倫敦會議とである。元來獨立國家は、その國家の

◇…權利として、自由に如何なる軍備をも整備し得るものであるが、若し軍備の制限に關し[illegible]り、各國の負擔を輕減し、國民の感情を融和し、不穩の事態を發生するの懼れがあるので、軍備に關する各國平等の行使を、相互に制限し、以て關係國の國防を安全ならしめ、國際關係を調整し、國民負擔の輕減を圖らんとするのが、軍縮會議の精神である。然るに現實は理想と異り、何れの會議に於ても、主要關係三國が右の精神に基いて

◇…協定を結んだものとは言へ、實際には疑はしいのである。否寧ろ、強大國が相手を壓迫して、有利なる態勢を獲得せんとする野望を裡とするものであることは、遺憾ながら、事實と認めざるを得ないのである。以上に述べたる所を要するに[illegible]

足の不可能な國に於て、海軍軍縮は絶對の必要事であり、國家生存の鍵である。今や世界の耳目は

◇…太平洋に移動し、東洋の天地は益々多事を加へ、東洋平和確立の大任を有する我皇國の責任は愈々大ならんとして居る。東洋平和、世界平和の確立の如何は我が國策遂行の如何に存る。我が正義の國策は必ず遂行せられなければならぬ。此の國策遂行の爲め、我が海軍の觀察たる責任が必要となるのであり、茲に我が皇國海軍の偉大なる使命がある。吾人は全力を盡して

◇…東洋の天地に[illegible]

蹂躙者を絶滅ならしめねばならぬ。故にこそ「勝而戰」の備へが絶對必要事となるのである「ベルナルディ」は其の著書に「日本と云ふ國民は劍かしさへすれば、云ふ事をきく」と書いてゐる。我國が軍縮會議に於て、日本が此の要求を貫つた事は、諸君のよく知らるゝ通りである。殊に來らんとする軍縮會議に於て[illegible]

◇…吾人は衷心より切望して已まぬ。[illegible]

常置員會

【新竹電話】新竹州では既報の如く四月下旬の震災の爲め七月十五日より同二十五日迄に納付すべき州稅の納期を一ケ月延期する爲め二十八日午前九時四十分州常置員會を開いたが大石中鈴木氏一名缺席の爲内海知事議長席につき約十五分にして異議なく可決した尚内海知事は震災復興につき追加豫算を必要とするので近く臨時會を召集する旨を述べた

警官を召集壽の峰迄行軍

【高雄電話】高雄州警務部では二十八日午前四時全職員の非常召集をなし西子灣グランドに於て宮尾警務部長指揮官となり點檢を行つた後武裝行軍を開始し壽山の頂二千百七十尺の[illegible]迄行軍して同六時半解散した

體育會

【嘉義電話】嘉義市では三十日午前八時半より大林小學校並に公學校兩校で郡下小公學校職員の體育會を開催する、各小公學校職員、郡視學教師等二百餘名が參加する筈

米穀組合から千五百圓獻金

【高雄電話】高雄州米穀商同業組合では全員一致の協議により國防用兵器資材費として金千五百圓を獻金すべく豫て高雄市役所に

人工溫泉場の建設を計畫

臺中市政座談會

【臺中電話】臺中市政座談會は二十七日午後八時より市民館にて開催曾根市長及び常務委員等以下各委員等二十九名出席し左記事項について意見の交換を行つた

一、鐵道列車運轉時刻改正の件

一、電燈の増加及び臺中水道給水擴張の件

一、商況不振の打開策として新遊覽地の件

一、人工溫泉場建設の件

同十時十五分散會した

獻穀田拔穗祭嚴肅に行はる

鳳林支廳林田村に於て

【花蓮港電話】花蓮港廳獻穀田拔穗祭は二十八日鳳林支廳林田村にて行はれたが花蓮港廳よりは政所總務部長拔穗使として藤岡勸業課長、高橋文書課長、藤井公民學務課長等以下五十數名參列し[illegible]式を終了した

役に立ぬ鐵砲を寶物にして喜ぶ

銃器に對する蕃人の愛著心

【花蓮港電話】蕃人は古くから銃器を愛好する習慣にかけて[illegible]

南部の都市代表團臺中で覇を爭ふ

廿九日午後二時から

【臺中電話】全島都市對抗野球試合は雨天の爲め中止となり第一次戰に於て臺中州に勝つた花蓮港隊が待ちくたびれ新竹、嘉義、臺南の三隊により愈々二十九日午後二時より臺中に於て[illegible]

二十九日午後二時 全島都市對抗

三十日午後二時（決勝戰）

地方近事

玉里 花蓮港廳玉里小學校では武道の獎勵により國民精神の涵養を圖るべく劍道部を設立し去る二十二日午後二時半から玉里支廳武德殿で發會式を擧げたが式後劍道に次で大日本帝國劍道形の披露をなし[illegible]

淡水 淡水郡では二十九日午前十時三芝庄公會堂に於て郡下大日本帝國[illegible]

彰化 彰化市農會では來る七月一日より九日まで各町委員宅に於て昭和十一年第一期作[illegible]

員林 員林郡下の各農業[illegible]

南投 臺中州南投郡街庄長會議は六月二十五日午前九時より[illegible]

埔里 臺中州能高郡埔里街[illegible]

北門 臺南州北門郡では去る二十五日午前九時から郡會議室に於て郡下産業組合長及び[illegible]

新營 去る二十五日午後三時[illegible]

州視學に榮轉

【屏東電話】屏東市視學は今回州視學に榮轉[illegible]

嘉義市[illegible]

會事

▲事務研究會 臺中州東勢郡東勢組合及び新高郡魚池組合では三十日午前九時より產業組合事務研究會を開催する

人事

▲福田筑後雄氏（守備隊司令官）二十八日午前臺東より來年後蘇澳に向つた（花蓮港電話）

▲林熊徵氏（大成火災重役）二十八日來新（新竹電話）

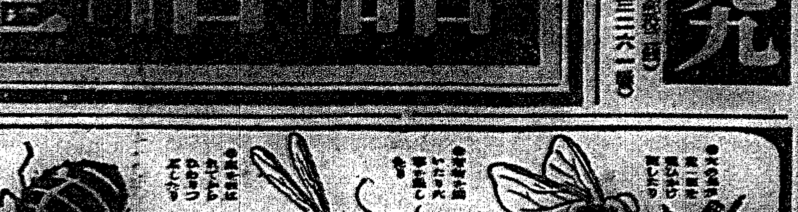
大好評絶讃裡に
日本文學全史
迫る・〆切・
豫約募集・全十二卷・隔月一回配本
隔月會費二圓五十錢・申込金一圓
東京堂

走れは明るい自轉車用の
ナショナル發電ランプ
松下電器

研究社
英語通信講座
每月壹圓
朝涼二時間の活用
獨學者の勝利!
内容見本進呈
東京麴町富士見町五
研究社通信學部

月刊
鷄の研究
東京 鷄の研究社

超強力殺蟲液ハクルは
ハクル



王冠
世界的選手
鈴木龜吉商店
鈴龜の五台

天使 (120)

横光利一 作
宮田重雄 畫

十の十二

「それでは、あたくし、申し上げますが、今仰言られましたことが本當でございますなら、幹雄さまから一言、あたくしに、そのことを仰言つて下さるやうに、おすゝめ願へませんでございませうか。あたくし、幹雄さまから、さう仰言られましたなら、何も申し上げることございませんが、あたくしに默つて、今まで待たせておきになりましたことは、殘念でございますの。あたくし、別に不服を申し立てるんぢやございませんけれど、何か一言仰言つて下すつても、良いかと思ひますの。」

云つてゐるうちに、貞子は涙が溢れて來た。

「さうですとも。それは、幹雄もけしからぬと思ひます。歸りましたら、私から良く、さう申しつけますから、どうぞ、今日のところはお致し願ひたいと思ひます。」

兵衛は氣の毒さうに、一人頷きながら云つてから、懷中から厚い紙包みをとり出して、貞子の前にそれを置いた。

「甚だこれは、失禮ですが、幹雄のお小遣に、お役に立ちますれば私も心が休まりますから、どうぞ一つ、お納め下さい。ほんの、しるしばかりで、失禮ですが。」

「何んでございますの？」

貞子は、眞つ青になると、強く兵衛を睨んだ。

兵衛は眼を反らせて、うろたへながら、紙包をまた押した。

「いや、これは心ばかりのものですが、さア、どうぞ。」

「あたくし、悲しんでをりますのに、まだそんなことをなさいましては、母にも逢へませんわ。どうぞ、それだけはなさらないで。」

貞子は紙包を押し返した。兵衛は、最大邀ひに、一層狼狽すると貞子の方へ近づいて、無理に包を握らせようとした。

「これだけは、お世話になりましたお禮ですから、さア、さア。」

「いゝえ、そんな。」

云つてゐるうちに、貞子はその場へ泣き崩れた。兵衛は顔を赧らめながら、氣恥かしさうな微笑を浮かべてゐたが、

「いや、何んです、これも、みな幹雄の奴が、悪いのです。あれさへしつかりしてをりますれば、みなさんに、こんな御迷惑は、おかけしないんですが、小さいときから、我儘に育てたものですから、親の云ふことを一向ききませんので」

貞子は顔をあげた。

「それでは、あたくし、失禮させていただきます」

挨拶する貞子の手へ、兵衛はまた紙包を、握らせた。

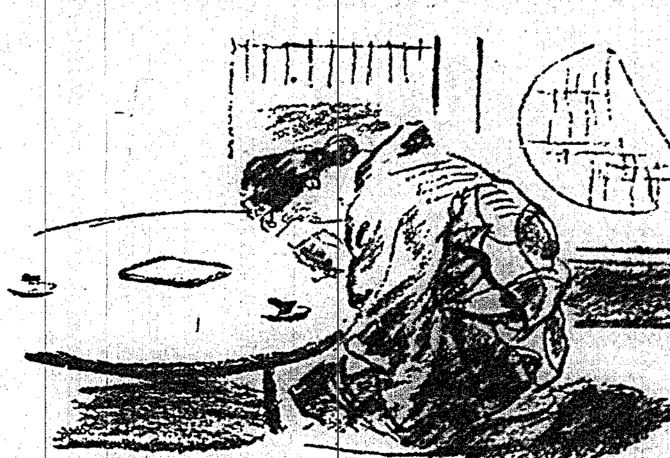
「それでは、どうぞ、これだけはお納め下さいまして。」

「いえ、あたくし、いただきません」

「そんなこと仰言らずに、お持ち歸りを願ひます。これは重々御無禮なことと存じましたが、まア、このやうなときの、禮儀でございますから。」

貞子は、もう兵衛を相手にせずに、立ち上ると、廊下へ出た。兵衛は後から追つて來たが、もうそのときには、貞子は下へ降りてゐた。

外は眞暗であつた。貞子は品川の驛の前へ通りぬけたが。ふと、その足で、横濱の幹雄の家へ、彼に逢ひに行きたくなつた。



ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ…臺北測候所發表
【七・三〇】全國氣象通報(東京)
【八・〇〇】衛生メモ(東京)
【九・三〇】家庭大學講座(臺北) 臺灣の果物(第五講)士林園藝試驗所支所長[illegible]
【一〇・一〇】家庭料理献立(臺北) 靜修女學校教諭[illegible] 一、[illegible]ライスカレー 二、瓜の煮着
【一一・〇〇】日用品小賣値段(各局) 職業紹介事項(各局) 午後の放送番組の發表(各局)

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報・臺北觀測所發表
【〇・一〇】放送局經濟ニュース
【〇・二〇】[illegible]レコード[illegible]
風流柳樽△俳諧 一、雄中おはら節…石川庄吉、前田重作、石黒忠作 二、津輕あいや節…鈴木の家鈴子
【〇・五〇】經濟ニュース に引續き、內臺定期航空旅客時刻及接續列車時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表
【一・五〇】野球中繼(臺中) 都市對抗野球(第一次臺灣大會)…全臺灣都市對抗野球…臺中市水源地球場より中繼
【二・四〇】全國氣象通報(東京)
【五・〇〇】子供の時間(東京) うたのおけいこ(一)子供のテキスト四八、四九、五〇、五一頁 一、オチヤワンのラヂオ(藤波雅彦作詞、長谷山峻彦作曲) 二、僕等の節句(安藤和一作詞、小松耕輔作曲)四家文子
【五・二〇】子供の新聞(東京) 村岡花子
【五・二五】英語講座(臺北) 中等科(第三十六講)片岡治
【五・五五】カレント・トピックス(東京)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北) うたのおけいこ(第十一時間目)沙濱(吉原禮作詞、宮崎琴月作曲)小關正男
【六・三〇】義太夫(東京)、丸の內工業クラブ財團法人大日本弥曲協會結成式場より中繼 新版歌祭文(野崎村の段)久作―竹本土佐太夫、母おかつ―豐竹つばめ太夫、お光―豐竹和泉太夫、お染―竹本小春太夫、久松―竹本相生太夫、およし―竹本土佐子太夫、三味線―鶴澤重造、三味線―野澤吉兵衛、
【七・二〇】浪花節週間(第三日)(東京)赤垣源藏かたみの徳利…敷島大竇
【八・〇〇】時事解說(東京) 法學博士吉田均
【八・三〇】時報(東京)
【八・三一】講談(臺北) 國定忠治 五島旭泉

最近著の雜誌

▲東方之國(六月號)▲法律新聞(第三千八百四十九)▲生保研究時報(第三百號)▲つはもの(第四百九十九號)▲楠正成兵法▲財界觀測(第十八卷第十二號)▲南洋は榮える▲宮澤賢治研究▲大衆國威(六月號)▲國際カーレント(第二號)▲食養と漢方(七月號)▲演劇改(七月號)▲第四十年を迎へて▲實業往來(六月號)▲海(六月號)▲社交(七月號)▲ごろつちよ(六月號)▲あらたま(七月號)▲新興經濟(六月號)▲大衆經濟(第十二號)▲講演(第一百九十二輯)

囍なかだち
求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他一回 壹圓七拾錢
匿名倍額

電話二〇五番 臺灣日日新報社
トラック讓る A A型フォード號三一年後期型一臺 臺灣運送株式會社臺北支店電七〇七
賣地 幸町…約三二〇坪 電六七五〇 中島
賣家 本町一丁目商店用 電六七五 中島
貸家 圓山運動場東側 …宮前町四九四 石橋米吉
貸家 臺北六條通四條…十七圓 西工芸商店(?)
貸間 川端町…
見習助手三名 …
店員 …
看護婦入用 …

淋病薬選定問題

淋病患者は如何なる薬剤を優良とすべきか

それは内務大臣を會長とし、醫藥學界の最高權威者十六名を委員とし、愼重審議の上その品位を定め、日本藥局方に收載し且内務省衛生試驗所に於て檢査封緘せる藥劑が、我醫藥界の基準となつてゐるのである

我商會の淋病藥は政府指定、醫藥學界の最高權威者が選定の日本藥局方收載、同内務省衛生試驗所封緘の治淋劑六種を主藥とし何等副作用なき機配劑せる公認治淋劑なるを以て

良いから効く、効くから賣れる

で非常な發展をなしたのである 病患者は種々の廣告に迷はず有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ

淋病藥	
特製	八日分 四円
別製	八日分 八円
(普通十六日分 十五円)	

梅毒

商會の梅毒藥は政府指定日本藥局方醫藥部三種と皮膚病藥劑數種を主藥とし副作用の絶無を期した出願許可済の公認驅梅劑にして效用のカンソ、ヨコネの治療は勿論、第二期全身梅毒、潜伏梅毒、

潜伏梅毒、梅毒性ロイマチス等も本劑の內服によつて直に排毒作用を行び、梅毒から來る不快症狀や局部的に全身症狀が漸次薄らいで治病の目的を達し得るのである 恐るべき梅毒を子孫に遺傳させざる爲、一日も早く商會の醫藥を服用され治療の目的を達せられよ

梅毒藥	
特製	(十七日分) 六円
別製	(十七日分) 八円
普通(四十日分)	十八円

註 有田ドラッグ專賣所にてお買取あれ

台北 本町二 新起町 大龍峒
基隆 義重町
宜蘭 街南門
新竹 東門市場通
台中 栄町四
嘉義 驛前
台南 錦町一
高雄 山下町

にせ薬をウルサギ師あり
藥箱に大阪内本町有田吉松謹製の文字あるものをお買取あれ

早○男子へ急告！

明朗の春に氣付かぬ人は一生の損失

既婚未婚を問はず多くの男子が其の傾向を有する早期射○は其名を文明病と謂はれる程現代人には多數ある性的(早○)は男子自身の惱みに止まらず夫婦間を蝕む家庭上の重大事である。人生の一番不幸な此の早期射○で日夜人知れず不滿な日を送る性的薄弱な方へ自宅で治療出來る專門の良藥を御頒ち致します。御困りの御方は申込あれ、藥の說明書無代で送る

大阪市東成區中本町四六〇 電東大貳四四六番
城東園藥品部

著名な薬局では、盛んにアペチン錠をお奨めになります。

一、胃弱の方に

「治療は單に對症的のみであつてはならない、宜しく症狀解消と同時に病源に作用せしめよ」と云ふのが現代治療の動向です。アペチン錠も正しくこの理想を具現すべく製出されたものに外なりません。アペチン錠は消化不良、食慾不振等の胃腸症狀の緩解治療と同時に胃の活力を旺盛にし運動機能を亢進して胃腸を強化せしめます。所謂原因療法とも稱し得る所以です。

一、榮養作用

もう一つの特長は榮養作用がある事で、從來の健胃劑になかつた作用であります。それはアペチン錠そのものの成分が榮養價に富めるからであります。ですからまづ前衛として胃腸の強化、消化吸收の良化が行はれ然る後に容易に榮養分の吸收が行はれます。ですから、アペチン錠は

一、病中病後衰弱の方……
一、肺結核で食慾のない方……

にも好適劑であります。」

【主治効能】

消化不良	腸內異常醱酵
食慾不振	病後の榮養增進
常習便秘	乳兒脚氣
便通不整	乳兒綠便
脚氣・貧血	發育不良
榮養障害	小兒消化不良

發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市東區道修町
東京支店 株式會社 小西新兵衛商店 東京本町

胃腸病にアペチン錠

85—643(O)

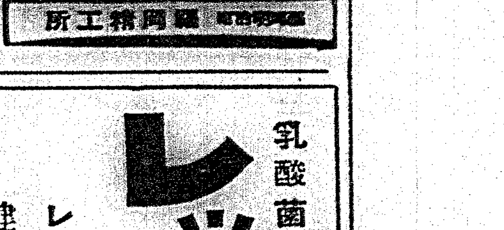
明治アリメント

風味佳良で消化の容易な完全榮養菓

★一枚・10カロリー強★

明治製菓株式會社

効め速き りん病薬
特製 ルーベリ
うみ去り 痛み消散す
竹村製劑所

商工省指定 優良國産品
トップコースター

[illegible]精工所

ノーシン は胃腸をこわさぬ頭痛薬

皮膚疾患治療劑 ミチガール

獨逸バイエル製

ミチガールは皮膚寄生蟲、就中皮癬蟲を滅殺する強烈なる作用を有し、同時に亦皮膚病に因する頑固なる瘙痒を抑止し、皮膚の浸潤、炎症、痂皮、膿痂、水疱等を速に消失せしむ。

ミチガールは惡臭なく、全然無害、無刺戟性にして、其用法亦頗る簡易、清潔なり。

【適應症】皮癬、濕疹、股間部頑癬、水蟲、乳兒頭部濕疹、乳兒傳染性膿痂疹、田虫、粃糠性禿髮、白癬、南京蟲刺螫等。

【包裝】30瓦入 65錢

»Bayer«
バイエル藥品合名會社
神戸局郵便私書函一〇七番

M 11.

乳酸菌榮養飲料 レッキス

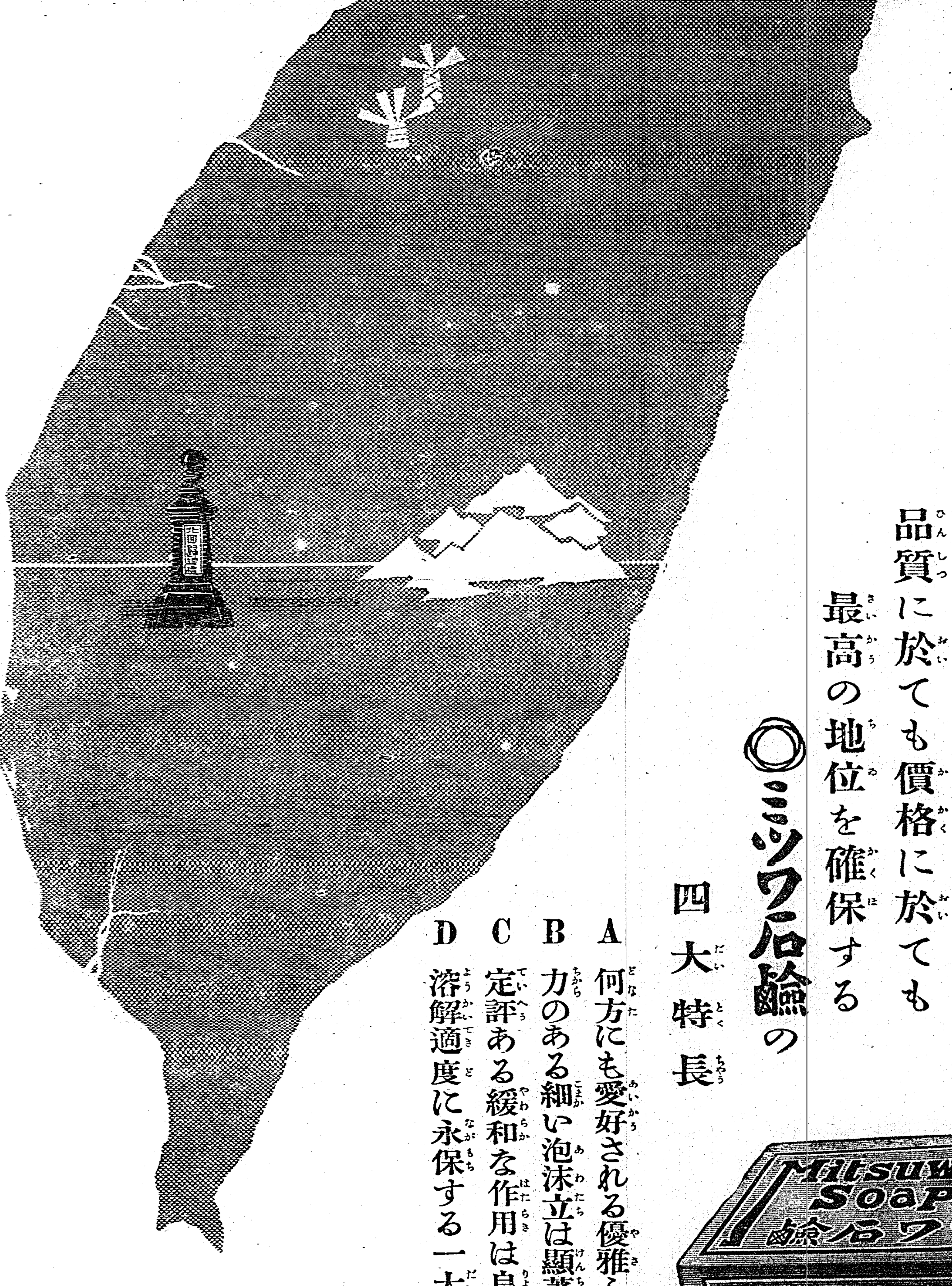
レッキスあり！健康あり！

糖分・アミノ酸・乳酸・ヴイタミンA・B・C・Dを含み乳酸菌の特異性を有す

X—2

祝

台湾始政四十周年記念



ミツワ石鹼

躍進する南海の樂土に
聲價燦たり標準石鹼

品質に於ても價格に於ても
最高の地位を確保する

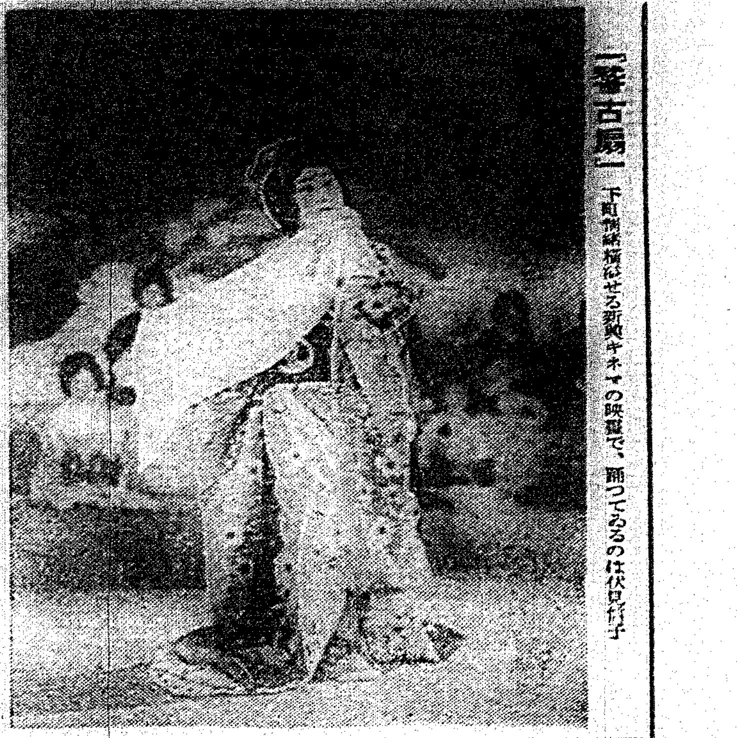
ミツワ石鹼の

四大特長

A 何方にも愛好される優雅しい芳香
B 力のある細い泡沫立は顯著な特長
C 定評ある緩和な作用は良質の證
D 溶解適度に永保する一大德用性

不斷の品質向上の爲ミツワ化學研究所に於て、日夜化學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 藥學士 小平勤氏
農學士 河村正經氏
工學博士 三雲次郎氏
工學士 野中正夫氏

本舗 東京・兩國 ○丸見屋商店



「春古扇」 下町情緒横溢せる新興キネマの映畫で、踊つてゐるのは伏見信子

密室にひそむ女王は どうして子を育てるか?（下）

クヰンの生涯は十五年

☆…さて、蟻は空の新婚旅行を終つて、地上の生活に移ると、雄はやがて斃れ、雌は母としての生活に入ります、母の生活はつまり孤獨の生活で、多くの働蟻に守られながら、黑土を掘り、小さい部屋をいくつも作つて、その入口をふさぎ、子供を生みます

☆…ところで蟻の生殖生活の奇妙なことを述べなければなりません生殖を營むのはキングとクヰンで他は働蟻となつてしまふのです。働蟻は雌雄中性ですが、どちらかといへば雌性に近く雄が働くためにのみ特化して、いはゆる「うまづめ」となつたものと思へば大差ありません

☆…働蟻の一隊は全くの守備兵でせつせと食物を運び、外敵と戰ふ役目をするのですが種類に依つては、兵蟻と名づける軍事専門家のもあります、話は前に戻つて、熱帶に於て女王は多くの蟻の子を生み育てるのですが、卵がかへつて幼蟲となれば、母蟻は口うつしに食物を與へて、その成長を促します、やがて十ケ月程經つと一人前の蟻となるので、部屋の入口の壁を破つて飛び出します

☆…かうして再び前と同じ生活を繰り返して何代もく蟻の生存がつづけられるわけですが、何しろ彼等の地中の生活の神秘は、外面から覗ふことが出來ないので、私達にはつきりしたことはわかりませんが、蟻研究家の記録に依ると女王は十五ケ年以上生きるものもあるといふことです、しかし、日本の蟻はどのくらゐ生きるか、詳細の研究はまだどこにもないやうです

☆…蟻の中で大きなものになると一種で、時に二種に及ぶものがあります、これらは全く蜂のやうな大きさで、時々びつくりさせられることがありますが、その種類は「ムネアカオホアリ」「クロオホアリ」の類であります（内田一）

御存知ですか ―蟻退治―

蟻の害になると、蟻のために庭木をいためられたり、家の中まで上り込んで來たりして、隨分困ることがあります、砂糖蜜などは白墨で輪を描いておけば不思議におもはれるほど防げます、もし、蟻の巣が手に入るやうでしたら青酸加里一十匁を一斗の水に溶かしたものを穴の中につぎこめば庭木には害なく蟻の大軍は忽ち滅亡します、しかし、青酸加里は猛毒で實に危險極まるものですから使用する時にはよく注意しないと大變な事が起ります

今日のスターの十年前は? ―銀幕無駄話―

「十年の歳月のうちに今日のスターたちにどんなことが起るだらうか?」はしばしばハリウッドのサークルで論じられる問ひである、それよりも「今日のスターは十年前何をしてゐたか?」の方が少なからぬ興味ある問題である

彼らの皆に實際あてはまる一つのことは――彼らが知られてゐなかつたといふことだ

× ×

ケイ・フランシスはヨーロッパにゐた、彼女の二度目の夫ウイリアム・A・ガストンと離婚したばかりで、彼女は映畫に入らうなどとは思つてもゐなかつた

× ×

サリ・アイラーズはハリウッドで素朴な高校の女學生だつた

☆

ジョン・ブロンデルは彼女の兩親と一緒に古手のフオードで興行旅行をしてゐた、彼女は時々彼らと一緒にミュージック・ホールで働いた

☆

ルビイ・キーラアとバアバアラ・スタンウイックはブルックリンの同じハイ・スクールに通つてゐた

☆

デツク・ポーウエルはアーカンサスのリツル・ロックで電話會社の雇から銅貨を集めてゐた、結婚しようと目論んで

☆

ガイ・キッビーはミドル・ウエストの株屋で週給八磅にありついてゐた、そして彼の立身出世の絶頂だと思ひ込んでゐた

☆

ジャネット・ゲイナーはサンフランシスコの本屋の勤めを止してハリウッドのエキストラとしての仕事を求めやうとしてゐた

☆

ドロレス・デル・リオはメキシコにゐて、英語を一つも知らなかつた

雜誌紹介

▲短歌研究（七月號） 本號は特輯號で總二百八十頁、明治短歌の研究と題する下に、短歌、長歌、旋頭歌、取交ぜ三十九首を巻頭に、叙事詩、抒情詩、短歌（若山喜志子）（佐々木信綱）歌品の問題、花田比露思）詩と散文との距離（西脇順三郎）九官鳥（長谷川如是閑）島の名前（内田清之助）象徴秘抄（青野季吉）田舎（?）子規（窪野）不可併稱論の經過と其眞相（宮田戊子）明治の和歌革新（小泉苳三）短歌成立の萬葉人の漁撈（岸田定雄）大衆性と藝術性について（渡邊順三）短歌の形態美とその内容（逗子八郎）短歌の形式に於ける擴大性（横山青娥）萬葉集の地理研究（森田豊太郎）萬葉集の綜合研究（澤田總清・西村眞次外三名）及び前田夕暮、相馬御風、吉井勇、岡本かの子等數十名の短歌を載せて居る（定價七十錢、東京市芝區新堀町七ノ一 改造社）

食卓秘帖

丸いたまごも一寸の手加減 スコッチ・エッグス

材料 卵五箇、牛肉五十匁、豚肉十匁、パン少量、鹽、胡椒、パン粉、メリケン粉、別に卵一箇、ラード、トマトケチヤツプ、味の素、紫蘇

調理 卵は熱湯の中で十五分間茹で、殻をとつて置きます、牛肉豚肉はこまかく叩いて、味の素、鹽、胡椒で味をつけ、パンをかたく絞つたものを加へてこれに卵半箇を入れ、再び味の素、鹽、胡椒で味をつけてよく混ぜ合せます、これを五等分して茹で卵を包み、メリケン粉、卵、パン粉の順でコロッケの衣のやうにしてラードで揚げ、そのまま置いた後、二つ宛に切り、トマトケチヤツプをかけて供します

夏季の育兒料として

牛乳や煉乳を お使用の方に

昨今の暑さでは牛乳やミルクは腐敗し易く危險です か弱い無心なお子樣に僅かな親の不注意から腐敗したお乳を與へたら、胃腸を害し遂に愛兒を非常な危險に導きます 粉乳はかゝる危險を除去し安心して夏季も使用される樣に造られた育兒料です ………が然し……… 粉乳には往々砂糖の入つたのがありますから母乳代用には必ず母乳同樣砂糖の入らぬ無糖粉乳 即ちラクトーゲンを御使用される事をお奬め致します

無糖粉乳 ラクトーゲン

育兒の十二ヶ月の冊子 見本贈呈

大阪市東區伏見町二 東京市日本橋區本町二 乾卯食料品株式會社

藥効ヲ兼ネタ 哺兒料 粉末牛酪乳 エレドン

體内腐敗物ノ殺菌作用 消化機能ノ活動ヲ旺盛ニス 消化不良・赤痢・下痢・乳兒濕疹 治療榮養食餌

本島に限り大景品つき賣出し!

大賣行! 臺灣全島に素晴しい大盛況です!!

美味…天下一品! 滋養…世界に冠絶!

臺灣全島各藥店、食料品店、毎購「得力根」一瓶者、各贈左記大景品之抽籤券。祈此好機。以俟此大景品。

臺灣全島の各藥店、食料品店にて「どりこの」一瓶お買求めの方に、左記大景品が當る抽籤券を一枚宛進呈いたします。

一等・十八金側腕時計（六本）

二等・新型旅行鞄（十八本）

三等・絹張洋傘（三十本）

四等・どりこの『得力根』（二百二十本）

景品は何れも嚴選された品ぞろひです

今!今こそ……「どりこの」お求めの絶好機です。

美味 榮養

專賣特許の滋養料

どりこの

暑さしのぎ… 疲勞快復に… 「どりこの」を一家そろつて御愛飲下さい!

「どりこの」の主要成分…葡萄糖・果糖・アミノ酸は直ちに體内に吸收されて血液の榮養になる爲め、健康者の體力を著るしく増進するばかりでなく病弱者や婦人の榮養にもなる理想的な滋養料です。

發賣元・東京小石川・大日本雄辯會講談社 臺灣總代理店・臺北市 盛田商店

進物には信用ある有名商品を贈れ

化粧函入

味の素（登録商標）

御中元に化粧函を御利用下さい

値段は手頃、函代は、無料奉仕

心から感謝されること請合です

値段手頃な化粧函入各種あり

宮内省御用達 味の素本舗 株式會社鈴木商店

君が代を歌つて震災に散つた詹少年

柴山武矩

彰化三勇士の記事を新聞に見た時、私は、あつと聲を立てた。そして、記事を貪り讀みつつ、胸が一瞬に疼いた。血のつながり、心のつながりが、私の魂を引緊めるのだつた。

今回の震災に際しての、美談義行の報告書を讀んでゐる時、詹德坤――僅か十二歳である詹德坤が君が代を歌つて、呼吸を引取つたことを讀みつつ、何といふ可憐な事だ、はらはらと涙がこぼれた。

大湖庄であつたか、下半身、土砂に埋められつつ、死してゆく身を意識して、天皇陛下の萬歳を唱へた少女があつた。此の少女は幸に救はれた。

× ×

美事義行などといふものは、熱意によつて突發的に行はれるものではない。事變はそれを行はしむる、一つの比較的大なる機會に過ぎない。美事義行を爲す人は、必ずとも平素から立派な心がけの人であり、事柄の大少に拘らず、世の爲、人の爲に常に盡して來てゐる人々である。

少年詹德坤が、死に際して、君が代を歌つた?其處に些かでも偶然性が入り得ない。

詹德坤は、大正十二年十二月十七日に、出礦坑の貧しき農家に生れて居る。長男である。六歳まで父母の許で育つてゐる。學齡期になつて、入學の都合上、四、出礦坑から公館まで六粁もあるので石圍庄の伯母の家に預けられ、其處から公館公學校に通つてゐた。そして時々親の許に歸つた。温厚な無口な少年であつた。學業の成績は上位であつた。三年生になつたばかりで不意の死を遂げたのであるが、新學年になつてから、その意氣込みは素晴らしいもので受持教師も非常に期待をかけてゐたのであつた。

伯母の家には、德坤の發明によつて、神宮大麻が祀られてある。朝の手洗が濟むと、此の神宮大麻に拜禮するのが、德坤の日課である。それから、必ず――お早うございます、を言ふ。食事の時も――いただきます。――ごちさう樣でしたを、言ふ。そして何くれと、伯母の用事を手傳つた。此の伯母の家も、二十歳になる一人の孫を相手の貧しき小作農であつた。

學校から歸ると、近所の幼い子等を集めて、國語を教へる、これが德坤の樂しみであつた。近所の人たちからも感心な子だと言はれて非常に可愛いがられてゐたのだつた。

× ×

學校に於ける德坤は、學業に熱心であるばかりでなく、友人たちの誰からも親しまれた。學校では、臺灣語を使はぬことになつてゐた。たまたま、友だちの間に、臺灣語が出ると、德坤は必ずそれを注意したものである。自分でも、たまたまうつかり臺灣語が口に出ることがある。すると、直ぐさま、受持教師のもとに走つて、臺灣語を使用したことを詫びたものである。此の邊の心情は、わづか十二歳の少年として、異數としなければならない。更にきわ立つた事は、掃除當番の時である。德坤は他の兒童の喜ばぬ事を進んでやつて退ける。水汲み役はもちろん、便所の掃除や、殘飯の掃除等に至つては、甲斐甲斐しい働きぶりを見せてゐたといふ。

四月二十日の夜だなつて、出礦坑の父が、ふとやつて來た。久し振りに父に逢つたのだつた。德坤は喜んで父に積もる話をした。――お父さん僕は今年は、一番賞をとりますよ、一年の時も、二年の時も、もう少しのところで一番賞になれなかつた。今年こそ、きつと一番賞をとりますよ――德坤は瞳を輝やかした。

その父母は、小さな位牌を抱いて泣いたらう。――德坤よ、一番賞だ、よくこそ一番賞をとつて呉れた。

その朝、德坤が眼を醒ますと、傍に寢てゐた父が居ない。伯母にたづねると、一寸用事があつて、外に出たといふ。德坤は跳ね起きて大麻に禮拜すると、家を出た。

――もう御飯だからお父さんを見に行つて來ます。

そして、廟の前まで來た時、地震だつた、たちまち崩れ落ちて來た土角の下敷となつてしまつたのだつた。父は直ぐに駆け付けて德坤を掘り出した。伯母も急を聞いて駆せつけた。德坤は父の腕に抱かれて「お母さんはどうしたでせう、早くお母さんを呼んで下さい」と言つたまま意識を失つてしまつた。頭部と足に重傷を受けたのだつた。

それから關基の臨時治療所に運ばれて行つたのであるが、今これを書いてゐる時、關基治療所に出動したのは、臺北州衛生課の安達技師の一班であることが分つた。直ぐに車を飛ばして安達技師を衛生試驗室に訪ふ。

――どうも何百人といふ負傷者を扱つたんですからなあ、はつきり記憶にないですが……待つて下さいよ。

立つて、電話をかけて居るやうだつたが、分つたといふ。州の衛生課員が記憶にあると、いふので、安達氏と同車で、州衛生課にゆく、課員が――十二になる子でせう、といふ。――國語の確者な、前額に傷裂のいつた。ここで安達技師も思ひ出した。

德坤の傷は、前額一糎の上下位の所から、左右の後部にまはること約四十糎ほどの裂傷と、右大腿骨折であるが、頭蓋骨ががく開いて、腦漿が露出するのである。運ばれて來た時には、綿絮のやうにいつたところに、繃帶を纒つたやうなものを纒つて來たさうだがどうも手遅れの傷は免れぬ、と技師は語つてゐた。その黒いものを洗ひ落して、傷口を開くと、既に化膿してゐたさうである。腦が多量に流れたのである。それを洗ひ、出血があつたので縫合して、意識が恢復して來たのであつたが、意識が明瞭になるや否や、學校のこと、受持訓導のこと、諸先生の名を頻にたづねるのだつた。

――こんなに傷は痛いのに、先生はどうして來て呉れないかなあ、と言つてゐた。

――治療は痛いからいやだ、僕もう家に歸りたいんだ、お父さんもう臺灣語しやうと言つた。

あんな痛いものを塗らずに、直ぐ手當を受けたら、そしても少し設備があつたら、或は取留めることの出來た一命であつたかも知れぬと安達技師は語つた。

[illegible]、國語で、通したことは不思議であつた。どんな苦痛の際にある時にも、國語を用ゐてゐた。

碧潭方面の救護に當つてゐた、北村、岸羽、田中の三先生が德坤を見舞つた時には、瞳を濡らして悦んだ。

× ×

容態が思はしくないので、二十二日の朝、苗栗の治療所に送られたのだつたが、先生の名を呼びつづけてゐたさうだつた。

――受持の先生は、もう御出でにならないかしら、僕、此の怪我が癒つたら、一生懸命に勉強するぞ、先生に逢ひたいなあ。

親許を離れ、伯母は可愛がつて呉れたとしても、そこに何となき淋しさがなければならぬ、その淋しさは、學校に於て、紛らされ慰められて來た德坤である。先生に逢ひたい、友だちに逢ひたい、これは彼の切なる願ひであつた。

父も母も、附添うた。そして、容態は刻々に險惡に向つて行つた。

× ×

その翌日の未明、德坤は、また先生に逢ひ度い、と言うた。

最期が分つたらしかつた。これきり、遠い所へ行くと感じたらしい。先生の名を、一人々々口に呼んだ。そして友達の誰彼の名を呼んだ。そして靜かに、その小さな唇を漏れて出るのは、國歌君が代だつた。醫師も泣いた。看護婦も、附添婦も涙に歔りあげた。國語の分らぬ彼の父と母とが、何を言つてゐるのかと聞いた。傍の者が、日本の國歌だ、と說へてゐると、父も母も涙を走らせた。入院患者たちも泣き濡れた。德坤の聲が細るにつれて、周圍の歔欷は次第に高まつた。さうした中に德坤は死んでしまつた。

× ×

花に散つてしまへば香りを留めぬ。人の美しき心情は、大人であれ、子供であれ、散つて永遠に香りを殘る。

私は近頃、これほど可憐な、美しき話を聞かぬ。と共にかかる少年の將來を思ひ合せ、痛くして失つたことを、臺灣の爲に殘念の極みに思ふ。僅か十二歳でありながら、國語に生き、國民精神に生きた、眞底から日本人で生きた詹德坤である。

德坤は、公館庄の大坑墓地に埋められた。墓前に咲くとりどりの花が、雛菊、グラヂオラス、アマリリス、フロックス、エゾ菊、金盞花等が、學童や職員の手によつて墓前に供へられ、朝に夕に、線香の煙に絶えぬといふ。同學校に於ては、小さな記念碑を建立する計畫もあるといふ。

德坤の靈に捧ぐる線香の煙を、永遠に絶たしむること勿れ、である。

雜誌紹介

▲セルパン(七月號)三枝博音、清澤洌、窪田孝吉、片岡鐵兵、岡田三郎、[illegible]、大宅壯一、[illegible]を集めて、[illegible]……G・ウエルズの「[illegible]」である(定價二十錢東京市[illegible]第一書房)

圍碁は 上達し易い

新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難かしいやうに見えて却つて覺え易いものであるから子供でも本筋道を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては興味もなく上達するものでもない

東京 阿佐ケ谷五二四番地圍碁研精會で今回發刊した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の[illegible]定石五先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講義してある

定石をスツカリ覺へば「鬼に金棒」で碁が強くなる[illegible]出來たのである、その上に[illegible]相先の必勝の打ち方戰術が[illegible]に分て講義してあるから初心者でも

本筋の此本につき研究されるなら一箇月を出でずして初段以上の實力を獲得されるのである

尚この外、名人大家の實戰解說、詰碁、大四將、[illegible]、天元、三三、三連星、四角星等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり、一部(各冊)各百頁の

大冊であるが今回新會員五百名限り實費一圓七十錢にて分讓する由且三十周年記念に郵便振替一組及び圍碁券を無代進呈する筈なれば希望者は振替東京二四三番へ送料拾錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

總本美彩色九度高級品秘中の秘 美男美女●四十八態 十八枚一組特價五圓 見本[illegible] 京都市西陣局私書[illegible] 自然社

廣告は宣傳の近道なり

台灣總督府警察局處方劑
內務省指定消毒藥

「後藤」デシン

▲消毒・防臭・殺蟲劑としての機能は……
第一 殺菌力の强大なる事
第二 惡臭を除き芳香性を發揮する事
第三 人畜に無害なる事

「後藤」デシンは吾國の條件を具備し、內務省指定消毒藥であり、傳染病研究所の指定に合格したる優良製品でありますから、防疫上最も安全第一であります。

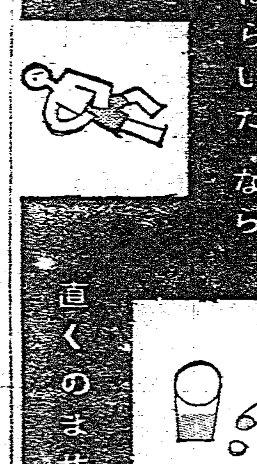
石油罐入は(四十ポンド入)特價提供致します

消毒 防臭 殺蟲

御注意
藥物御註出に付「後藤」デシンと御指命を乞ふ
▲藥局・藥店に販賣す
▲衛生用品店に販賣す
▲[illegible]

製造元 株式會社 後藤デシン本舖 神戸市葺合區八雲通四

高血壓の危險 **オセロ** 拔擢! 俄然好轉



はらいたなら 直ぐのませ!
腹痛タミン

キリンビール

清涼飲料 キリンレモン

中元暑中 御贈答に最適
一打 半打 化粧函

麒麟麥酒株式會社

X-13

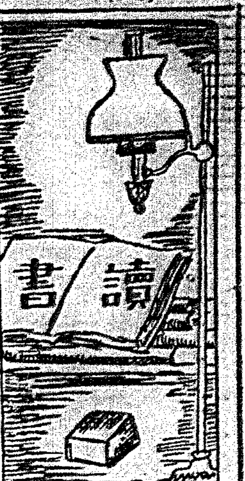
●考へが集中しない 散漫だ 我れ乍ら氣があせる こんな時にノーシンを●

づつう はれやか

神經衰弱

胃腸を強くする 頭痛 疲勞回復藥

待望の鎮劑新發賣



洋書と日本人

丸善で拾った話（下）

早大教授 喜多壯一郎

×…書籍棚の國際的カラー

丸善の際上を一瞥すれば無言の書籍が我が國の文化的色彩を雄弁に物語つてくれる

昔は英文原書が多かつたが現在では英、米、獨は殆ど同様であり、是に次ぐものは佛であるが、其の内容を個別的に觀察するならば其處には各々異なつた文化的カラーを顯はしてゐる

法學經濟方面では斷然獨が他を壓してゐるが政治學經濟學方面では英米が優り、次に位するものに獨佛がある。然し藝術特に美術方面に於ては佛が他を凌いでゐるのが目に付く、技術方面のものとしては英、獨であるが特にハンディのものは米に多い

更に法學の分野に於ても國際法では英佛ものが多く、民法では佛、獨が優る、醫學の部門は前述の如く獨の獨占であるが齒科に關してのみは米の獨擅である、是は米國人がチヨコレートを多く食べるせいであるかも知れない、文學方面も最近佛文學が問題の渦を描いてはゐるが原文ものより英譯が多く讀まれてゐる

×…洋書と婦人

時代の推移と共に婦人の地位も向上し、かつては丸善の際上時たま婦人の姿が見えればそれこそ文字通り紅一點といふ所であつたのだが街路にかける和服洋装が半々になつた今日では服装に關するもの其他料理に就いての雜誌が激増すると同時に店内もレファインされた婦人が目立つて多くなつた

婦人の最も若い洋書讀者で丸善の際上に來られたのは大山元帥夫人で、すでに明治三十年頃屢々訪れられたさうである、故津田梅子女史も早くから姿を見られた一人であるといふ

×…讀書家と癖

讀書家が書籍を店内に漁る場合、其の方法に千人萬様の癖を現はしてゐるのを見る

既に故人となつた小山内薫、芥川龍之介兩氏の如き面白いコントラストをなしてゐて小山内氏が書籍を選定しても決して自分ではそれを持つて行かないで家に屆けさせるに反して芥川氏は書棚をさんざん漁つたあげく自分で重さうに小脇に抱て歸るのを樂しみにしてゐたさうである、小山内氏に屆けさしたものを書齋でおもむろに包紙を開く時の氣分を好まれたさうだが恰も考古學者が古墳を發掘して最後の石棺を覗く時の様な神秘的な好奇心に似たアトモスフィアーを享樂してゐたらしい、それ故自分の留守中に書物が屆けられる言付した場合には家人に『今日はいい買物をしたから屆いても開けてはいけないよ』と斷つて外出されたさうである

或る讀書家は抱て歸る途中我慢しきれず喫茶店へ寄つてカフヱーでも飲みながら包を解いて見る事に一種いふにいはれぬ喜びを感じるのであるが是などは誰でも多少なりと持つてゐる癖であるが丸善に來る或る人はカフヱを飲んで、内容に一通り目を通した上一服入りしてからゆつくり讀むのを習慣としてゐると云ふ風變りな客である

又洋書棚の前に立つにしても新刊書は是々であると出されたものを依り選擇せず買つて行く人と、出された場合若い顔をして決してそれを買はない人とがあるらしい

又書棚に飾つてあるのには目もくれず新に書庫から取出して持つて行くのは未だよいとして厄介なのは現に目の前にあるのに新に外國から取寄せてくれと要求する變人もある『そんな場合はお斷りして困ります』と係の人は憤然として語つた

一方には書棚の一冊を手に取つて頁をパラ〳〵とやつて見てよい香がしないのは元に戻し氣分のよい香がすれば買つて行くといふ奇癖的な購入方法がある、又狹義の讀書に依り云々する詩人や小說家によく見られる癖がある

兒童達に讀ませたい 推薦認定圖書

臺灣圖書館協會

推薦

▲滿洲國皇帝のお話（波[illegible]著）滿洲國皇帝の御生ひ立ちから第一世皇帝として帝位を踏ませられるまでの御經過と滿洲國建立の經過とを、少年少女にもよく理解できるやうに手際よくまとめてある、そしてその話の中に日本の立場をよく說明し、我帝國の公正な對滿關係を明かに認識させるやうに書かれてゐる。揷繪の少いのが殘念である（四六判二三二頁、南光社、定價九十錢）

認定

▲星の生徒（山本奎太郎著）幼年學校に新に入學した若林英雄を中心にして幼年學校の生徒の生活を克明に描寫してゐる、日本精神と共氣風氣慨をそのまま取入れてゐる幼年學校の訓育方針を讀ませて、日本少年の頭にそのまま打込まうといふ著者の考へからかかれたものである（四六版三七九頁小公學校高學年、高等科及中等初學年用、實業之日本社、定價一圓二十錢）

▲親鳩子鳩（佐野[illegible]著）小學校五年生の加藤清少年を主人公として學校での生活、家庭での生活が著者獨特の生新さと溌剌さとで詳述し色々の社會問題を話の中に織りこんでそれが子供にひびく程子が生々しい現實として誰の胸にも響くやうに書かれてゐる、兒童教育に關心を持つ親達や教師達にもよい讀物である（四六版二六二頁、小公學校高學年用、講談社定價一圓）

▲日露戰爭物語上（吉岡[illegible]著）幕末からの日露の關係から說き起し、日露役當時の國民の様子を戰爭を中心として談をすすめ旅順開城まで說いてゐる、ちよつと興味を缺くかと思はれる重要な言葉づかひもあるがよくまとまつてゐて面白く讀まれる（四六版、四六一頁、大同館、定價一圓）

▲お芝居になる面白い理科のお話（細木卯馬著）兒童に興味深さうな二八項目の理科に關するお話を父と子供達との會話の形式をもつて書かれてある、尚各項目毎に種々の場面を作つて話の自然さと面白さを出すことに努力して理科的趣味の養成をねらつてゐる點この種の本には珍しい試みである（四六判、三四二頁、小公學校高學年用、岡村書店、定價九十錢）

新刊紹介

◆陸地測量學（伊藤敬一郎）森林原野の實地測量に從事する事七年鳥取高等農學校に教鞭を取り測量學の講義並に實地指導に與る事十餘年、前後二十年間斯學に豐富なる經驗を有する著者が、目下刊行せられて居る斯界の著書が、その數に於て乏しからずとは云へ殆ど何れも汎論的に傾き餘りに多く、殊に洋書に至つては[illegible]に不便なるのみならず、我國現下の國狀に適はざるもの大なるものあるを遺憾とし、以上の缺陷を補ふため、多年の蘊蓄を傾けて著せるもの。總論及び平面測量、高低測量、特殊の測量の三編に分ち、初學者に取りては入り易く、斯學者に對しては好參考となることを目的として、說く所はなるべく平易ならしめ、懇切を旨とし、普通學の知識に依つて充分了解し得るやうに述べてある（菊判上製五一八頁定價四圓五十錢　東京市神田區錦町一ノ四明文堂）

◆武士道教本（丸岡英夫編）不安と焦燥とに蔽はれた今の世の人は恰も生きる力を喪失したかの如き感がある、正に國家的非常時である、今にして武士道的壯烈の精神を發揮せずば、悔を殘すばかりであるとなし、武士道精神の何たるかを闡明すべく編纂したるもの、武士道の復活（平泉澄）士規七則（吉田松陰）武士道初心集（大道寺友山）士道要論（山鹿素行）士說（室鳩巣）士道抄（山鹿素行）武教小學（山鹿素行）その他佐久良東雄遺書等十二編を收む一讀の價値がある（四六判並製二八六頁定價一圓二十錢、東京市京橋區木挽町二ノ四言海書房）

『媽祖祭』の裝幀　宮田彌太郎裝

西川滿詩集 媽祖祭

合評

吉江喬松　壽岳文章　山内義雄　恩地孝四郎

『吉江』嘗て日本の文學にこれほど南方的な異邦的な情緒を豐富に鮮明に盛り上げたものはなかつた。パルナスイアン風の詩藻が取材を縱横に驅使して豐富な詩藻は國麗たる光彩を放つてゐる。全篇に盈る歡響と詩調と、東西の詩風の渾然たる融合とが[illegible]日本の詩壇はこの南方光の國の詩人の出現をいかに悦んで迎へる事だらう。

『壽岳』いまだに郷土的な香ひの高い臺灣の風景習俗が、この本には充分な藝術表現を得てゐると思ふ。そして措辭のうちに、不思議にも私は、柳村博士（上田敏）の譯出されしポオル・フオールの諸篇から受けるのと同じ感銘をうけたことをも申しそへずには居られぬ。佛教・道德・文藝文學それに入りまじるもつと異國的な氣分と、町を往きかふ女の南國らしいあだめかしさ。これらが著者の詩篇から浮び出てゐる。器物詩としてみても、著者の詩藝と、著者の環境のみがよくなし得るところであらう。

次に裝幀。臺灣の香ひを、生活を、民族の顏色を現はさうとして描かれた苦心に充分酬いられてゐる。ことに本文の用紙のよさには私も、またこれを見た柳宗悅氏も感心した。こんな紙が本に使へる事は大きな幸福である。

『山内』南海の島嶼の[illegible]い如何にもたつかしい好詩集。卷頭「媽祖祭」の好詩篇とともに、この詩集全部が金紙のけむりのなかから滲めき出して來るやうな幻想を抱かせられた。いまも卓上に置いて私は愛玩してゐる。

『恩地』稍、赤系統に題字著者名を太く大きく[illegible]りして裝へかけ、内地に一寸[illegible]な[illegible]物がないが可朝に用ゐる[illegible]符様の實物を貼つてある。表紙には赤々と、例へば臨濟といつた様な或は又[illegible]にある讀書人の詩といふ[illegible]であるのか、[illegible]と書れた文字人物が一様に印されてあり。黄色表題の[illegible]、又前記の[illegible]同月の御符牒の實物が二種で貼り綴られてあり、用紙は珍らかな栗色あるもの。まづ視覺で[illegible]にあるの思あらしめてゐる。詩作品は[illegible]であるかなる言葉である。いかにも臺灣化して生れる、そして詩それを愛する人にして紙上に止めうる選菜の島の情趣であり、普及にしてよく捉へ敍べうるの妙境である。往年の名著「邪宗門」（北原白秋著）に接した時のやうな特殊な感銘である。

臺灣、僕に宥愛の地、そぞろ回想切なるものがある。が臺灣を見ぬ人も恐らくこの特異な感觸を感ぜずにはゐないだらう。それ程臺灣が盛れてゐるのである。勿論、新らしい××××××文明を謳したものではない。[illegible]たちの哥ふソプラノの音聲、[illegible]のまた經つてゐる臺灣文明である[illegible]かかる詩作を日本に止めうることは幸である。[illegible]人たちにも[illegible]（[illegible]、四六版、百十頁、定價一圓二十錢、臺北市大正町一の一[illegible]）

ウテナ水白粉

都會の流れは？

オークルへ！

ウテナのオークルへ

それは、この夏の都會を一貫して流れる美しい流行の大勢です

オークル一號　日本女性の肌に合つた黄味の色

オークル二號　同系統のやゝ濃目の色

解答は

一、〇〇〇クリーム

二、〇〇ゆかた（この懸賞の賞品）

三、御住所御氏名とこの新聞名

ウテナ化粧品の空函（其他）に、右の解答を御記入して必ず封書で、左記へ御郵送下さい。

東京本郷區本郷二丁目　ウテナ本舗懸賞部

評判の明麗ゆかた　五千五百反贈呈

特賞・籤外賞等　當籤十萬五千五百名様

締切　六月三十日

發表七月初旬東京大阪朝日紙上に發表

賞品は、直ちに發送、この夏の御召物になります。

大懸賞

締切迫る

Y. 32.53

10.6-2.2

鐵道貨物 出廻り激增で早くも滯貨の聲

臨時增車も利かばこそ 鐵道部は頭痛鉢巻

大甲溪鐵橋損壞に依る列車不通九日間事故現場にかては徒步連絡及び日月潭線の使用に依つて貨物の運輸に最善を盡したりとは云へその能力が極めて限定された範圍を出でず大局からみてその効果が薄く、そのために列車の開通を待ちあぐんだ貨物が各驛の倉庫に堆積せられたると開通と同時に天候も回復し、一期蓬萊米がいよいよ出廻り期に入りたるとの二つに原因して、全島各驛倉庫の滯貨は瞬く間に增加し、開通前の滯貨一萬八千噸は二十七日現在に於て實に二萬五千餘噸を算した、その主なものは

米 一萬噸
石炭 一萬二千噸
木材 一千八百噸

などで、各驛の保有貨車數も平常の千五六百に比し二十七日は二千八百車に達した、然るに鐵道部にかては例年の如く年末年始の繁忙期に備へるため、機關車、貨車とも多數修理中のことゝて現在の配車能力は一日千五百車を出でない有様である、かくて荷主の要求する輸送のうち約四割づつが滯貨として取殘されるのであるがこの對策として鐵道部では勿論臨時貨物列車の增發を企て開通前後より全線各區間に臨時運轉を實施し、日毎にその回數を增やして極力滯貨防止につとめてゐるが何樣出盛りの米に追はれる一方機關車を新しく使用、移出用白米、日用必需品輸送の手を緩める譯にもゆかず貨物輸送の車輛數もいつ鐵道部は各方面からの配車催促に全く困惑の態で今後の米相場の動き如何に依つては昨年の如き由々しき滯貨問題を惹起するのではないかと氣遣はれてゐる

玖馬が日本品へ二重關稅賦課

日本より新通商協定を提示 玖馬では氣乘薄

【ハヴアナ(キューバ)二十七日發】世界市場に目覺ましい進出を續けてゐる日本商品に對して各國は夫々にその防壁を固めつつあるが中にも日本にとつて有望視せられてゐる中南米諸國中キューバは去る三月十五日キューバに對する輸出總額がキューバよりの輸入總額の二割五分に達せざる諸國商品に對して二重關稅を賦課する旨を決定し日本商品は右適用を受けて最高率の

關稅 を賦課せられるの苦境に立つたので、ハヴアナ駐在日本公使は爾來本國政府と打合せを重ねた結果、愈々二十七日キューバ政府に對し新通商協定の締結を正式に提示した、日本側の今回の新提案の骨子はキューバ特產品たる砂糖及び煙草の輸入を增加して最高關稅の賦課に依つて失はれつつある日本品のキューバ市場における競爭力を回復せんとするものであるが、キューバの一部筋では左の見地より早くも右に對して氣乘薄の模樣あり、新協定の成立までには交渉も

曲折 が豫想されてゐる

日本は現在蔗糖の藥糖をもつて自給自足し得る外に爪哇糖の買入を強要されて困り、又フイリツピンより煙草を購入してゐるため今後キューバより之等商品を購入しても國内においては消費の餘地なく日本は右協定の成立により支那に對するキューバ糖とハヴアナ煙草の賣込の仲買人となつて從來キューバがその輸出市場として有してゐたものを奪はるるに過ぎまい、輕貨輸出に關する制限その他の條件が承認されぬ内は協定は遂れない

移出糖千四百萬擔

輸出糖を差引き 殘糖尚ほ六十萬擔

日本糖業聯合會臺灣支部調査によると五月中移出されたる砂糖は高雄港四十七萬二千八百四十四擔、基隆港二十八萬七千四百五十八擔、計七十五萬九千二百九十二擔にして昨年十一月以降の移出累計高雄港一千二百三萬三千四百九十一擔、基隆港百九十八萬七千五百二十二擔、計一千四百二萬一千十三擔に達した、累計移出糖を糖種別にすれば(單位擔)

	高雄港	基隆港
直消糖	[illegible]	[illegible]
原料糖	[illegible]	[illegible]
白糖	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

即ち兩港合せて直消糖七百八十六萬[illegible]擔、原料糖四百四十八萬四千八百七十二擔、白糖百八十五萬[illegible]擔となる、更に各社別にすると(單位擔)

	高雄港	基隆港
臺灣	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	—
新興	[illegible]	—
鹽水	[illegible]	—
臺東	[illegible]	—
昭和	[illegible]	—
大日本	[illegible]	—
鹽水港	[illegible]	—
昭和	[illegible]	—

今期の新式製糖產額一千五百七十萬九千餘擔の内島内消費約五十萬擔を差引き移輸出力一千五百二十萬擔となる計算で此内臺灣より直接支那滿洲國へ輸出せるもの六十萬擔と右移出高一千四百二萬擔を差引き尚差引き約六十萬擔近い餘力が殘つてゐるわけだが之は大部分六、七兩月中に移出を終る見込である

滿鐵社債

三千萬圓 發行條件決定

【東京二十八日發】滿鐵本年度第[illegible]時貿易銀行たる興銀にシンジケート銀行團の結果發行條件を左の如く決定直ちに主務官廳に認可申請を行つた

一、發額三千萬圓
一、利率四分三厘パー
一、期限十三ケ年(三ケ年据置以後十ケ年毎半期二十萬圓以上抽籤又は買入償還)
一、拂込八月上旬
一、引受シンジケート銀行團

中部米の北送激增

廿八日は二萬七千餘袋著 現物は買埋の爲め高い

大甲溪鐵橋の復修成り貨物列車の運轉漸く開始の結果二十七日より中部米の基隆廻送が俄に增加し來り二十七日は九千二百四袋、二十八日は二萬七千八百四十三袋の著米があつた、何分約十日間に亘つて北部と中部との貨物輸送が中斷し一部日月潭線で援護を受けたものもあるが輸送力に限りありて思ふに任せず食糧品日用品ガソリン等の如き殆んど品缺乏を告げんとする狀況に瀕したので貨物列車運轉開始後はそれらの小荷物、食糧燃料等の輸送を先にし之に貨車を向けた關係上中部米の輸送にまで主力を注ぎかねるやうであり二十八日の狀況では中部各驛から積込み手配を爲し其の時迄に五日目乃至は三日目に達する有樣にて内地へ六月積分約しても移出商は北部米の出遅れと相俟つて現物を手に入れることが容易でなく中には契約米を積出す爲めに買埋を爲したる向もあり中部蓬萊の現物相場は二十八日九圓九十五錢と更に新高値を出すに至つた、因に北部蓬萊は品質不良、移出檢査に合格しかねるものが多いので中部方面のものは未だ一袋も移出檢査を受けず檢査所に於ても困りぬいて機會を見合せてゐるさうである

米國銀生產高

【ワシントン二十七日發本社特電】アメリカ金物統計局の發表によれば最近六ケ月間の銀生產高は左の通りである、アメリカ國内生產高一二、三五五、〇〇〇オンス 世界生產高(推定)九〇、九二〇、〇〇〇オンス

嘉南大圳の排水利用調查

【嘉南電話】嘉南大圳組合では昭和八、九の二ケ年に亘り大圳區域内の排水路三十八線につき排水流量調査を行つて來たが、十年度は之が排水の利用價値調査を施行し十一年三月終了する見込であるが其結果により三年輪作區域、特殊區域並びに二年輪作區域が設定される譯である、最近までの調査の範圍では三十八線の河川の内、流水の利用價値あるものは三分の一内外にすぎない模様で、之とて揚水設備其他之れに伴ふ水路等の工費を投じて果して採算がとれるかどうかと研究の餘地ありと豫想され、何れにしても組合當局では明年三月の調査終了をまち更に第二次的調査を施行する方針である

自產自給を目標に 煙草移民村開設

四ケ年で百五十戸を招致 專賣局の計畫

近年臺灣の煙草の需要著しく增進しつつあることに鑑み

專賣局 では早くより黃色種葉煙草の自產自給政策を樹て島内の增產に力を致して來たが、島内多額の不足を告げ米葉の輸入高は前年度に百萬圓、本年度は更に百五十萬圓に達する現狀であるので東部九地庄方面に煙草耕作移民を招致することゝなつたことは既報の如くであるが、二十八日專賣局發表によれば本計畫の詳細は左の如くである

そこで專賣局は本年度の豫算に煙草耕作移民に關する豫算を要求したが承認されず、遂に臺東廳に相談を持ちかけた結果臺中州沙山庄の農業移民經費の一部を割いて專賣局と協力のもとに本年度から移民を實行することに決定した、移民の豫定地は下淡水溪の浮沙地約千甲であるが、その內豫定の完成せる部分即ち九塊から陸續にかけて九百二十甲の地域を以つて第一候補地とし更にその内七百五十甲を耕作

豫定地 となしたのである、移民の數は第一年度即ち本年度二十五戸、十一年度四十五戸、十二年度四十戸、十三年度四十戸計百五十戸の計畫で、第二年度以後の分は豫算の承認を經てゐるが、本計畫に對しては財務局も若干の應援を與へるもので專賣局の煙草耕作移民補助金は將來一戸當り千圓位に増額な要求ではあるまいと見られてゐる 本年度は專賣局から支出される

補助は 一戸當り五十圓で十七戸分即ち八千五百圓となつてゐる、又本移民第一年目の計畫に一戸當り五甲五分の土地を與へその内三甲九分を煙草耕作地とし四分五厘は飯米用の水田、一分五厘は宅地に、五分は共有地にと夫々充當する、而して煙草の耕作地は三甲九分は之に全部煙草を植へるのではなく二年輪作により每年一甲三分を耕作し殘餘の二甲六分には甘蔗、甘藷、落花生等の作物を豫定しむる計畫である、次に

本移民 の家屋建設費を見るに一戸當り[illegible]

普通銀行の有價證券投資

特に株式投資の殖える傾向は注目に値す

【東京二十八日發本社特電】全國普通銀行の動向を見るに最も顯著な事實は有價證券投資の傾向は依然として止まず其の結果として有價證券投資金は有價證券投資の形となつて現れてゐるが最近は有價證券投資[illegible]

[illegible]

臺陽鑛業

一割八分配當後 株は更に高氣配

臺陽鑛業株式會社は過日の定時總會にて昨年十一月より本年四月に至る半期の利益金處分を可決したが、[illegible]九十二圓に上り[illegible]利益率一割二分七厘[illegible]に倍入金も著しく減少し[illegible]あり又金融業者も[illegible]後に於て增加の可能性が多くなつて來たので[illegible]一割八分の配當を行ひ創立以來未曾有の好成績を收めた 前期の一割配當に比し八分の增配であるが 六分の特別配當も[illegible]常に繰入れられるのではないかと見られ同社の株式は買人あるも賣人なく五十圓拂込株は五十五圓を唱へてゐるが一時より幾十二圓新六四方の高氣配である

東部棧々溪上流にマンガン鑛を發見

埋藏豐富の見込

【花蓮港電話】[illegible]棧々溪上流の山岳地帶一圓はマンガンの埋藏が頗る豐富であると云はれてゐるが、今回臺北州羅東郡[illegible]が[illegible]踏査し[illegible]埋藏區の無盡藏である事を確かめ近く右地域一帶に[illegible]除去願ひを出願する模樣で、若し[illegible]に採掘に着手する計畫らしい 但し右の地域は人跡到らぬ峻嶮な山岳地帶であるため資料の運搬は最も困難とされてゐるが、運搬方法としては北埔方面に製道を敷設しそれより一氣に花蓮港に搬出し[illegible]樣とする計畫である

補助金 として三百五十圓を交付することになつてゐるか[illegible]

[illegible]ち四名、臺東方面の希望者を選して十五名、花蓮港から六名を選抜したので本月一杯には移住を完了させ、八月下旬から九月上旬にかけて愈々播種に取掛る手筈になつてゐる

蔗作研究會

【嘉南電話】蔗作研究會は二十七日大會に二十八日午前九時より[illegible]に開催、出席者は各製糖會社より約百名、[illegible]より十五名、現任[illegible]の開會の挨拶、[illegible]の後[illegible]に移り、大日本製糖[illegible]の[illegible]報告をなし正午休憩、午後一時より講演會を[illegible]が擔任後五時散會した

[illegible]十七日頃安は[illegible]十錢安で[illegible]八十錢安で[illegible]たと見られる

新竹州下產の臺中六五號に異變

五、六割は胴割れ米 土壟間は對策に惱む

新竹州下の一期產蓬萊米は中壢の初[illegible]中壢、竹南の[illegible]約一萬袋であるが、[illegible]不合格に殆ど不可能のため土壟間業者に大恐慌を來たしてゐる、品種は今を時めく臺中六十五號で[illegible]割乃至[illegible]割は五、六割甚しいものに至つては九割占めて居ると云はれ

[illegible]の殆ど全部を占めてゐるため新竹州米の信用上今後出現するものの品質如何を非常に憂慮されてゐる

中米北送の平常化を翹望

【臺中電話】過般の水害の爲め破損せる大甲溪鐵橋は去る二十五日開通を見たが未だ本格的輸送を爲すに至らず、北部行き貨車の輸送を制限してゐるため中部一期米の出廻り期に[illegible]

[illegible]業界の打開が[illegible]なり[illegible]輸出品に何れも[illegible]常化を翹望してゐる

硫安四圓臺割

【東京二十八日發本社特電】[illegible]

インフレ景氣に早くも停頓の聲

その眞ィ正體を摑むべく東京商工會議所が研究

【東京二十八日發本社特電】金輸出禁止以來財界[illegible]を示した我が財界はインフレ景氣停頓の聲が傳へられ早くも證券市場には[illegible]現して來たが東京商工會議所では同所調査部を動員して現下の財界好況の理由を諸方面に研究すると共にその内部に潜む不安の要素を指摘して[illegible]に對する[illegible]とになつたが[illegible]

[illegible]

商況(廿八日)

臺中米價 (二十八日)

△臺蕉米一〇〇圓〇〇錢△在來米三一、四五一錢(臺中驛)

臺米比物相場

[illegible]

臺北內米肥

[illegible]

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

堂島前場先限主な手筋

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

堂島米況後場

【大阪二十八日發】[illegible]

臺內肥料相場

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

高雄在庫米

(二十八日現在)[illegible]

基隆在庫米

(二十八日朝現在)[illegible]

堂島雜觀

【大阪二十八日發】[illegible]

株式

大阪短期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京株況後場

【東京二十八日發】[illegible]

青物魚類卸相場

臺北市中央市場 廿八日(百斤建值)

▲蔬菜(地物) ▲果實(地物) ▲魚類(基隆) ▲鹹物 ▲鹽乾物

[illegible]

痛みと凝りに早く効く!

アスピリン(內服)では胃や心臟に障るといふ方にサロメチール(外用)が太く賞用されます。

いずれも、內用、外用の差こそあれ、サリチル酸の製劑で、痛みを止める重寶藥です。殊にサロメチールは、痛む場所へヂカに滲み込ませて作用させるため効き目が早いので喜ばれます。

温めた手拭かタオルで、先づ痛む場所を温めます、サロメチールを擦り込みます、快よい刺戟を感じながら、いつしか痛みを忘れます、一時間を經ても尙痛みが去らないときは、更に一度繰り返します。

ジメくした天氣には、とかく痼疾が痛み出すものです。一家に一個あればとつても重寶です

肩の凝り 頭痛 齒痛 打身 等に對しても、用法簡單で効力迅速

サロメチール

一圓 五十錢 二圓五十錢 淺扶一圓 藥店にあり

東京市日本橋區本町 藤田邊元三郎商店
大阪市東區道修町 藤田邊五兵衛商店

始政四十周年記念

東京文局發

片倉の進歩せる榮養劑

米の母

胃腸疾患と脚氣の擊滅に

（米の母適應症）
慢性胃腸カタル　消化不良　食慾不振　異常醱酵　下痢、便秘　惡阻　姙産脚氣　浮腫、痲痺脚氣　肺結核　腸結核　結核性腹膜炎　腺病質　貧血　糖尿病　一般衰弱　榮養障碍　産前産後　精力減退　動脈硬化症

製法 專賣特許

藥價低廉
粉末　六〇瓦　五〇錢　一二〇瓦　九〇錢　三〇〇瓦　二圓　六〇〇瓦　三圓六〇錢
錠劑　十日量　六〇錢　一ケ月量　一圓五〇錢

有名藥店、百貨店にありますが、品切の際は直接御注文下さい。
（送料不要）

說明書及見本（新聞名明記の上御請求次第呈上）

大日本體質改善協會
片倉榮養化學研究所
東京・月島（電話・京橋 五六七〇番 振替・東京 三三六二）

オリザニン

脚氣にオリザニンを用ふれば速かに治に就かしめ得るは多數實驗諸家の報告に照して疑ふの餘地なきところなり……

オリザニンは又、脚氣の外、人體必須の副榮養素として種々の場合に賞用せらる……

（1）熱性病者の榮養保持に、食慾不振に（2）姙婦便祕、姙娠嘔吐に、姙産婦脚氣に（3）泌乳不全に（4）虛弱兒の健康並に發育增進に（5）スポーツマンの心臟力保持に、疲勞恢復に……

（說明書進呈）　液、エキス、錠、末、注射液各種

三 SANKYO 共

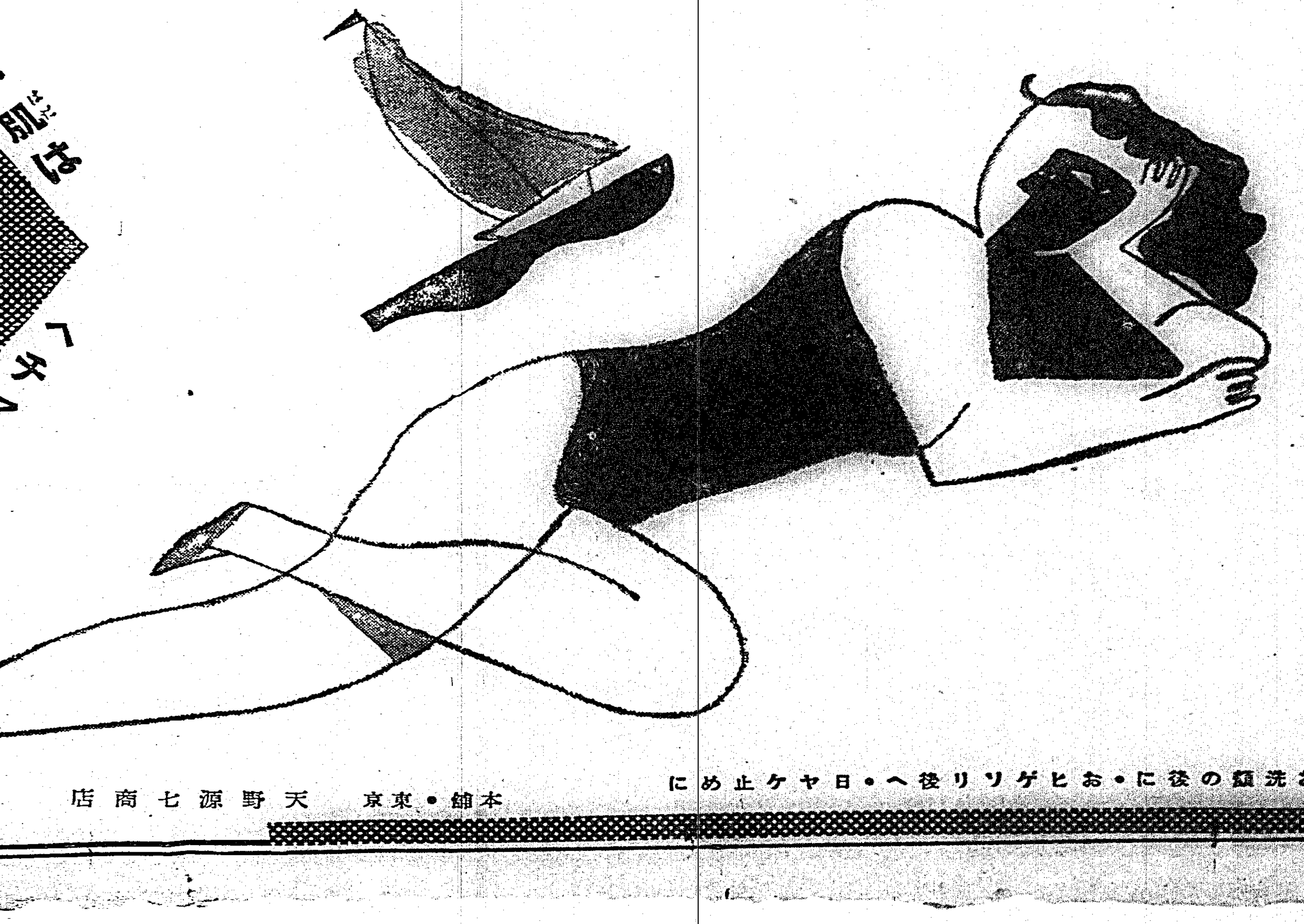
東京・室町
三共株式會社

三共の藥品を網羅せる『三共の藥品』と題せる冊子（定價も記入）進呈いたします、新聞名記入御申越を願ひます

ヘチマコロン

ヘチマの水から發明された化粧水

ほんとうに美しい肌は ヘチマコロンの一滴から



みなさまの夏の魅力の みなもとヘチマコロン！

お化粧下に・お洗顔の後に・ヒゲソリ後へ・日ヤケ止めに

本舗・東京　天野源七商店

60—UP

模範選擧を旗印となし臺北州の取締り決す
違反の檢擧より先づ善導と 水も洩さぬ警察網

本秋十一月頃の第一回選擧を眼前に控へて臺北州下市街庄の選擧取締りの第一線に立つべき州警務部は臺北州が總督府の膝下にある關係上率先して模範選擧を行ひ全島各州に範を垂れんものと先般州下警察課長會議を催して以來石川警務部長、野村警務課長、櫻井高等警察課長等が種々協議した結果、模範選擧をなさんとするには選擧違反の檢擧のそれよりも選擧の善導に待つべきであるとなし、さしあたり第一段の活動として選擧係任の州下警察網を整備すべく

▲臺北並に基隆の二署の高等主任並に各警察課の行政主任を選擧主任に任命

▲これら各署の選擧主任と連絡を計るため州高等課の吉田警部補櫻井警部補の兩名を選擧主任に任命すると

更に各主任に緊密に活躍すべき主任事務を任命して法規の解釋、各市街庄の政情の動向その他具體的問題につき調査研究させる事となつたが近く臺北州令として『選擧取締規則施行細則』が發布されてから更に第二段の活動として各市街庄長の選擧訓練に馬力をかける筈である

ベストを盡し重任を果したい
石川警務部長談

右に關し石川臺北州警務部長は抱負を語る

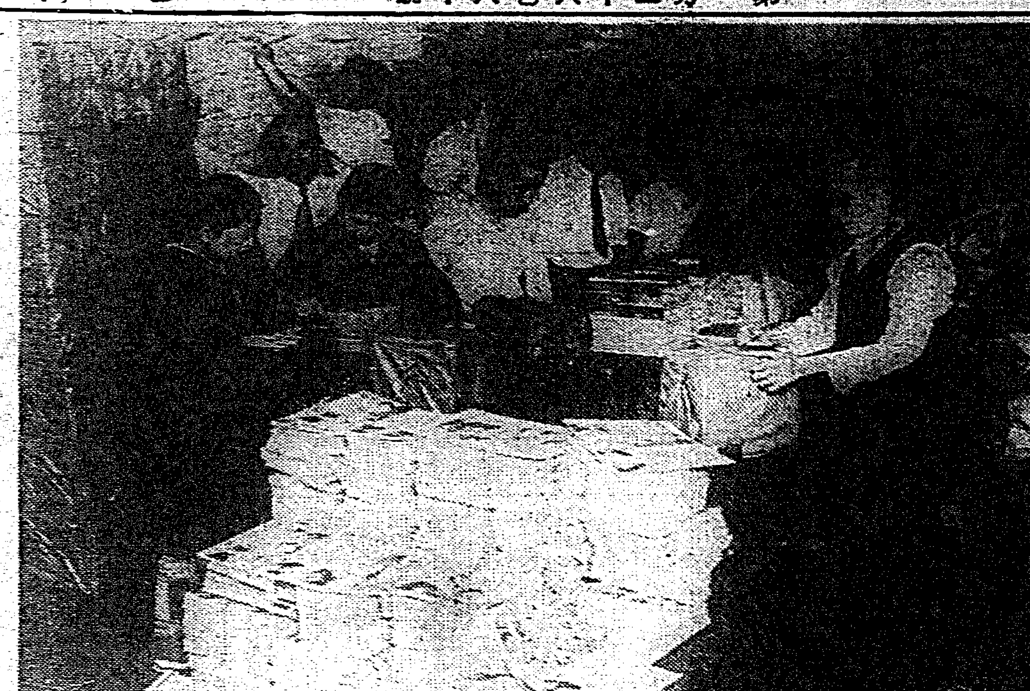
過般の地方制度に一新機軸を劃すべき第一回選擧を控へて臺北州は率先して模範選擧の實を擧げてくれとの總督の御言葉を受けますが、誠に同感でこの重任を果すべく今からベストを盡したいと思つて選擧を中心とする州下の警察網を整備してゐる次第です。州令として選擧取締規則の施行細則は本月末に發布される豫定でありますが、之れには先達の警務部長會議、警察課長會議の協議事項に基き臺北州としての選擧取締方針を精細に規定してあり當州の指導方針もこれに基き效果的にやりたいと思つてゐます

新竹州ではあす公布

【新竹電話】新竹州では三十日附で地方選擧取締規則施行細則を公布するが右は即日施行となつてゐる

基隆の改正地方制度講演

【基隆電話】基隆市に於ける改正地方制度講演は二十八日午後一時から小松內務局長臨席の上行はれる筈であつたが差支への爲め石井地方部長來基、新制度の趣旨と精神に就て明快な解說を行つたが、市各所職員、警察職員の外市協議會員其の他多數の傍聽者があつた



美しい繪本を滿洲國兒童へ

[illegible]

臺南市內に惡性感冒が猖獗
罹病者一千名に達す

【臺南電話】臺南市內では數月來急激に流行性感冒が流行し三十九度から四十度の高熱を發する惡性の病狀を呈しをり罹病者既に二千名に上る盛さである、[illegible]當局はその防止に大童の努力をなしてゐる

未教育補充兵が初めて兵營生活
臺北城南分會主催で

臺北市城南分會では非常時局對應準備の最も重要なる事業として二十八日から未教育補充兵の教育を開始した、午前八時第一中學校に全員集合し全員四十八名（約三分の二以上は大學專門學校又は中等學校卒業生）は中尾副長の引率にて步兵第一聯隊に到り午前十時聯隊本部で第一大隊各中隊の受領員に渡され直ちに勇ましい軍服に服代へ鏡の姿に變はり將校集會所前廣場にて教官緒方中尉から陸海軍人に下し賜はつた勅諭を讀み聞かされ、次に聯隊本部前にて最も嚴肅なる入隊式を擧行、聯隊長桑名大佐より

嚴肅な本務を有する身を以て此度演習の際に進んで、此兵營へ泊に參加したる崇高なる軍人精神の發露である

と訓示せられ續いて訓示を與へられた後全員は四個班に區分せられ兵營內の後短時間の徒手各個教練を實施し、現役兵と共に樂しい兵營給與第一回の晝食を喫し、午後一時から三八式步兵銃を手にして銃の構造、機能各部の實地教育、次に各個教練射擊の動作を行ひ、同夜は夕食後は下士官集會所にて指揮教官以下一同の茶話會を催し二十九日は曉天早起各中隊毎に點呼行はるる早起點呼、勅諭の一齊奉讀、日朝點呼後終日營內にて各個教練其他の一般を教育せられ三十日は早朝より練兵場にて戰鬪教練を實施し、晝食後退營の豫定である

後嵯峨天皇の油繪御肖像
天皇陛下に奉呈 ヒトラー總統から

【ベルリン廿七日發本社特電】獨逸ヒトラー總統は今回武者小路駐獨大使を經て我天皇陛下に人皇第八十八代後嵯峨天皇の油繪御肖像を奉呈した、大使は近く歸國の際之を捧持することとなつた、右御肖像は嘗て京都博物館に奉安して有つたのを三十年前獨逸の博物館が買ひ今迄ミユンヘンの獨逸博物館に有つたものである

始政記念 四十年間の臺灣 (26)
本社主催座談會
互に共婚により混血するが必要
今後は精神文化の開發が最も大切（小宮氏談）

臺灣青年の職業教育は難しい問題

堀內 それから私には名案がある譯ではないのですが、臺灣の青年をどう云ふ風に教育して行つたらよいか、どう云ふ職業教育をしたらよいかと云ふ事は實に困しい問題ではないかと思ふ。私共で醫學を教育してゐると臺灣の青年で醫學を志望して來る者が非常に多い、これは[illegible]ないので皆此處に集つて來たのですが、其の後段々專門學校が出來て來る樣になり高等學校が出來て大學に進む途も拓けて來たので一寸其の方に向つたが、從來の學校を出て見ると如何ともする事が出來ない。其處で又醫學專門學校に入つて醫者になりたいと云ふものが[illegible]ふ教育を受けると、どうも樂かない。工業に向ふ事は甚だ少い。けれ共、學校の教育を一通り受けたからと云つて工業で身を立てる事は一寸分だけしか出來ない事で醫業も矢張り大して伸びて行く途は今の所ない。法律や文學をやつて官吏となる事も今はたつては[illegible]ばならぬが、我々としても考へてやらなければならぬ所で現在就職難は內地人所でなく教育を受けた者程それが多いのです。我々は今名案がないので意見を申上げる事は出來ませんか……

尾崎 私は卒業して歸つて來るものは「醫者を致へ、君等の君先に成功ある事を忘れては相成らん」と致へて醫者に送り出す事を第一の仕事として居りますが、この事は當局者なり政治家が何ものかを考へんで貰ひたい樣な氣持がしますね

堀內 この儘で外に進む途が無かつたら大變な事になりますよ

大澤 當局にお話し差へを願ふ譯がありませうか

精神文化の開發に最も力を入れよ

小宮 將來の臺灣に關して一言いたしたい、教育文化の開發と云ふ事に就ては非常に[illegible]

[illegible]土匪の[illegible]も止めない樣に[illegible]された。[illegible]に[illegible]さんは「[illegible]」と[illegible]士匪にこれで[illegible]し得た心算であるが、將來精神的の土匪の[illegible]ぬ樣に注意しなければならぬ」と云ふ言葉があつたかの如く傳へてゐる。勿論本島に於きましては一視同仁の御趣旨を總ての問題の基本としてこれ迄やつて來、又將來もこれに則るべきは申上げるまでもない事でありませうが、凡ゆる[illegible]を[illegible]する上に於ては餘程[illegible]的文化の開發と云ふ事に就て特に注意をしなければならぬと思つてゐるのであります。[illegible]と云ふ事が最も必要事項ではないか[illegible]方のお話の中にもありました樣に互ひに共婚によつて血を混へると云ふ事が最も必要ではないかと思ひます。[illegible]の樣にスペイン系となつて[illegible]三百年、夫からアメリカ領になつたのですが、スペイン系であつた[illegible]いものであります[illegible]

な狀態に見える點もあるのであります。それと云ふのは現在アメリカ系となつて年月の淺い爲めに未だ兩族の混同と云ふ時代には達してゐない爲めでないかと思ふ。[illegible]に於きましても[illegible]共婚をして[illegible]血が混り合ひ從つて[illegible]の一致同化と云ふ上に於ても其の效果を擧げ得るのであります。[illegible]急に精神文化の發達を謀るといふ事はさう容易い問題ではないと思ひます。殊に四十年の今日に至る迄徵兵制度の施行も出來ない狀態で、地方自治制度改正は既に成りましたが、これも選擧等もあることで理想通りの結果を擧げ得るかどうかは[illegible]と考へる。[illegible]要するに將來年月を經るに從つて精神文化の發達を謀る外ないと思ふ、これは一例でありますが[illegible]制度が[illegible]で[illegible]んでゐる樣に、[illegible]何事も[illegible]と[illegible]くものと云はれて居りますから、[illegible]と思ふのであります

大澤 [illegible]

臺灣を語る座談會續載
東京の分を明日から

本社では臺北に於て四十年間の臺灣を語る座談會を催したが、同時に東京に於ても[illegible]座談會を催して[illegible]深い話を聽き[illegible]今まで聞かれなかつた[illegible]多い、尙この座談會には廿八年頃の從[illegible]、田川大吉郞氏等[illegible]が多く會合したのは一興であつた

近く解職處分
謹愼中の三醫師を 緊急會議の結果決定

赤十字社支部醫院の出火原因は未だ判明せず當署に於て嚴重取調べ中であり當夜の宿直であつた[illegible]、時癡、平良の三醫師は目下謹愼を命ぜられてゐるが堀內同院長は竹林外科部長の除籍をまち二十八日午後緊急會議を開いたが右三醫師は近く解職處分に處せられる事となつた

基隆青訓生徒募集

【基隆電話】基隆青年訓練所にては本年入所せしむべき生徒を募集中であるが應募資格は大正七年四月一日以降大正十年三月三十一日迄の出生內地人男子にして現に官公立中學校及び小學校在學中の者を除く、應募用紙は高等小學校內青年訓練所或は市教育課にて受付け七月一日までに申込まれたいと

美貌の女頭目
ひそかに來臺 彼女の更生こそ見もの

昨年五月下旬[illegible]要として[illegible]島を[illegible]に[illegible]文苑目の[illegible]報道によつて大センセーションを[illegible]據へ只管更生への途を辿りつつあると傳へられてゐたところ、その美貌の女頭目[illegible]子が突如二十八日[illegible]丸で來臺したのである、上陸と同時に密かに臺北某方面に向つたが、彼女の[illegible]こそまた一種の興味深いものであると云はれてゐる

早大柔道部の遠征日程
けふ臺北に到著

臺灣遠征の早大柔道部は吉野丸で二十九日基隆着、直に臺北に向ひ三十日、七月一日の兩日臺北[illegible]、二日の夜行で臺北發高雄へ向ふ以後の日程は左の通り △三日高雄[illegible]△四日[illegible]△五日高雄滯在△六日[illegible]△七日[illegible]△八日嘉義△十三日[illegible]

基隆同趣會

基隆市內の趣味同人より成る基隆同趣會にては二十九日午後六時から義重町一丁目外山茂氏宅にて趣味品の持寄り展覽會及び座談會を催す筈であるが臺北からも珍品の出品あり同好者の來會を歡迎すると

臺北高商柔道部 東海岸へ遠征

臺北高商柔道部選手一行は今井師範の引率で三十日午前八時半臺北驛發花蓮港廳方面に遠征をするが三十日は宜蘭警察と、七月一日は花蓮港警察といづれも練習試合を行ふ由（顔觸）今井教授（選手）兒嶋、杉尾、加藤、岩谷、鈴木（以上二段）佐々木、小西、尾中、山田、遠上、江島（以上初段）後藤、速水、狩野（以上段外）、マネージャー大森

臺北在鄉陸軍下士官會第三回總會は七月三日午後四時から乃木町偕行社

臺灣總督府內務局地方課編
臺灣地方制度法規輯覽 最新改訂版
改訂版刊行期日 來る八月の豫定
發行所 臺灣總督府內 臺灣時報發行所

問題の映畫？ 片岡千惠藏主演
利根の川霧
近日大公開
●入荷此巨篇！此逸品 芳乃館

松竹映畫 今週の特別興行 明朗喜劇週間
大好評を博した浦田明朗桃色喜劇 桑野通子・三宅邦子・坂本武・飯田蝶子
オールトーキー **春江の結婚**
右太プロ二周年記念作品 **唄祭お染狂亂**
特等壹圓 100 貳 60 參 40
第二世界館

[illegible]死去致候間此段御通知申上候 追テ告別式ハ[illegible]執行可致候
昭和十年六月二十八日
男 田村[illegible]
親戚總代 [illegible]
友人 [illegible]

けふの天氣

▲臺北地方 南西の和風晴後曇雨
▲北部地方 南西の和風晴後曇雨
▲昨日の最高氣溫 九十三度六分（午後一時）（臺北觀測所）

今日の船（基隆）

▲出港

船名	時間	仕向地	代理店
△石見丸	後四時	香港	郵船
△朝日丸	前十時	門司神戶	郵船
△長野丸	後三時	高雄	商船

▲入港

△湖口丸	正午	三角	同
△吉野丸	後一時	門司	郵船
△べりい丸	未明	高雄	商船

▲在港

高千穗丸	第三岸壁	商船
大球丸	第一岸壁	同
鳳山丸	第一浮標	同
江龍丸	第二浮標	同
めなど丸	入渠中	同

けふの催し

◇全臺北軍對臺北商業野球戰 午後二時圓山球場
◇舞踊と兒童劇の夕 午後七時半より鐵道ホテルにて
◇新都劇場 午後五時より[illegible]

新公園で演奏
臺北音樂會が今夕七時から

◇市役所內年祭祝歌（チゼリー作曲）
◇東洋の薔薇（ドベニー作曲）
◇メラルド（レハール作曲）
◇小鬼の戲れ（レノアール作曲）
◇ローマネスカ（チゴフ作曲）
◇太鼓船（エッケル作曲）
◇クラツデラダツチ（コンラツデ作編曲）
◇舞友（レザナ作曲）

基隆市の社會教育映畫

【基隆電話】基隆市に於ける臺北州社會教育活動寫眞巡回映寫は左の二ケ所にて開催されるがフヰルムは「からもり」一卷「良き公民として」三卷「臺中地震」六卷であると
二十九日午後七時半 海水浴場
三十日同 公會堂下

中等學校長 長官の招宴に臨む

中等學校長會議は二十八日總督府[illegible]にて開會[illegible]午後三時半から[illegible]後は[illegible]した後[illegible]に於ける[illegible]狀態の説明と成績に就き[illegible]間に[illegible]した[illegible]午後六時から長官の招宴に臨んだ

番號札を全市に配布
町名改正の新竹で

【新竹電話】新竹市の町名改正は愈々來る八月一日より實行されるので關係當局では夫々準備を進めてゐたが[illegible]の四係員は七月一日より十六日迄の間に市內全般に亘り町名及び番號札を配付することとなつた新町名及び戸口數左の如し

新町名	戸口數
田町	二九四
北門町	七八一
新富町	三五四
宮前町	四七七
錦町	五八二
旭町	六一六
表町	九一〇
西門町	四〇二
榮町	一、三三二
東門町	四八二
南門町	三二四
住吉町	五〇七
花園町	九八〇
黑金町	二九五
新興町	一四六
計	八、三六二

屏東臺北間を傳書鳩が競翔
參加四十羽に達する筈 あす屏東驛前で放鳩

臺北に於ける傳書鳩[illegible]北との會、臺北[illegible]の二[illegible]は兩者觀衆の目前で[illegible]三十日開催する由[illegible]屏東驛前を放鳩地とし臺北新公園着[illegible]午前六時屏東にて放鳩の豫定である、參加鳩は四十羽に達する見込みである

日本[illegible]一行のメンバーは左の通り
[illegible]、根本龍夫、久保田生海、柳澤英三郎、木村政顯（以上四段）
[illegible]、柳井敏男、山本秀成、永光傳（以上五段）

愛國婦人會の功勞者
表彰さる

愛國婦人會臺灣本部にては臺南州支部長より管內役職員中功勞顯著なる者表彰方內申があつたので平塚本部長より本會へ表彰方申請中の處今回左記順序の通り總裁閑院宮大妃殿下から有功章御授與の御沙汰があつた

三等有功章 臺南市分會委員 寺島ミネ子
三等有功章 北門郡分會長 江口はな子
一等有功章追附加章 嘉義市分會[illegible] 川添修平
三等有功章 同分會[illegible] 江口[illegible]
一等有功章 同分會副長 [illegible]
一等有功章 同分會副長 江口道子
二等有功章 同分會副長 早川有野子
一等有功章追附加章 同分會委員 長友よね子
二等有功章 同分會書記 古賀義明
三等有功章 同分會書記 西川喜代記

北九州地方の豪雨
福岡縣下が被害甚大
死傷者二十一名に達す

【福岡二十八日發】北九州一帶に降る豪雨は二十八日午後六時に至るも降り止まず福岡縣下の被害甚しく殊に遠賀川の洪水甚しく長崎福岡間[illegible]は至る所に冠水、不通となつた縣保安課に達した報告に依れば午後六時迄の被害狀況は左の如し

死者七名、負傷者十四名、行方不明十二名、家屋流失五戸、家屋倒壞百七十六戸、浸水家屋二千五百五十六戸、堤防決潰二十九ケ所、山崩れ二十三ケ所、田畑浸水一萬二千八百二十九町歩、省線不通五ケ所、私鐵不通二ケ所

電線とバスは復舊
山崩れの臨海道路

【花蓮港電話】二十七日夜來の豪雨にて蘇花道路の一部グークツ間の山崩れの爲め二十八日早朝より不通となつた花蓮港臺北間電話線は[illegible]同日午後一時十五分より通話可能となつた

蘇花道路第一號便バスは何れも運轉不可能となつたので清水の交通局詰所より係員総行員を取除き午後一時に至り漸く復舊したが花蓮港發二號便バスに一時間も遲れ午後一時半發車した

東京に到著

【東京二十八日發】初代駐日滿洲國大使謝介石氏は夫人令息令孃及び大使館員一行四十四名を伴ひ二十八日午後九時東京驛着列車で薫風の驛頭には外務、陸軍、駐日留學生その他日滿關係者多數出迎へた大使一行は直ちに麻布の大使官邸に入つた

日滿不可分關係の徹底明確を期したい
初代駐日大使として來朝した謝介石氏朗かに語る

【神戶二十八日發本社特電】晴れの初代駐日滿洲國大使として赴任の途にある前外交部大臣謝介石氏は川崎參事官、田中秘書官その他家族隨員一行四十四名を伴ひ二十八日朝熱河丸にて折柄煙る梅雨の神戶港に入港した、和田港出迎への記者に對して朗かな語調をラウンジに現はし語る

滿洲國建國以來三度目の渡日になることになり感激一入である、[illegible]ねばならぬ、大使として[illegible]が親善親交せらるる御詔書の一德一心の大精神に則り日滿兩國の不可分關係の徹底明確を期する心算である、子供等の結婚は未だ發表の所になつてゐないのに早く世間に知れ渡つてゐる[illegible]

「新生」の不敬記事は黨部が檢閱濟み
眞相判明せば我當局國府に對し抗議せん

【上海二十八日發同盟通信】新聞「新生」の不敬事件第一回公判は二十八日上海高等法院にて開廷され、被告杜重遠（新生社主幹）は[illegible]記事は中央黨部の檢閱濟のものであるから今日に及んで發禁されたり責任を問はれたりする筈はないと申立てた、右に依り該記事は中央黨部の認可の下に掲載されたものであること明白となつたので我が當局は事の重大に鑑み更に詳細取調べ中であるが眞相判明次第國民政府當局に對し嚴重なる手段を取ることとなつた

模範的の建築用式を頒布

【新竹電話】先般の震災に伴ひ新竹州では地方住民將來の危險を防止する爲め家屋建築用式を一定すべく家屋建築規則施行細則を施行することとなつた右公布は來る七月一日で新竹市を始め一市十一街庄にまづ施行する筈で何れ公布と同時に家屋建築の模範的用式を印刷し各街庄に配布することとなつてゐる

臺灣國防強化聯盟が進言書提出

臺灣國防強化聯盟では二十七日付で總督及長官宛に安保氏外[illegible]の公職除外に關する進言書を、又臺北州知事宛で[illegible]公職除外に關する進言書を、更に軍司令官、參謀長に對し[illegible]の非法行爲に關する進言書を提出した由

低利資金を融通し急速な復興を計る
無力者には補助金を下附か 新竹では一日から州令を施行し

【新竹電話】新竹、臺中兩州では震災地の復興に邁進しつつあるが家屋の建築は兩州下の市街計劃地域に在來ならば臺灣家屋建築規則による可き所災害によつて新に定められた兩州令によつて行ふ事となつた、これを直ちに施行する事は現狀に即せず然しながらこれ等震災地の復興家屋を建築する時は古き家屋を再び繰返さねばならぬ爲め兩州にてそれぞれ各方面より見て新家屋建築規則を實施に關するように緩和した細則を以て州令として發す可く總督府の認可を見、新竹州の新竹、[illegible]のものは七月一日より、臺中州のものも目下[illegible]を行ひつつあるが[illegible]一定期間に限り融通し併せて補助金[illegible]者に對しては[illegible]しめて一日も早く完全なる復興を行はしむる意向であり[illegible]

淡水新莊海山產豚 近日又試賣於香港
臺北豚畜缺乏因而價昂

高雄州下產豚。三四月來配出香港之後。中壢產豚亦相繼輸出。十數日前因大甲溪橋不通。中南部產豚。全不配至臺北。而臺北州下淡水。新莊。海山三郡下之豚。亦由萬華謝全氏其他。試行銷售於香港。爲此臺北家畜市場豚畜缺乏。百斤（百六十六斤餘）拍賣行情。自三十二三圓漲至三十八九圓。若在地所產之上豚。會唱至四十四圓。幸日前汽車全通。南部豚於去二十六日已配到一車。二十七日配到四車。此後豚價或得稍降云。

商銀增配 猶未決定
華銀配利無望

銀行界不況時代。凡初配增配之事。大藏省皆不肯輕許。如臺灣商工銀行。茲値創立滿二十五年。上半期決算。意欲增配二分爲五分。古賀頭取。現正上京中。岡田財務局長援助上京與大藏省交涉。且託未卜能否承認。或如臺銀延於下半期。今尙未定。但銀行自營業績意外良好。利益金八十四萬七千餘圓。一月以後至本月二十四日比前年同期增加三十三萬餘圓。若視昨年下期。則增十九萬餘圓。此乃農村好況。固定貸金回收順調。已視爲絕望之不良貸。且得回收。商業手形割引增加。米資金亦多放出。預金一途。又因農村好況。本支店出張所。總額三千七百萬圓。稍未曾有多量。本期利益金。亦創立以來最多紀錄。五分配當。固綽々有餘裕也云。又華南銀行。亦欲配當。前經與大藏省交涉。結局本期仍無望。有田副總理。來月十四日欲視察南洋各地。大體欲於比島開設華南銀行支店云。

中校長會議第二日 熱心討論礎商事項
正午臨帝大總長午餐

全島中等學校長會議第二日。二十八日午前八時半續開于總督府正廳。中川總督臨席。就各校提出礎商事項。熱心討論。正午臨席幣原帝大總長招待午餐會。並參觀大學。午後會議再開。是日礎商事項如左

一、欲悉始政記念日祝賀式次第（高雄中學校提出）
一、女子教育振興所關件（臺北第一高女校提出）
一、高等女學校。關於教授華道、茶道最適切有效之法。欲悉各校實施狀況並意見（臺北第二高女校提出）
一、關教育實際化。對共學生之分別教授。欲知如何辦理（臺北第三高女校提出）
一、欲悉職員之單獨島外出張狀況（同）
一、高等女學校。作業改爲正科件（基隆高女學校提出）
一、學校囑託醫學校看護婦所關件（新竹高等女學校提出）
一、生徒成績考查所關件（臺中高等女校提出）
一、訓育上對生徒氣質。以如何能爲觀察調查（臺南第一高女校提出）
一、雇員之授業服件（嘉義高等女校提出）
一、高等女學校補習科生徒教養所關件。
一、入學生徒選拔所關件（花蓮港高等女校提出）
一、爲留督校外生徒。由總督府或州援助。有無組織學生々徒教護聯盟之必要乎（臺北商業學校提出）
一、對生徒運動種目選擇之體質基本調查所關件（臺北工業提出）
一、作業教授所關件（嘉義農林學校提出）

岡山農業國民學校 按明春著手工事
經費預算須二萬餘圓

岡山郡民宿望中之農業學校。郡下各庄當局。屢次促進結果。決定編成于昭和十一年豫算。按明春著手工事。夏季開始授業。修業年限二箇年。人員每年豫定三十名。入學資格要高等科畢業者。而校舍位置。豫定置在岡山公學校內。校長及專屬教官各置一名。正詮衡中。其他教官。有岡山州農務係派遣某技師及某技手兼掌。不足者擬由州農畜係囑託由校中選拔委託。經費按二萬餘圓。分爲二年支辦。各庄負擔額如左。

岡山農業國民學校經費各庄負擔表

庄別	經常費第一年	經常費第二年	臨時費第一年	臨時費第二年
	圓	圓	圓	圓
岡山	五〇四	七〇七	六、七〇〇	四、六八六
楠梓	六〇五	六九九	一、〇六八	一、〇四七
燕巢	一〇八	三九九	五〇四	三六六
田寮	一〇八	三九九	五〇四	三六六
阿蓮	三六六	三〇八	五〇四	三二三
路竹	五〇四	四四四	九九九	四六六
湖內	四四三	五〇四	八四二	八〇二
彌陀	五〇四	七二八	一、二〇〇	八〇七
左營	五〇四	八〇〇	一、一〇〇	七〇二

（第一年次臨時費種別如左）

種別	坪數	金額
	坪	圓
校舍及事務室	六五	一、四六五
食堂、浴場及炊事場	六〇	一、一三五
寄宿舍	九八	二、五六〇
堆肥牛豚舍	三九	三九〇
宿舍	一五	一、五〇〇
其他		
計		三、四〇〇

（第二年次種別如左）

種別	坪數	金額
	坪	圓
校舍	一五	一、三五〇
加工室及收納室	八〇	二、一〇〇
寄宿舍	九八	五、五六〇
宿舍	二五	一、五〇〇
其他		
計		九、六一〇

阿緱製糖所 原料員會

臺灣製糖、阿緱製糖所。第三十五期。原料委員會去二十七日。午前十時半開於屏東劇場。來賓伊藤屏東市尹。瀧田警察署長。小山屏東郡守。津下水利組合長。藍高川諸氏。其他官紳數十名。暨原料委員。四百餘名。一同旣著席。安田技師開會辭。次鳥居農事部長敍禮。並報告九年度。原料成績。經過狀況。前期優勝杯。由王生官氏返納。淸水原料主任。報告審查成績。平山重役。對特等九塊庄林岸氏。授與優勝杯。及賞狀。並述謝意。再由安田技師。報告堆肥出品成績。來賓伊藤市尹。小山郡守。藍高川等氏。先後祝辭。受賞者林岸氏。起述栽蔗經驗談。安田技師閉會詞。繼開懇親宴。並演餘興。午後二時頃。於盛會裡散會。

花蓮港廳 廿七日豪雨 臨海道不通

月二十七日午後八時起。凡一時間。花蓮港方面。降雨二十三粍。同廳下新城。牛窟間臨海道路。山崩七處。電話線切斷不通。自動車連絡杜絕。爲是花蓮港電話局。急派工夫。到現場。努力于復舊作業。按至二十八日午後五時。得以開通之也。

宜蘭線機汽車運轉
宜蘭頭圍蘇澳間 及基隆頂双溪間

關於宜蘭線機汽車運轉問題。據諸探聞。宜蘭線中基隆。頂双溪間。臺北鐵道部關係課。現正就其細目調查。關于頭圍。蘇澳間運轉。正由恒吉宜蘭驛長之手立案中。案之內容以宜蘭驛爲中心。向頭圍蘇澳兩地運轉。而宜蘭。頭圍間。一日六往復。宜蘭。蘇澳間五往復。擬於現在列車與列車之間。使之運轉機汽車。據此計畫頭圍。蘇澳間。機汽車運轉三臺。其所要經費。運轉費。人件費。修繕費。本年若有四萬圓。則屆十分。車體以現在西部縱貫線使用之小型車（定員九十六名）充之。關于恒吉驛長之要求三處。本部希望二處。唯剩七點。尙未解決。大體應照希望。本年中。若基隆。頂双溪。頭圍。蘇澳兩區間運轉實現。宜蘭線中。唯剩頂双溪。頭圍間。依三郡下住民運動。使之實現。故三郡下有志蹶起。由各方面所希望

定例閣議
外相報告兩事

東京二十八日電。二十八日定例閣議。午前十時二十分。開於首相官邸。岡田首相。以下衆閣僚出席。先由廣田外相。關察哈爾問題。說明其後經過。而披露南司令官。察哈爾問題。安然解決之電報。次關二十六日。所與俄聯大使會見內容。報告如左。日滿俄三國國境地方紛爭防止。及警備方法。種々協議結果。設置國境紛爭協定共同委員會之事。日俄兩國間。主義上意見一致已明。決定兩國各依具體案、具體的協議之基礎的諒解。經已成立。以求衆閣僚諒解。又林陸相。報告滿洲國視察。提議之午後一時半起內閣審議會第三回總會席上。同十一時半散會云。

北平戒嚴 禁一切交通
人心恟々

北平二十七日急電。二十七日夜。北平全市。臨時下戒嚴令。各城門緊閉不開。一切交通禁止。人心恟恟云。

便衣隊數十名 襲公安局
與警隊衝突

北平二十八日急電。今晚二時、北平市內。突有數十名便衣隊蜂起。襲擊公安局。與警察隊衝突。遂見發砲。下戒嚴令云。

黃色葉煙草 降雨減收
戶平均四百圓

花蓮港廳下。黃色葉煙草耕作成績。前期降雨不佳。後期亦受雨所害。就中林田村。被害最大。去二十一日。開始收納。一戶平均收入。比前年度期。約減有四百圓。全村有五萬圓以上。諸耕作者。頗感苦痛云。

蕃人舊銃 當作家寶
不肯離手

花蓮港廳下蕃地。雖日開拓。對於銃器。則不肯離手。據廳理蕃課調查。廳下蕃人。現在所有隱匿銃約有五百挺。然不得使用者居多。玉里支廳。每一挺。以金二十圓買收。殊不容易放手。非四十圓不肯。其大部分。多屬舊式火繩銃。間雖有毛瑟銃等。然皆不整理。不能實用。獵狩之時。較易射中。由官廳貸出之銃。唯就此舊銃。則留爲一種之傳家寶物云。

花蓮港廳 指導產業 開講習會

花蓮港廳教育當局。對農村青年團員。教授地方產業改善振興所要知識。及體驗。並公民的訓練。主開中堅青年產業指導講習會。本年指定月眉、馬太鞍、瑞穗、玉里第二等四公學校。期日自四月起。至翌年三月。滿一年間。每月講習二日間。講習生指定部落中。選拔年齡十八歲以上公學校畢業生。思想健全。爲青年團中心人物。現從事農業者。指導課目。農業、公民二科以外。有升旗。揭揚國旗。體操、善化作業。學校實習。日誌、座談會。發表研究。質疑應答等。顧本年度。因便宜上。期日延更自七月至翌年三月。又今後每年。照豫定繼續開講云。

督府廳舍火災原因 認定映片自然爆發
查後自然爆發條件具備

旣報總督府火災。由關係當局。調查原因中。至去二十八日。經警務局。發表如左。

去五月二十一日。督府廳舍火災原因。精查結果。斷定爲活動寫眞映片自然爆發。場所在廳舍四層樓上西南隅六角堂。綜合發見之人所言。想無誤處。而六角堂內。滿置寫眞材料圖面等。就中寫眞材料藥品中。有可燃件之藥。然殆無自然發火性物件。該堂內。有臺灣婦人慈善會所有活動寫眞映片。及眞鍮製幻燈機械。合置于一古箱。箱置在煉瓦床上。該映片係明治三十八年購入。經過約三十年間。映片保管方法一不適宜。經過約十年間。依化學的變化。是成爲一種「ニトロセルローズ」。與引火之藥。同係危險件。若十五年後必有自然爆發之虞。且併置有金屬件。危險率更多。又於梅雨。多濕時期。更加促進其自然。在內地方面。于五、六月頃。常見映片自然爆發。而映片自然爆發時。有相當爆音。茲經過三十年間映片。併置于眞鍮製幻燈機械。及是夜夜勤中三名。皆聞有爆音等。諸發火條件具備。故斷定爲出於映片自然發火無疑。而對失火。放火。漏電等。亦十ヶ愼重調查。全無可疑處。將來爲保管映片。及其他危險藥品類者。要十分注意保管。豫爲之防止。又官公署銀行。會社等、有多數之勤務人。爲備非常事變。豫先作成非常勤務規程。而且時々要訓練之也。

北平發列車 在豐臺停駛

北平二十八日電。豐臺兵變。今朝北平發天津行列車。決定在豐臺停駛云。

皇軍一小隊 急派豐臺

北平二十八日急電。豐臺邦人。與于學忠軍衝突之報。我駐屯軍守備隊得之。開案急會議。今朝登時。急派一小隊。乘自動車赴豐臺云。

于學忠殘隊 與日僑衝突說
派員調查虛實

北平二十八日急電。二十七日夜十二時頃。豐臺有日本人。與于學忠麾下鐵甲車隊殘隊。惹起紛擾。決定由北平急派員。前往調查眞相云。

華北察哈爾案 發聲明書

上海二十八日電。華北及察哈爾事件。所關駐華軍司令官。並有吉大使聲明書。二十八日午前十時（臺灣時刻午前十時）在上海帝國大使館發表云。

天津部隊 緊張待機

天津二十八日電。天津軍以北平之兵變。視爲重大乃命部隊待機。如有必要立爲急派相當部隊。頗形緊張。

對玖馬提議新商約 玖馬似不甚應承
爲慮與爭市場於中國

玖馬二十七日電。世界市場。日本商品。陸續進出各國漸々防閑。其中日本所視有望中南米諸國之玖馬。去三月十五日。決定新商約其自玖馬輸入總額。不達玖馬輸出總額二割五分者諸國商品。課以二重關稅。日本商品。遂受此適用。而至課最高率關稅之日本公使。再與本國政府商議對策。結果二十七日正式提議玖馬政府。締結新通商協約。日本此回新提案骨子。在多辦玖馬特產品砂糖及煙草。使日本貨得在玖馬市場。議復競爭之力。玖馬一部。有見及此以不甚爲之乘。三新協約成立之間。想要幾多曲折。日本現在以臺灣產糖。得以自給自足。且買入爪哇糖。又辦比律賓和煙草。今後再由玖馬購入此等商品。國內別無消費餘地。勢必與玖馬。爭市場於中國。且轉賣輸出所關制限。其他條件不見承認。協約立不得云

花蓮港街住宅難
計畫新築街營住宅

花蓮港街役場。爲先作此次新築法院支部職員之住宅。計畫以工費九萬圓。新築街營住宅三十六戶。該計畫。按受融通底利資金、自本年度。準備完整後興工。嗣因敷地問題。遲延未決。迫至最近難解決。而最必要之低利資金不能如意。故未見決定。而此次總督府營繕課直營新築之職員官舍。僅高等官官舍二棟。判任官々舍二棟。其他官舍。全部欲以街營住宅充之。然來九月。法院支部開廳。迫在目前。街營住宅之新築。自然不及。故花蓮港街。現正爲住宅難所苦。高等官及多數判任官。不得不住在旅館云。

臺灣製鹽增資 拓新鹽田
製工業用鹽

臺灣製鹽會社。謀擴張鹽田。生產工業鹽。開懇鹽田豫定地一千二百甲之中。先開三百甲。已提出願書於北門郡役所。當局調查後乃決定許否。如蒙許可。則欲開拓三百甲之資金。須八十五萬圓。其資金若借入。須負擔利息。若欲收拂込。則現在一株二十圓拂込者。時價僅十五圓五十錢內外。株主誠苦痛。理宜將資本二百五十萬圓減資爲百萬圓。對二十圓拂込株二株半。交付五十圓拂込一株。乃新增資四百萬圓爲五百萬圓。新株優先的分配於舊株主。若無希望者。乃募新株主。會社本年上期舉利十五萬圓。配利仍六分。

員林郡下 議員有權者
大都希望官選

員林郡下各街庄役場。現正調查來十月選舉街庄議員有權者數。郡下九街庄拔一萬人。而議員總數。約百四十名。官民選各占半數。據調查結果。正式報出於官廳。如果能達目的則可。若落選時。爲大憾事。莫選不如運動官選爲利。斯時立候補者。比運動官選必更多少。現時有準備官選。未聞有著手民選者。蓋未徹底選舉精神。此後有指導。是正之必要云。

臺中州下芭蕉減產
農會設置試植園
計上豫算五萬餘圓

臺中州下。現在芭蕉生產額大正十三年之全盛時代比較。約減四成。且因土地荒廢。而品質逐年低下。當局鑑此情勢。爰就此栽培法改良。銳意研究結果于本年度豫算。計上五萬餘圓。設置芭蕉試植園。入鹿山技師。與技手數名。自前頃赴州下生產地之大屯郡。南投郡。東勢郡等各地方。實地踏查。物色適地。略已內定。近經常議會確定後。自去二十日著手。又全盛時代之大正十三年度。比較昭和九年度之生產狀態。栽培株數大正十三年度千六百七十萬株。昭和九年度千百萬株。減少五百萬株。而檢查數量。大正十三年度一億七千六百五十萬斤。昭和九年度八千八百萬斤。約減半數。又生產者收入金額。大正十三年度六百三十六萬圓。昭和九年度二百三十九萬圓。減去四百萬圓云。

梅津駐軍 司令官聲明

天津二十八日電。梅津中國駐屯軍司令官之聲明全文如左。

北平及察哈爾發之一部中國官民不法行爲交涉所關。幸中國軍憲。受諾我公明要求。將見履行。至爲同慶。而認其誠意。茲往視確約實行之推移。期待局面好轉、抑此次之交涉。我軍要望之主眼。炳乎想如停戰協定條章。及被我軍憲之堅固誓約。糾彈違反責任。芟除擾亂禍根。互重信義。努力和平。以期北華事態康寧。且對遠滿洲帝國去脅威。並日華兩國親善提攜。乃帝國文武官民一齊所希望。然斯事單以表面的形式的辭令。究非能應變。表面化之不祥事件、其源深。不勝遺憾。

然而適日國民政府。更發全華排外排日禁絕之布告。除去如上禍根、更進一步。殊堪慶賀。唯冀其于一時的便法。待如帝國。既承認其獨立支持之滿洲國。與之共存共榮。且于接滿地域有安維持。有重大關心之日本國軍立場。于同地方各方面。照鑑一切抗日反滿行爲。右聲明也。

昭和十年六月廿八日
支那駐屯軍司令官
中將 梅津美治郎

繼室與姦夫共謀 毒殺兩前妻子案
控訴審二十八日公判

高雄州潮州郡枋寮庄水底寮二七八王金龍。年二十八。同庄許氏款。年二十三。兩人共謀。毒殺兩繼子。該殺人死體遺棄及姦通事件之控訴公判。二十八日午前八時半。在高等法院覆審部。高鎬裁判長。二反田、達井兩陪席判官。伊藤檢察官。關與。安里小山。兩辯護士立會開廷。本件犯罪實。被告女者蔣許氏款。自昭和七年九月。爲蔣連川繼室。與前妻子秀猫。年八歲。及岩吉年四歲同居。而連川許于嫉妬。且性短氣。常虐待繼室。夫婦間時起風波。然蔣與王金龍。自婚約前。已結成不了緣。最近痴情益篤。金龍以爲若兩繼子。投棄水中。僞裝爲溺死。則蔣以不注意。應離緣。則兩人可同白首。遂于三月八日。兩人共謀。以魚藤混糖。給與兩繼子毒殺之、是夕將死屍藏于麻袋。投入于同庄水底寮三二九甘蔗園井中。欲隱蔽罪跡。事件于去六月八日開廷時。檢察官對王金龍求刑死刑。蔣許氏款無期懲役。辯護士陳述無罪論。約二時間。本定十四日定罪。而認公判有再開必要。遂至再開。先就當時對兩人究問之山口元高雄州警部。裁判長詳細訊問事情。次安里小山兩辯護人。就其死因。並後之經過時間。解剖當時胃中存有纖維物。紫斑等。申請專門家再鑑定。合議結果。決定採用。同十一時半閉廷。再鑑定再開期日未定。

基隆聯合青團 巡廻遺跡地

基隆市聯合青年團主催。御遺跡地巡廻。因降雨延期。訂來三十日。由市尹教育課長參加決行。日程是朝六時四十分。集于基隆驛。同八時二分双抵溪。由是處徒步。巡廻瑞芳。澳底。双溪。御遺跡地。途中在三貂嶺上有左記行事。遙拜伊勢大廟。日本國歌合唱。朗誦教化振興修養議詔。發表團員感想。午餐。

狂人監禁中 弄火自焚

北門郡七股庄頂山子三八番地陳明之長男陳蔡。年二十一。日前突然發狂。每日擾亂隣近。家人。另築茅舍禁之。至去二十五日午後九時半。不知何處得來火柴。自已引燃茅草。火勢大熾。逃避無路。幸被隣近發見。急爲撲滅。然已燒得焦頭爛額。半生半死之態。

竊金鑛賊 送檢察治罪

以金瓜石。九分兩礦山地帶爲中心。竊取金礦類約萬餘圓。去五月下旬。被檢舉之張旺枝。年二十三、外十餘名。受基隆郡警察課山野刑事主任究中。茲告一段落。去二十八日。就中七名。送交檢察局。又連累者甚多。現還資金究五、六處云。

臺灣茶業 宣傳部磋商

臺灣茶業宣傳協會。去二十八日午後三時。假臺北茶商俱樂部樓上。開宣傳部第一回磋商會。三澤部長以下委員。及岩田公會鈴木販賣所兩理事。十餘名出席。述招集所以。而後諮問宣傳之方策。種々交換意見。大略一致。內容如左。
一、開茶之夕。
一、舉行祭典行列。
一、採茶歌放送。
一、採茶競技。
一、建議功勞者表彰。及祭先賢。
一、其他宣力施設。
次期訂來七月十日午後正三時。仍在該處續開。同五時頃散會云。

基隆郡金山 家長聯盟
結成式及役員

基隆郡金山庄。爲圖部落之振興。昨年來。對各部落。漸次組織家長聯盟。克舉佳績。近更組織兩家長聯盟。即石水家長聯盟。去于二十四日午後二時半起。在中角派出所。而王大家長聯盟。去二十六日午後二時起。在三公廟前。各舉結成式。家長聯盟會長。報告聯盟組織經過。朗讀宣誓文。次有廣田庄長訓示。及陳庄助役石井巡查。黃淸水家長聯盟會長祝辭。三唱天皇陛下萬歲。家長聯盟萬歲。然後閉會。尙石水家長聯盟役員如左。
▲會長許老頂▲副會長李淸松▲產業部長許振興。副部長許財庫▲教育部長許湖欽。副部長李友彩。▲財政部長許查某。副部長徐連有。▲交通土木部長高子路。副部長洪榮福▲衞生部長許阿輝。副部長許新枝。
三大家長聯盟役員如左。
▲會長尙正治▲副會長蔡崇▲產業部長李詩卿。副部長李金朝▲教育部長李啓昌。副部長鄭火木▲財政部長許焰楠。副部長高淸泉▲交通土木部長蔡長蒼。副部長盧宗文。▲衞生部長李金聲。副部長邱鐵樹

新莊
映寫活寫

此回地方制度改正。欲對一般人士。普及公民會議。州警局依三日記日。在新莊郡下各街庄。上映並會教官活動寫眞。▲發明日七月三十一日午後七時起。▲五股庄八月一日午後七時起▲林口庄八月二日午後七時起▲新莊街八月三日云。

冷用試飲

新莊酒賣捌人及小賣人組合。去二十七日午後二時。在新莊街公會堂。招待官民約八十名。開冷用瑞光酒試飲會。席上由賣捌人小園江陸氏敍禮。金子郡守述謝。一同歡飲至近午後四時始散。

員林
仍舊從業

員林郡下。鳳梨工場三十餘。從業員百餘名。自開組織大合同會社。恐至失業。力向他方面求職。去十六日。臺灣鳳梨合同成立。同二十五日。對前託各舊工場從業員全部。依然採用。一同發表披露。用諸從業員。皆大滿足。

慣竊秤錘

同郡田中庄三塊厝人卓茶宋。年三十外一名。某竊秤錘爲業。自去年於彰北。新竹。嘉義中。竹南。員林。田中。嘉義其他等處。竊取約百件。其贓品于在中乙竊者轉賣與乙。每個一圓五十錢乃至二圓。使竊者頻行。是見。而去二十五日在員林街行竊取時。被主人發見。捕交員林郡。現留置究問中。以外一名尙未就捕。

嘉義
捕兩無賴

原籍島根縣安濃郡太田町人川島王吉。年二十九。山形縣北村山郡楯岡町人松本長雄。年二十七。右兩名無職。住所不定。自本月初旬以來。到嘉義市內各遊玩店。出沒賭賽。或乘在暗中投石。月二十六日午後十二時頃。在西門町六丁目路上。被嘉義署渡邊張兩刑事捕往留署。訊問餘罪云。

巨金被盜

嘉義市山子頂人摇校。去二十六日午前三時。現金一百三十餘圓被盜。即對嘉義署報。目下盤查調查中云。

詩壇

發日山行　黃南叢

混跡漁樵半是非。滄江白石款柴扉。隱將村酒留人醉。解事山翁送客歸。不雨不晴催稻秀。輕寒輕暖趁梅肥。韶光借與東皇管。野菜花開蝴蝶飛。

次韻　溫玉章

漁樵爲伴未全非。山色嵐光翠掩扉。賽祭村中觀客醉。行吟嶺上夜鵑歸。迎風麥浪油油秀。過雨黃梅纍纍肥。惟愛春深郊外景。狂蜂浪蝶各紛飛。

北州同聲聯吟

冷藏庫　擧春 孤賓選

右十七林樹德
不似農家積穀多。欲防物腐賴君。一倉長貯冰如雪。解得炎蒸計亦高。

右十八林述三
笑我何曾食自豪。猩唇鯉尾竊嘗勞。心知此器冰淸潔。風味餘存不腐高。

左十九張庭魁
貯冰倒置最堅牢。食物藏來總不糟。笑殺蒼炎人怕冷。我生未忍受煎熬。

左二十右廿五陳鋐達
鋼鉛造就太堅牢。貯立冰霜氣不逃。自是文明施妙法。來威凜々冠新高。

右二十左廿八陳維藩
製置冰厨固若牢。長防朽得損絲毫。涼添麥酒憑君力。爽透心脾價倍高。

假金票案（四）
指秘密　事實傀㑩

怪客獨至第九夜。主人擺酒歡室。並擺好料理幾樣。兩人對飲。任客縱語。至近十二句鐘。有冲支那入到。時已杯盤狼藉。怪客醉。主人亦醉。和衣睡臥。開支那人見狀。知不可與語。調笑疑目。客明早若醒。可爲我言林某。在前途相候。含盈別去。翌晨客醒。收拾行李。匆匆洗漱。與主人共早餐。又耳語多時。自携行李出門。主人送至門外。至不見其影。乃入室。午後二時。主人告其婦曰。吾有急事。不得不暫歸國。爲我整理行李。主人婦問何時起程。主人云。即晚欲行。果然其晚出門。主人。故鄉。乃青森縣弘前市。據主人婦云。已三年不歸突。我問以今何事欲歸。主人婦云。我亦不知其所以然。彼云有親。在近弘前之山間。開設溫泉旅館。欲與之商一要事。主人去約一星期與四客自上野停車場。驅自動車來。四客俱衣精美服。而長者短者。美者醜者。不一其形。主人命啓二樓一等室與居。且從他旅館借料製被褥。自是每日三餐。備極慇懃。又以自客人。專富四客有餘。極力歡待。廚夫烹調不妙。別傭一上手廚無微不到。大森更爲鈴子酌酒日外風奢甚。可稱酒以禦寒。於是合壺幾杯。鈴子又曰。自此四客來。吾殷率公人大吉。蠢情已結。極力操作。主人尙恐不得客意。雖不知其爲何許人。又不知其爲何等人。然以吾之眼觀之。以吾之意度之。舉動粗豪。言辭鄙陋。鬼田鬼頭。決是一種奸宄之徒。樓上客室。雖爲伏魔殿。大森曰。若爰何名。汝知之否。鈴子曰我不知其詳。記得長而醜者爲飛田氏。短而醜者爲守田氏。又長而美者爲大山氏。短而美者爲小山氏。隔日村上氏又來主人含笑往樓中。爲四客紹介在此五六日間。不知有何大事諸人出入頻繁。旅又有日阿部者。自稱井者。謂是村上會社之重役。又有日小田原者。日小笠原者。謂是村上之同學友。數々過訪。彼等常於樓中。開秘密會議。主人禁言婢不得上樓。茶亦自己持去。經二日。諸人俱去。究不知所謀何事。旋弘前之飛田守田又來。仍與主人密議。旋同乘自動車出。越兩日深夜始歸。形神憔悴。意氣消沈。察言觀色。似有憂者。翌早弘前客去。主人夫婦之言語自茲始。隔得太不可堪。令我不得不辭職。大森曰汝可暫居親戚家。我當爲汝謀一好處。鈴子喜甚。大森又曰我著汝入特言暫安。汝宜速來我家。鈴子以爲可。乃各案竄章歸。（未完）